設　計　書

工事名称　松戸市立第一中学校ほか５校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

工事場所　松戸市岩瀬５８７番地ほか５か所

工　　期　自　令和　　年　　月　　日
至　令和　８年　３月　１９日

設計年月日　　令和　７年　７月　　日

（工事価格　　）

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参　考

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　　　称	数　　量	単位	金　　　額	備　　考
電気設備工事	1	式		
計				

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
第一中学校	1	式		
第二中学校	1	式		
第四中学校	1	式		
栗ケ沢中学校	1	式		
新松戸南中学校	1	式		
和名ケ谷中学校	1	式		
計				

第一中学校

名　　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

第二中学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

第四中学校				
名　　　　称	数　　量	単位	金　　　　額	備　　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

栗ケ沢中学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

新松戸南中学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

和名ケ谷中学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

第一中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
電線管		1	式			別紙 00-0003
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
支持材		1	式			別紙 00-0005 非公開
計						

第一中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ ガード付	49	個			
LED照明器具	LSS1　　-4 -65　　LX ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	18	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
LED照明器具	LSS9　　-4 -37　　LN	3	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0006
ケーブル		1	式			別紙 00-0007
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0008
ボックス類		1	式			別紙 00-0009
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0010
はつり工事		1	式			別紙 00-0011 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0012
計						

第一中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0013
ケーブル		1	式			別紙 00-0014
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0015
計						

第一中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0016
ケーブル		1	式			別紙 00-0017
電線管		1	式			別紙 00-0018
ボックス類		1	式			別紙 00-0019
支持材		1	式			別紙 00-0020 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0021
はつり工事		1	式			別紙 00-0022 非公開
計						

第一中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0023 非公開
計						

第一中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0024
発生材処分		1	式			別紙 00-0025
計						

第二中学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0026
ケーブル		1	式			別紙 00-0027
電線管		1	式			別紙 00-0028
土工事		1	式			別紙 00-0029
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0030 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0031 非公開
計						

第二中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ ガード付	6	個			
LED照明器具	LSS1　　-4 -65　　LX ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	16	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0032
ケーブル		1	式			別紙 00-0033
電線管		1	式			別紙 00-0034
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0035
ボックス類		1	式			別紙 00-0036
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0037
撤去工事		1	式			別紙 00-0038
計						

第二中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0039
ケーブル		1	式			別紙 00-0040
電線管		1	式			別紙 00-0041
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0042
計						

第二中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0043
ケーブル		1	式			別紙 00-0044
電線管		1	式			別紙 00-0045
ボックス類		1	式			別紙 00-0046
支持材		1	式			別紙 00-0047 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0048
はつり工事		1	式			別紙 00-0049 非公開
計						

第二中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0050 非公開
計						

第二中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0051
発生材処分		1	式			別紙 00-0052
計						

第四中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0053
ケーブル		1	式			別紙 00-0054
電線管		1	式			別紙 00-0055
ボックス類		1	式			別紙 00-0056
土工事		1	式			別紙 00-0057
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0058 非公開
計						

第四中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ ガード付	6	個			
LED照明器具	LSS1　　-4 -65　　LX ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	12	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	4	個			
LED照明器具	LSS9　　-4 -37　　LN	4	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
ケーブル		1	式			別紙 00-0059
配線器具		1	式			別紙 00-0060
電線管		1	式			別紙 00-0061
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0062
ボックス類		1	式			別紙 00-0063
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0064
はつり工事		1	式			別紙 00-0065 非公開
撤去工事		1	式			別紙 00-0066
計						

第四中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0067
ケーブル		1	式			別紙 00-0068
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0069
計						

第四中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0070
ケーブル		1	式			別紙 00-0071
電線管		1	式			別紙 00-0072
ボックス類		1	式			別紙 00-0073
支持材		1	式			別紙 00-0074 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0075
はつり工事		1	式			別紙 00-0076 非公開
計						

第四中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0077 非公開
計						

第四中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0078
発生材処分		1	式			別紙 00-0079
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0080
ケーブル		1	式			別紙 00-0081
電線管		1	式			別紙 00-0082
ボックス類		1	式			別紙 00-0083
土工事		1	式			別紙 00-0084
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0085 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0086 非公開
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　－　-400　LZ ガード付	25	個			
LED照明器具	LSR2W　－　-200　LZ ガード付	6	個			
LED照明器具	LSS1　-4 -65　LX ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	16	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
LED照明器具	LRS3　-2 -30　LN	2	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
ケーブル		1	式			別紙 00-0087
配線器具		1	式			別紙 00-0088
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0089
ボックス類		1	式			別紙 00-0090
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0091
撤去工事		1	式			別紙 00-0092
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0093
ケーブル		1	式			別紙 00-0094
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0095
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0096
ケーブル		1	式			別紙 00-0097
電線管		1	式			別紙 00-0098
ボックス類		1	式			別紙 00-0099
支持材		1	式			別紙 00-0100 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0101
はつり工事		1	式			別紙 00-0102 非公開
計						

栗ケ沢中学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0103 非公開
計						

栗ケ沢中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0104
発生材処分		1	式			別紙 00-0105
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0106
ケーブル		1	式			別紙 00-0107
電線管		1	式			別紙 00-0108
ﾒｯｾﾝｼﾞｬﾜｲﾔ		1	式			別紙 00-0109 非公開
ボックス類		1	式			別紙 00-0110
土工事		1	式			別紙 00-0111
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0112 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0113 非公開
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　－　-400　LZ ガード付	25	個			
LED照明器具	LSR2W　－　-200　LZ ガード付	6	個			
LED照明器具	LSS1　-4 -65　LX ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	16	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
LED照明器具	LSS9　-2 -30　LN	3	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0114
ケーブル		1	式			別紙 00-0115
電線管		1	式			別紙 00-0116
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0117
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0118
撤去工事		1	式			別紙 00-0119
計						

新松戸南中学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0120
ケーブル		1	式			別紙 00-0121
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0122
計						

新松戸南中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0123
ケーブル		1	式			別紙 00-0124
電線管		1	式			別紙 00-0125
ボックス類		1	式			別紙 00-0126
支持材		1	式			別紙 00-0127 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0128
はつり工事		1	式			別紙 00-0129 非公開
計						

新松戸南中学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0130 非公開
計						

新松戸南中学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0131
発生材処分		1	式			別紙 00-0132
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0133
ケーブル		1	式			別紙 00-0134
電線管		1	式			別紙 00-0135
ﾒｯｾﾝｼﾞｬﾜｲﾔ		1	式			別紙 00-0136 非公開
ボックス類		1	式			別紙 00-0137
土工事		1	式			別紙 00-0138
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0139 非公開
直接仮設		1	式			別紙 00-0140
はつり工事		1	式			別紙 00-0141 非公開
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ ガード付	3	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
LED照明器具	LSS9　　-4 -37　　LN	3	個			
電灯分電盤	内部改修	1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0142
ケーブル		1	式			別紙 00-0143
電線管		1	式			別紙 00-0144
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0145
ボックス類		1	式			別紙 00-0146
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0147
撤去工事		1	式			別紙 00-0148
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0149
ケーブル		1	式			別紙 00-0150
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0151
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
体育館空調 電源分岐盤		1	面			
電線		1	式			別紙 00-0152
ケーブル		1	式			別紙 00-0153
電線管		1	式			別紙 00-0154
ボックス類		1	式			別紙 00-0155
支持材		1	式			別紙 00-0156 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0157
はつり工事		1	式			別紙 00-0158 非公開
計						

和名ケ谷中学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 225AF/150AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0159 非公開
計						

和名ケ谷中学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0160
発生材処分		1	式			別紙 00-0161
計						

第一中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	22	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	17	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	17	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	17	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0003
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	15	m			
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	15	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	2	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	2	か所			
計						

第一中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0005

第一中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0006
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	6	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ11回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ14回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0007
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	530	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	75	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	94	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	372	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	96	m			
計						

第一中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0008
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	135	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	10	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	11	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0009
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

第一中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0010
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	300	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	1,080	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0011

第一中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0012
HID灯器具 撤去	直付　　400W以下 再使用しない	49	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	18	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	2	個			
Hf蛍光灯器具 撤去	露出形 FHF 32W ×1 再使用しない	3	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	19回線　再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2mm2 × 1本 再使用しない	532	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	3,245	m			
計						

第一中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0013
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0014
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	67	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	12	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0015
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	67	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
計						

第一中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0016
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	74	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0017
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	255	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	28	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	66	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	120	m			
計						

第一中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0018
厚鋼電線管 (G)	露出配管　28mm	18	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　36mm	37	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　42mm	70	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	34	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

第一中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0019
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		4	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0020
接地工事		1	式			別紙 00-0021
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0022

第一中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0023

第一中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0024
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0025
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		5	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		50	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

第二中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0026
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	141	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0027
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	2	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	134	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0028
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	1	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(80)	20	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	1	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　80mm	1	組			
計						

第二中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
土工事		1	式			別紙 00-0029
掘削埋戻 人力	W400 x D700 x L20m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0030
はつり工事		1	式			別紙 00-0031

第二中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0032
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	3	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ3回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ6回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ13回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0033
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	76	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	30	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	44	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	93	m			
計						

第二中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0034
厚鋼電線管 (G)	露出配管　42mm	15	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	2	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0035
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	55	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	15	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	11	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	11	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						

第二中学校		電灯設備			電灯分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0036
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0037
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	250	㎡			
床面養生 （敷込・撤去共） （材工共）	ブルーシート敷き	920	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						

第二中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去工事		1	式			別紙 00-0038
照明器具 撤去	直付　高天井　LED 400型 再使用しない	3	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	8	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	4	個			
白熱灯器具 撤去	ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ　　再使用しない	2	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	6回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	9回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	15回線　再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0㎜　× 1本 再使用しない	220	m			
計						

第二中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0039
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0040
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	77	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	19	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0041
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	17	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	2	か所			
計						

第二中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0042
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	77	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
計						

第二中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0043
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	35	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0044
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	660	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	18	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	70	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	116	m			
計						

第二中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0045
厚鋼電線管 (G)	露出配管　28mm	12	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　36mm	13	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　42mm	43	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	63	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

第二中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0046
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	6	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		7	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0047
接地工事		1	式			別紙 00-0048
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0049

第二中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0050

第二中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0051
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0052
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		2	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		10	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

第四中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0053
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	2	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0054
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	1	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	2	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	36	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0055
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	1	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆無)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(80)	36	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	1	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　80mm	1	組			
計						

第四中学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0056
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0057
掘削埋戻 機械	W400 x D700 x L36m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ 撤去新設	W400 x D50 x L30m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0058

第四中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0059
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	144	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	409	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	70	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	113	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	324	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	93	m			
計						
配線器具		1	式			別紙 00-0060
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	6	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ10回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ13回路	1	個			
計						

第四中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0061
ねじなし電線管 (E)	露出配管　　51mm	12	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	44	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	5	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (ねじなし電線管)	E51	2	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

第四中学校		電灯設備			電灯分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0062
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	148	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	15	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	70	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	11	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	8	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	15	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	8	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0063
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

第四中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0064
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	930	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0065

第四中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去工事		1	式			別紙 00-0066
昇降機制御盤 撤去		1	面			
照明器具 撤去	直付　高天井　LED 400型 再使用しない	3	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	12	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	4	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	4	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	1回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	14回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	18回線　再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	1.6㎜　× 1本 再使用しない	19	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0㎜　× 1本 再使用しない	3,496	m			
計						

第四中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0067
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0068
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	74	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	22	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0069
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	74	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
計						

第四中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0070
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	86	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0071
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	489	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	33	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	90	m			
計						

第四中学校	電灯設備			空調電源		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0072
厚鋼電線管 (G)	露出配管　28mm	13	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　36mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　42mm	42	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	82	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

第四中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0073
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		7	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0074
接地工事		1	式			別紙 00-0075
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0076

第四中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0077

第四中学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0078
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0079
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		2	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		10	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0080
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	68	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0081
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	60	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0082
厚鋼電線管(G)	露出配管　　70mm	53	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆無)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	6	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(80)	5	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	6	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　80mm	1	組			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0083
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		5	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0084
掘削埋戻 人力	W400 x D700 x L5m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ 撤去新設	W400 x D50 x L5m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0085
はつり工事		1	式			別紙 00-0086

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0087
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	516	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	45	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	49	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	351	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	56	m			
計						
配線器具		1	式			別紙 00-0088
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	6	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ11回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ14回路	2	個			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0089
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	37	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	12	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0090
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0091
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	300	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	1,040	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去工事		1	式			別紙 00-0092
昇降機制御盤 撤去		1	面			
安定器収納盤内撤去	安定器撤去	1	面			
HID灯器具 撤去	直付　　400W以下 再使用しない	28	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	16	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	4	個			
蛍光灯器具 撤去	埋込形　　FL 20W　×2 再使用しない	2	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	6回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	8回線　再使用しない	1	個			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	12回線　再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2mm2 × 1本 再使用しない	13	m			
600V絶縁電線 撤去	3.5mm2 × 1本 再使用しない	3,362	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	258	m			
600V絶縁電線 撤去	14mm2 × 1本 再使用しない	12	m			
CVｹｰﾌﾞﾙ 撤去	3.5mm2- 2C 再使用しない	219	m			
VCTｹｰﾌﾞﾙ 撤去	3.5mm2- 3C 再使用しない	20	m			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0093
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0094
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	105	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	10	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0095
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	15	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0096
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	168	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0097
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	278	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	59	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	94	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	313	m			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0098
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	46	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	18	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	81	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	51	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

栗ケ沢中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0099
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	7	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		10	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0100
接地工事		1	式			別紙 00-0101
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0102

栗ケ沢中学校		受変電設備				
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0103

栗ケ沢中学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0104
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0105
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		30	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0106
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	75	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0107
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	50	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	10	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	20	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0108
厚鋼電線管(G)	露出配管　　70mm	45	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆無)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(80)	20	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	7	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　80mm	1	組			
計						

新松戸南中学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾒｯｾﾝｼﾞｬﾜｲﾔ		1	式			別紙 00-0109
ボックス類		1	式			別紙 00-0110
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	6	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		6	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0111
掘削埋戻 機械	W400 x D700 x L20m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ 撤去新設	W400 x D50 x L20m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0112

新松戸南中学校		電灯設備			電灯幹線	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0113

新松戸南中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0114
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	6	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ14回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ11回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0115
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	102	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	464	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	15	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	47	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	325	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	121	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0116
厚鋼電線管（G）	露出配管　　42mm	12	m			
二種金属製可とう電線管(F)（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）	（50）ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ（厚鋼電線管）	G42	2	か所			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0117
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	73	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	54	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	6	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	11	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0118
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	300	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	300	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	1,080	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去工事		1	式			別紙 00-0119
昇降機制御盤 撤去		2	面			
HID灯器具 撤去	直付　　1000W以下 再使用しない	28	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	16	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 20W　×2 再使用しない	3	個			
昇降機ｽｲｯﾁ 撤去		1	面			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	15回線　再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	258	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 3C 管内 再使用しない	69	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2mm2- 3C 再使用しない	417	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ 撤去	5.5mm2- 3C 再使用しない	348	m			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0120
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0121
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	101	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	11	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0122
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	13	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	3	個			
計						

新松戸南中学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0123
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	79	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0124
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	304	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	27	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	47	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	80	m			
計						

新松戸南中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0125
厚鋼電線管 (G)	露出配管　28mm	59	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　36mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　42mm	41	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	41	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

新松戸南中学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0126
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	11	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		13	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0127
接地工事		1	式			別紙 00-0128
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0129

新松戸南中学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0130

新松戸南中学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0131
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0132
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		30	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0133
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	112	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	39	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0134
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	62	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	39	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	20	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	30	m			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0135
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　70mm	55	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　70mm	35	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	6	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G70	6	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G70	4	か所			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(80)	30	m			
異種管接続材	FEP用　A型　80mm	1	組			
計						
ﾒｯｾﾝｼﾞｬﾜｲﾔ		1	式			別紙 00-0136

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0137
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 300	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0138
掘削埋戻 機械	W400 x D700 x L30m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ 撤去新設	W400 x D50 x L25m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0139

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設		1	式			別紙 00-0140
高所作業車	オペレーター共	2	台			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0141

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0142
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	2	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ3回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ3回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ10回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0143
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	65	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	73	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	60	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	94	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	82	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	139	m			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0144
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	12	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	2	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0145
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	120	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	55	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	11	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0146
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0147
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 （敷込・撤去共） （材工共）	ブルーシート敷き	1,080	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	40	枚			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去工事		1	式			別紙 00-0148
照明器具 撤去	直付　高天井　LED 200型 再使用しない	3	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	吊型 再使用しない	2	個			
Hf蛍光灯器具 撤去	露出形 FHF 32W ×2 再使用しない	3	個			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 3C 管内 再使用しない	84	m			
ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 撤去	12回線　再使用しない	1	個			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0149
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0150
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	88	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	11	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0151
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	88	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0152
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	91	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0153
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	402	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	37	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	30	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	114	m			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0154
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	17	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	25	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	55	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

和名ケ谷中学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0155
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 300	7	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 (錆止め塗装)	200 x 200 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		6	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0156
接地工事		1	式			別紙 00-0157
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0158

和名ケ谷中学校　受変電設備

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
立会検査		1	式			別紙 00-0159

和名ケ谷中学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0160
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0161
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		2	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		10	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
計						

現場説明書

1. 工事名称　　松戸市立第一中学校ほか５校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
2. 工事場所　　松戸市岩瀬５８７番地ほか５か所
3. 説明事項
   - 本工事は、週休２日工事（発注者指定方式）である。
   - 受注者は、現場閉所（休息）による週休２日工事として取り組むこと。
     なお、予定価格には４週８休達成相当の経費を補正している。
   - 週休２日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休２日工事試行実施要領」
     に基づき行うこと。
   - 別途、建築工事及び機械設備工事が発注されるため、工程及び資材置場等の調整を
     図ること。

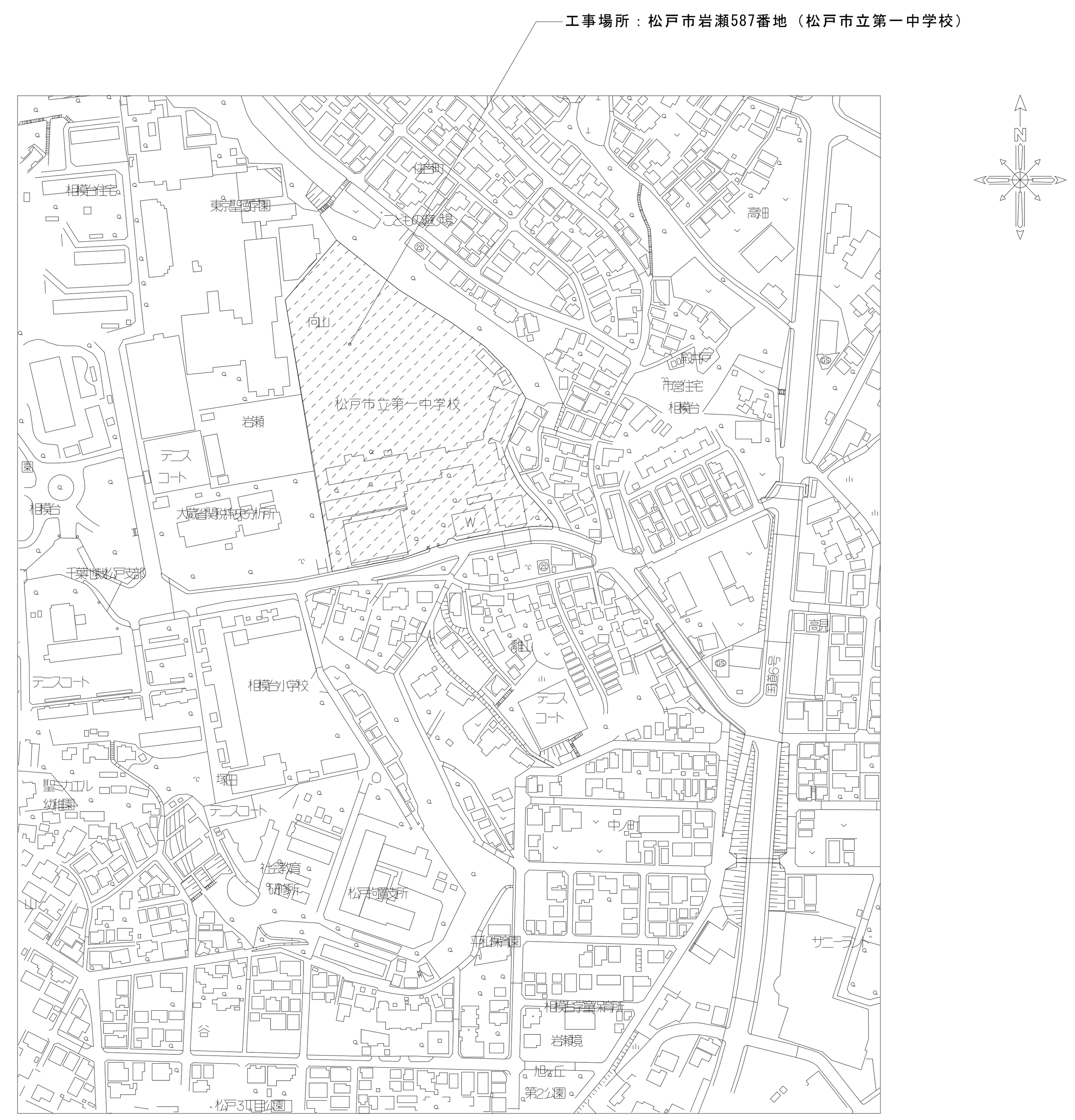
松戸市立第一中学校ほか５校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

工事名	松戸市立第一中学校ほか５校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	表紙		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	No-scale	図面番号	E-000
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

松戸市立第一中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備１階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備１階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）１階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

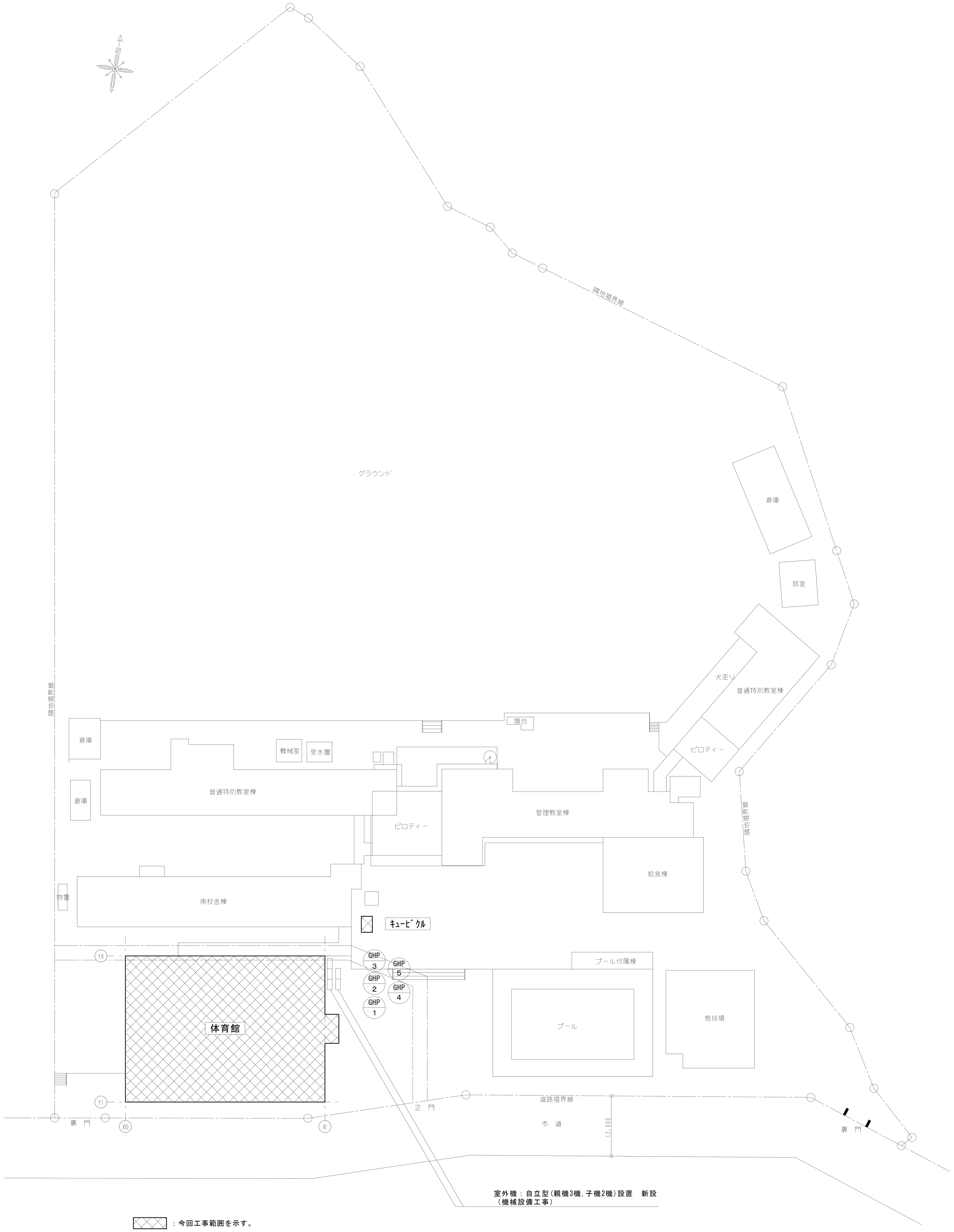


案内図　　S=1/3000

工事概要

松戸市立第一中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。
1．電灯設備
体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。
自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。
自立運転時に使用するコンセントを設置する。
2．受変電設備
キュービクル内、新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

（斜線）：今回工事範囲を示す。



（網掛け）：今回工事範囲を示す。

配置図　　S=1/500

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 ： 3000,500	図面番号	E-01
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立第一中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕様書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市岩瀬587番地
2.敷地面積　29,833㎡
3.主要用途　中学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
第一中学校体育館	S造	地上2階	1,199	6,964	7項

5.工事項目（● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。）

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版）」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑な進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

● ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速　(Vo=　　m/s)
地表面速度区分　（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ）
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表　（　　）

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（ ○ 有償　○ 無償）（小メーターを付ける）

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（ ○ 有償　○ 無償）

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等（○　A種　○　B種）
○ 外部足場等（○　種　○　種）
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり（ 盤鍵　）
特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項（「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」）に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

● 工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

● 工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　）
中間検査の範囲
（　）

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　）
○ 施工条件の明示

● デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２．(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(３)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

● デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

● フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目　● 既存資料調査
調査範囲　○ 図示　○
調査方法　○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 一般照明の照度測定
1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

○ 電気方式
高圧　○ 三相3線式　6kV
低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V

○ 主遮断機
○ CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　150kVA　（うち本工事に係るもの　75kVA）

○ 進相コンデンサ
○ 高圧　25kVar　○ 低圧　自動力率制御（ ○ あり　○ なし）

○ 配電盤
○ 屋内形　○ 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

○ その他
1)変圧器は　○ 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
○ タンブラスイッチは　○ ワイド形　○ 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下 ※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　） ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

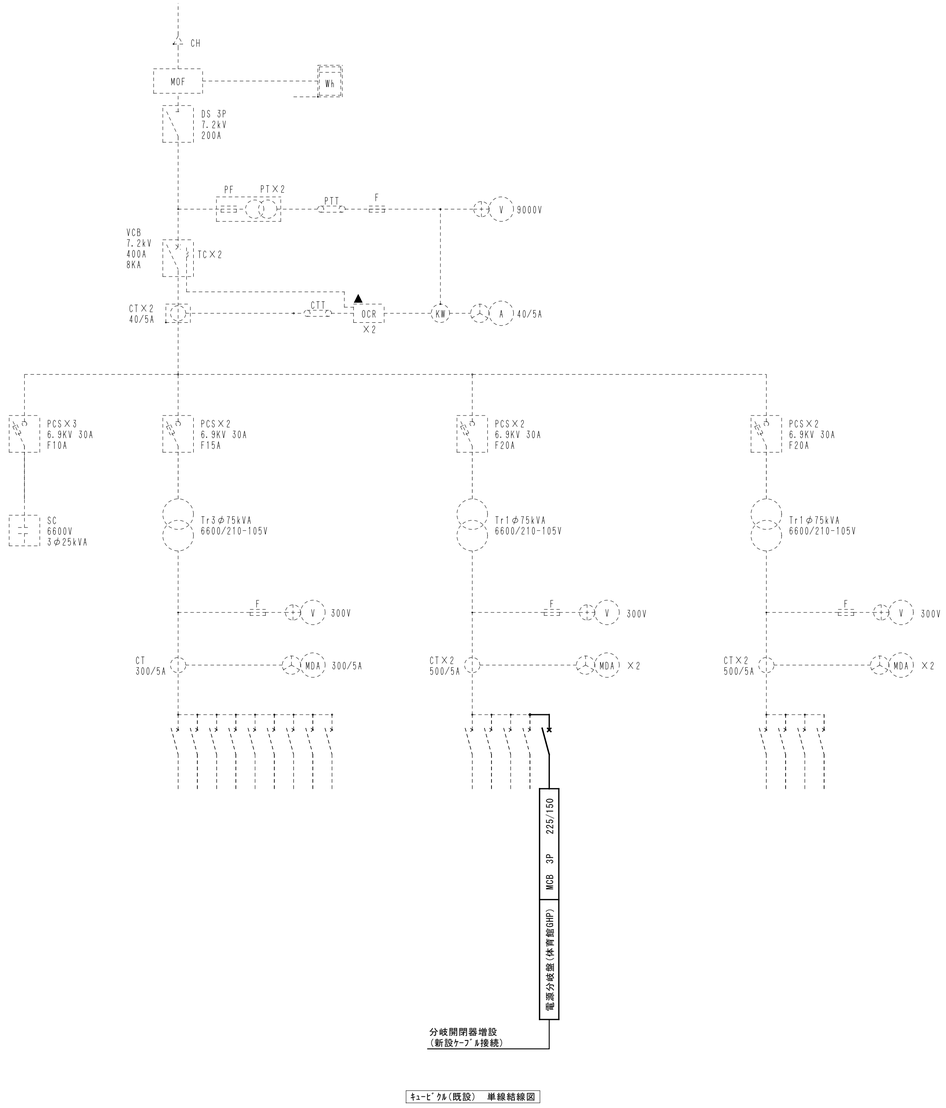
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

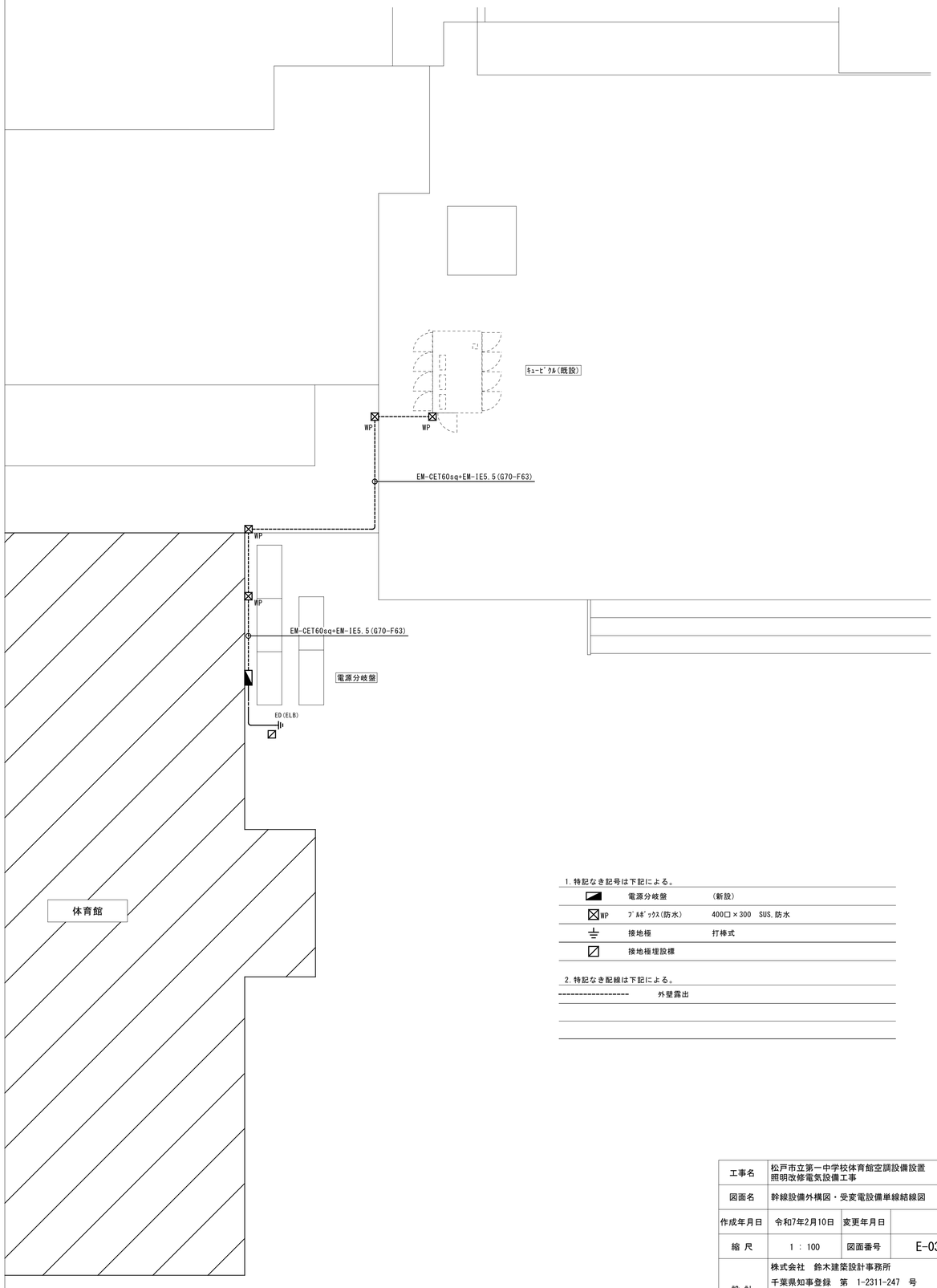
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



キュービクル（既設）　単線結線図



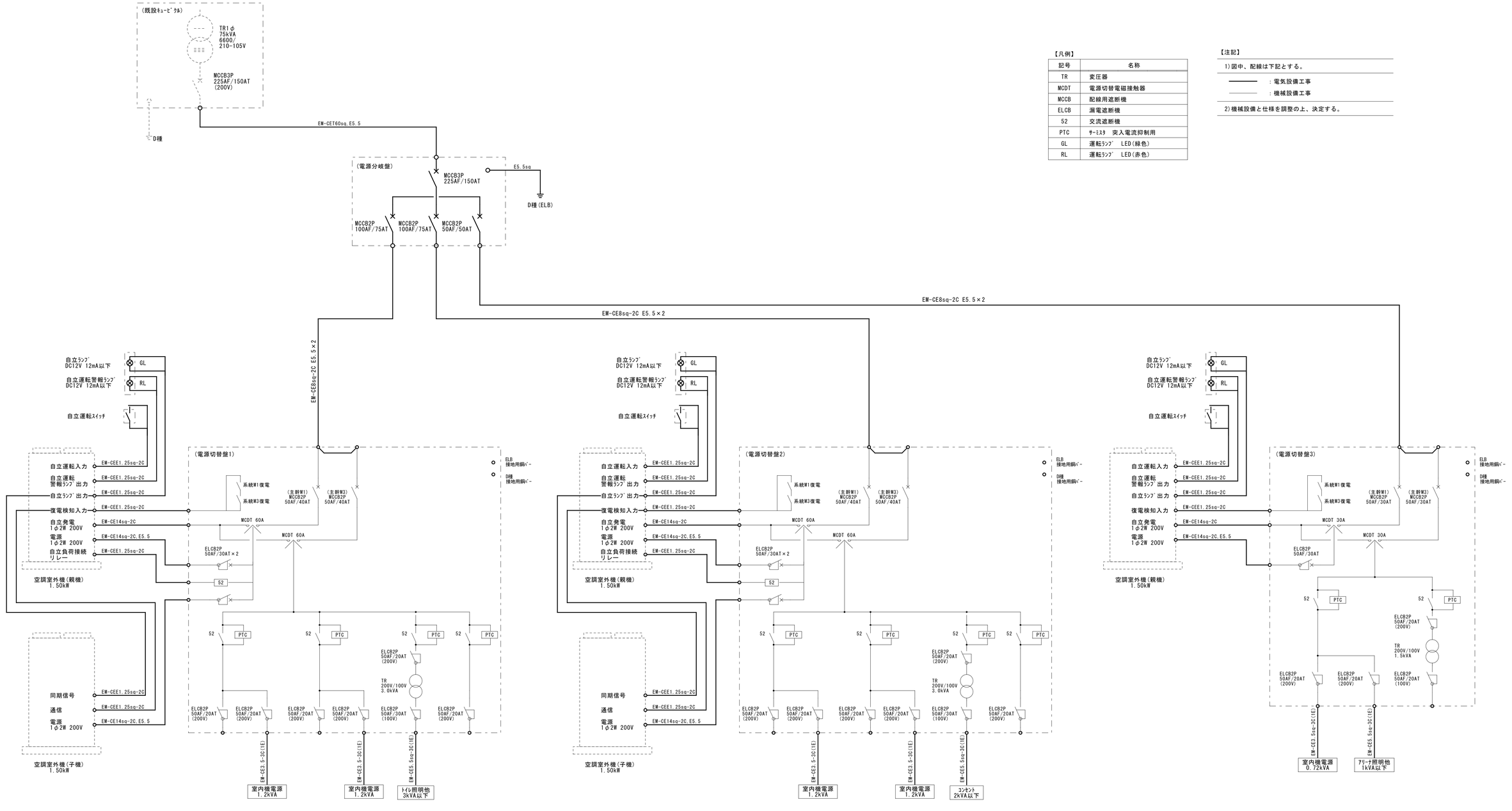
1. 特記なき記号は下記による。

◢	電源分岐盤	（新設）
⊠ WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(防水)	400□×300　SUS,防水
⏚	接地極	打棒式
⊠	接地極埋設標	

2. 特記なき配線は下記による。

----------	外壁露出

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-03
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

——— ：機械設備工事

2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

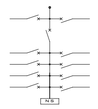
工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路 番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	 ｺﾝｾﾝﾄ	 その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型 既設改修前	CV60゛-3C		4	○			16				誘導灯
			B			○					浄化槽
	ELB3P 225/150 中性線欠相 保護付										
			1	○			1820			R1.2	競技場照明
			2	○			1820			R3.4	競技場照明
			3	○			1820			R5.6	競技場照明
			4	○			1820			R7.8	競技場照明
			5	○			1820			R9.10	競技場照明
			6	○			1820			R11.12	競技場照明
			7	○			1820			R13.14	競技場照明
			8	○			1188			R15.16	ｽﾃｰｼﾞ照明
			1	○			900			R17	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			2	○			900			R18	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			3	○			900			R19	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			4	○			926				電灯 便所・ﾛｯｶｰ 控室
			5	○			892				電灯 控室・倉庫 放送室・教官室
			6	○				2000			予備
			7	○				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 左側
			8	○				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 中央
			9	○				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 右側
			10	○				500			ｺﾝｾﾝﾄ ｽﾃｰｼﾞ ・競技場左側
			11	○							玄関側浄化槽(未使用)
			12	○				2000			ｷﾞｬﾗﾘｰ左側 C型ｺﾝｾﾝﾄ
			13	○				600			ｺﾝｾﾝﾄ 放送室・時計
			14	○				560			ｺﾝｾﾝﾄ ｽﾃｰｼﾞ・競技場右側
			15	○				2000			ｷﾞｬﾗﾘｰ右側 C型ｺﾝｾﾝﾄ
			16	○			357				電灯 玄関
			17	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			18	○				500			ｺﾝｾﾝﾄ 予備室
			19	○							予 備
			20	○							予 備
	合計30.963VA										
	撤去範囲										

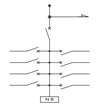
主回路

A

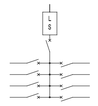
B



C



D



E

F

(注記)

1. 回路番号種別
   - ④ ・・・ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ⑪ ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
2. ▲ は20Aﾘﾓｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ
	電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

注記

分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
電源分岐盤											
新設											
1φ3W	MCCB3P 225/150		①	100/75					3000		電源切替盤1
SUS製壁掛形 (露出)	EM-CET60sq		②	100/75					3000		電源切替盤2
			③	50/50					1500		電源切替盤3

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤											
新設											
1φ2W		SW	①				336			▲ R8, 9, 10	ｱﾘｰﾅ　照明
EM-CE5.5sq-3C(1E)			②						100		調光ｽｲｯﾁ電源
鋼板製壁掛形 (露出)			③						100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
1φ2W			①				926			※既設電灯分電盤 ④を接続する	電灯 便所・ﾛｯｶｰ 控室
EM-CE5.5sq-2C			②								予備

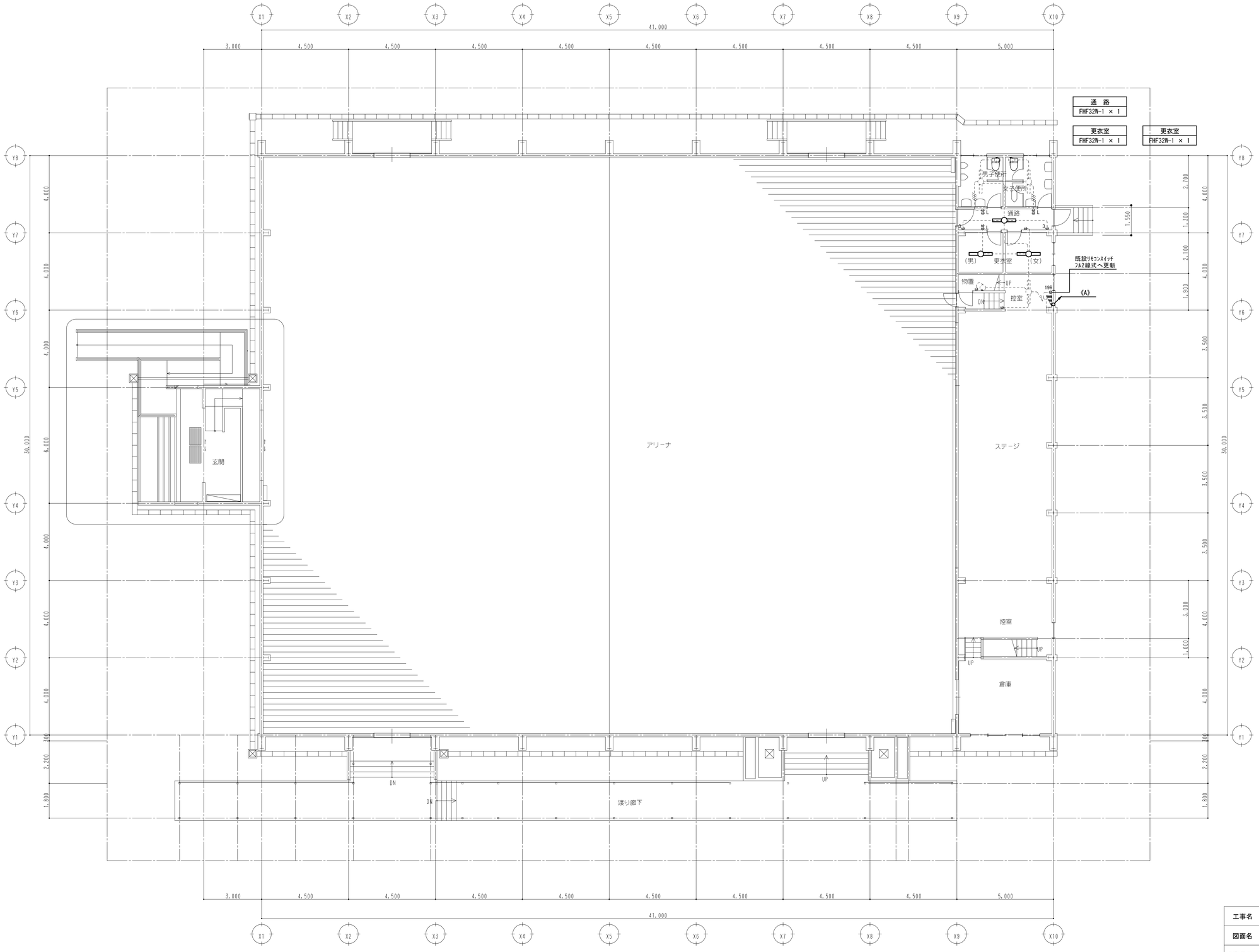
両切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ﾕﾆｯﾄ×1
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×1
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×3
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
電灯分電盤										
1φ3W	CV60sq-3C		ｲ							誘導灯
埋込型			ﾛ							浄化槽
既設改修後										
※内部改修	MCCB3P 225/150									
			①			921			▲ R1	ｱﾘｰﾅ照明
			②			803			▲ R2	ｱﾘｰﾅ照明
			③			921			▲ R3	ｱﾘｰﾅ照明
			④			803			▲ R4	ｱﾘｰﾅ照明
			⑤			921			▲ R5	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥			803			▲ R6	ｱﾘｰﾅ照明
			⑦			921			▲ R7	ｱﾘｰﾅ照明
			⑧							予　備
			①				129		▲ R11	ｶﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			②				690		▲ R12, 13	ｽﾃｰｼﾞ照明
			③			892				電灯 控室・倉庫 放送室・教官室
			④				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 左側
			⑤				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 中央
			⑥				2000			舞台C型ｺﾝｾﾝﾄ 右側
			⑦				500			ｺﾝｾﾝﾄ 競技場左側
			⑧							玄関側浄化槽(未使用)
			⑨				2000			ｷﾞｬﾗﾘｰ左側 C型ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩				600			ｺﾝｾﾝﾄ 放送室・時計
			⑪				560			ｺﾝｾﾝﾄ ｽﾃｰｼﾞ・競技場右側
			⑫				2000			ｷﾞｬﾗﾘｰ右側 C型ｺﾝｾﾝﾄ
			⑬			357				電灯 玄関
			⑭							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑮				500			ｺﾝｾﾝﾄ 予備室
			⑯							予　備
			⑰							予　備
			⑱							予　備

ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ×10
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

新設範囲

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事
図面名	電灯分電盤結線図（改修後）
作成年月日	令和7年2月10日
変更年月日	
縮 尺	No-scale
図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号
松戸市 街づくり部 建築保全課	



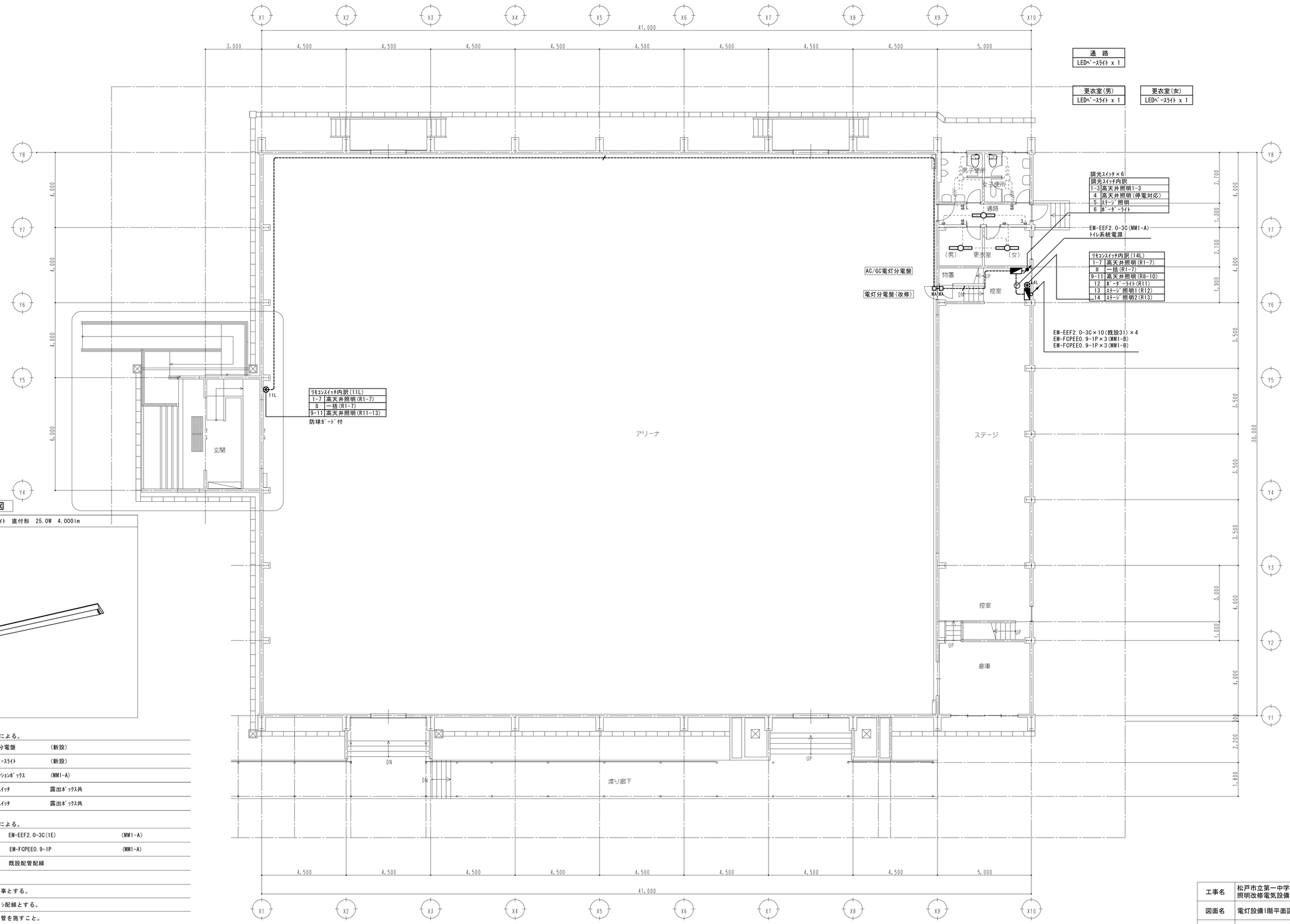
＊図中、《A》は下記とする

④	①	②	③	④	IV2.0x10(C31)
①	▲R1.2	②	▲R3.4		IV5.5^x8(C31)
③	▲R5.6	④	▲R7.8		IV5.5^x8(C31)
⑤	▲R9.10	⑥	▲R11.12		IV5.5^x8(C31)
⑦	▲R13.14				IV5.5^x4(C31)
⑧	▲R15.16	⑤			EM-IE2.0x6 E2.0(C31)

※電線のみ撤去(電線管既設再利用)

1階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-07
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



照明器具姿図

LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ 直付形 25.0W 4,000lm

突入電流 4.5A以下

ＬＳＳ９－４－３７

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤	(新設)
	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)
	調光ｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共

2.特記なき配線は下記による。

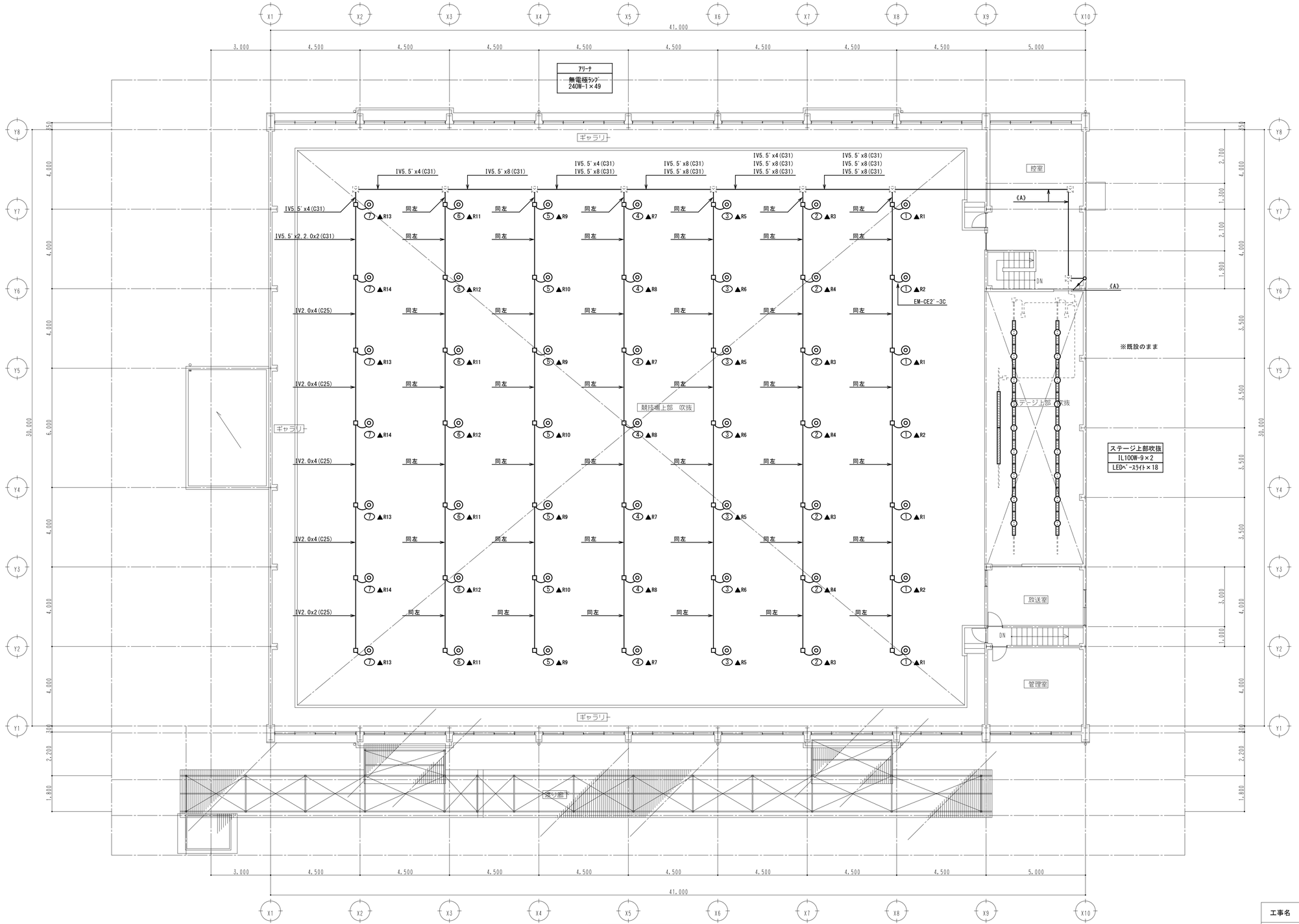
----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
---------/---------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

※注記

1) 機器への接続は本工事とする。
2) 二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3) 間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4) 撤去・新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。
5) 既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。
6) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。
7) 男子・女子便所以外の照明ｽｲｯﾁに「停電時使用禁止」を表記する。
8) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法：W80×W40×t2)
9) ﾄｲﾚの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

1階平面図 S=1/100

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 ： 100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



＊図中、《A》は下記とする

①▲R1.2 ②▲R3.4	IV5.5'x8(C31)
③▲R5.6 ④▲R7.8	IV5.5'x8(C31)
⑤▲R9.10 ⑥▲R11.12	IV5.5'x8(C31)
⑦▲R13.14	IV5.5'x4(C31)

ステージ上部吹抜
IL100W-9×2
LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ×18

2階平面図	S=1/100

2階平面図　S=1/100

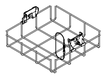
工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-09
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

照明器具姿図

★	LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

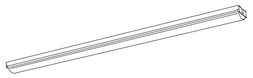
突入電流　19.5A以下

LSR2W−200　LR9



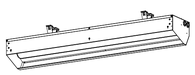
下面ガード参考型番：NYK00116

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



LSS1−4−65　LR9

	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



NNQ34000K　LR9

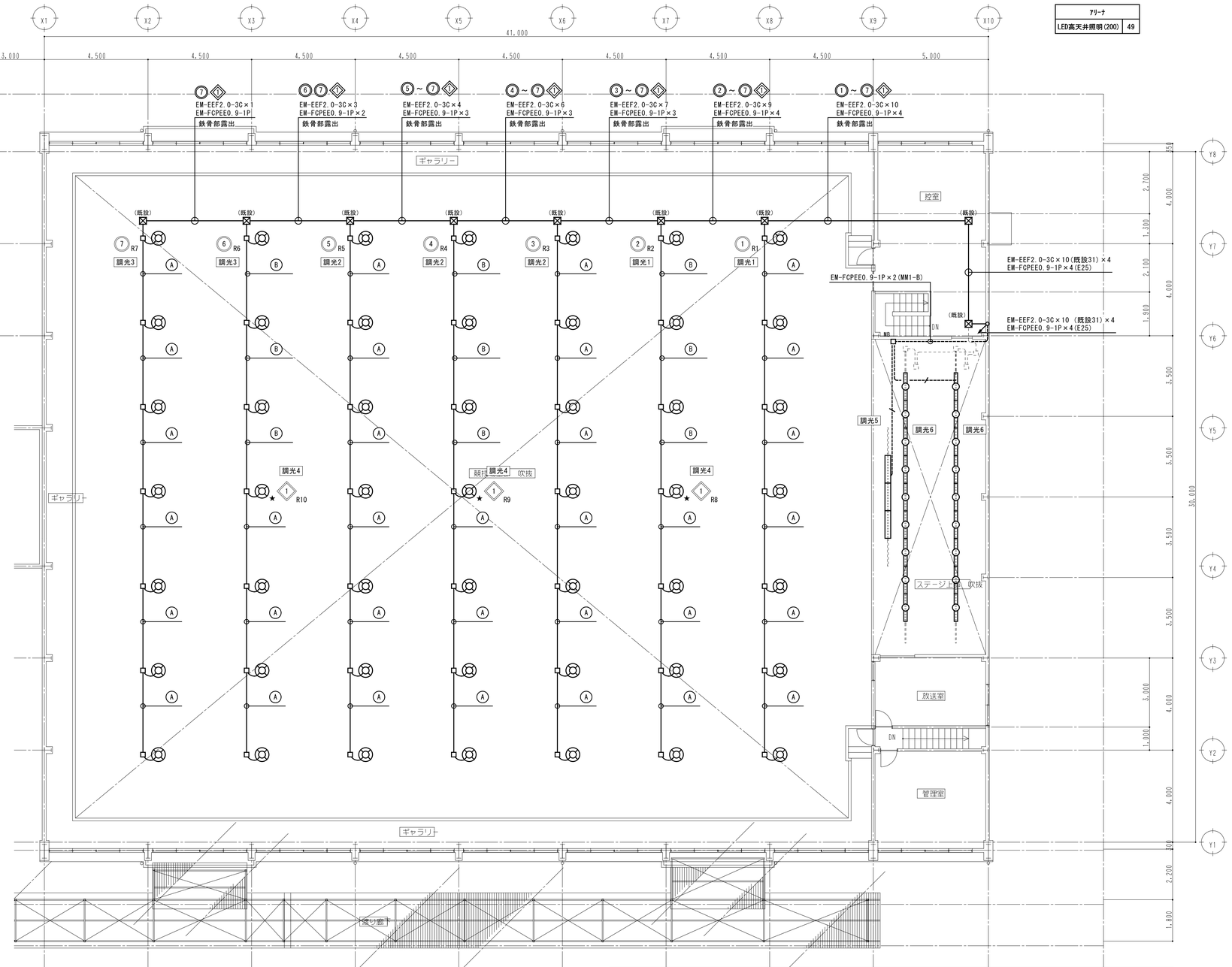
1.特記なき記号は下記による。

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	(新設)
	LED高天井照明	(新設)
★	LED高天井照明	(新設)　停電時点灯
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用
(既設)	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用

2.特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(既設配管内)
--------/--------	EM-FCPEE0.9-1P	(鉄骨部露出配線)
----------	既設配管配線	

※注記：1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛﾀﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4)電源線と信号線が接触しないように配線する。



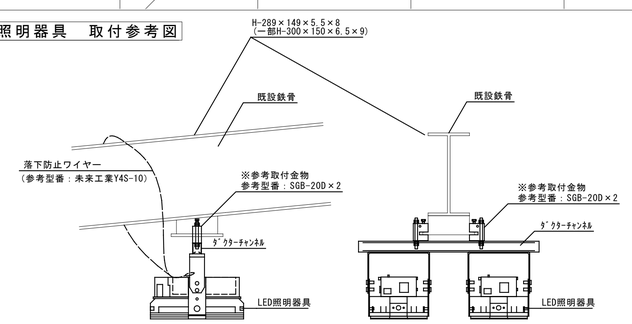
2階平面図　S=1/100

ｽﾃｰｼﾞ	
LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	3
LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	18

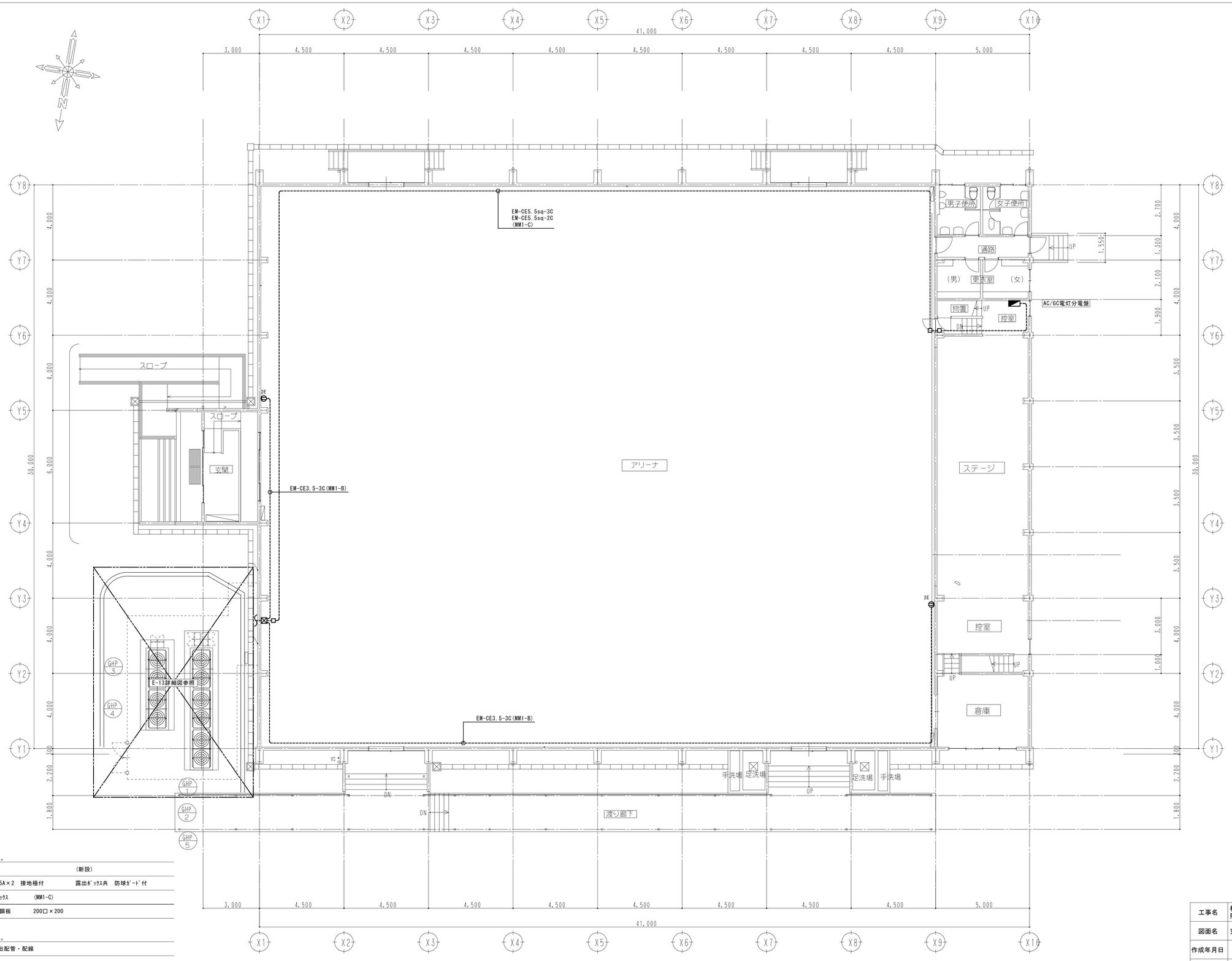
配線内訳	
(A)	EM-EEF2.0-3C　(既設C25) EM-FCPEE0.9-1P　鉄骨部露出
(B)	EM-EEF2.0-3C×2 (既設C25) EM-FCPEE0.9-1P　鉄骨部露出

アリーナ	
LED高天井照明(200)	49

高天井用照明器具　取付参考図



工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-10
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1 階平面図　S=1/100

1.特記なき記号は下記による。

◢	電灯分電盤	(新設)
2E	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付	露出ﾎﾞｯｸｽ共 防球ｶﾞｰﾄﾞ付
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ (MM1-C)	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板 200□×200	

2.特記なき配線は下記による。

----------	露出配管・配線

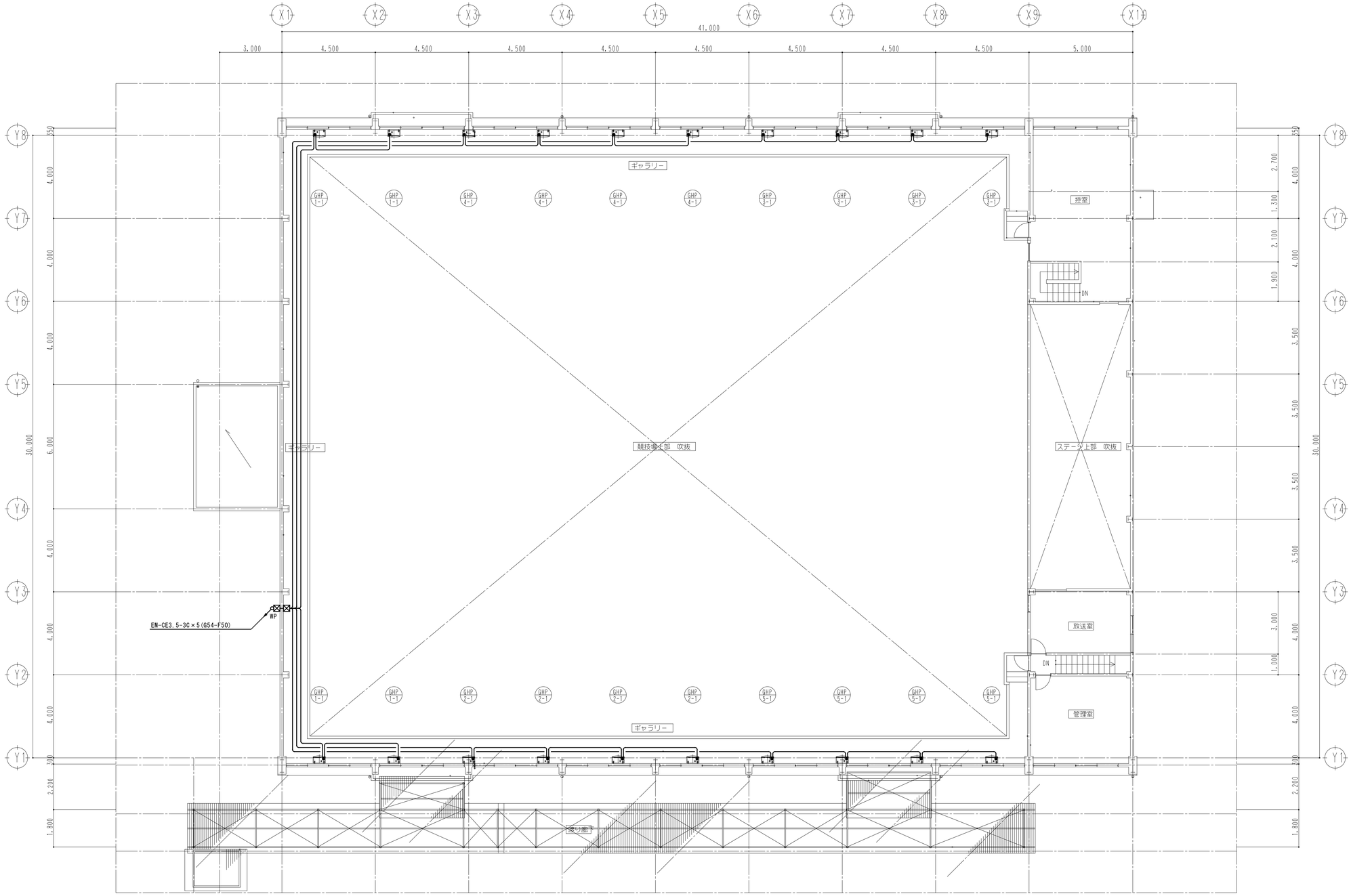
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。(参考寸法 W80×H40×t2)

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-11
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

☒ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300	SUS
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200	鋼板

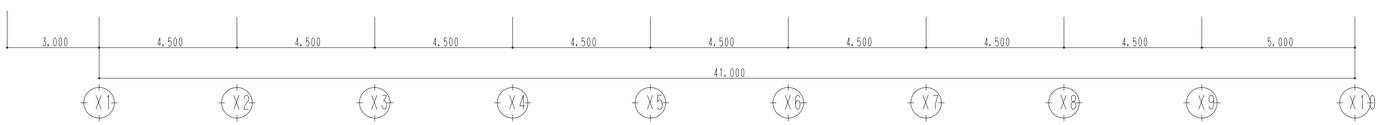
2. 特記なき配線は下記による。

———	EM-CE3.5-3C(1E)	(冷媒管共巻き)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

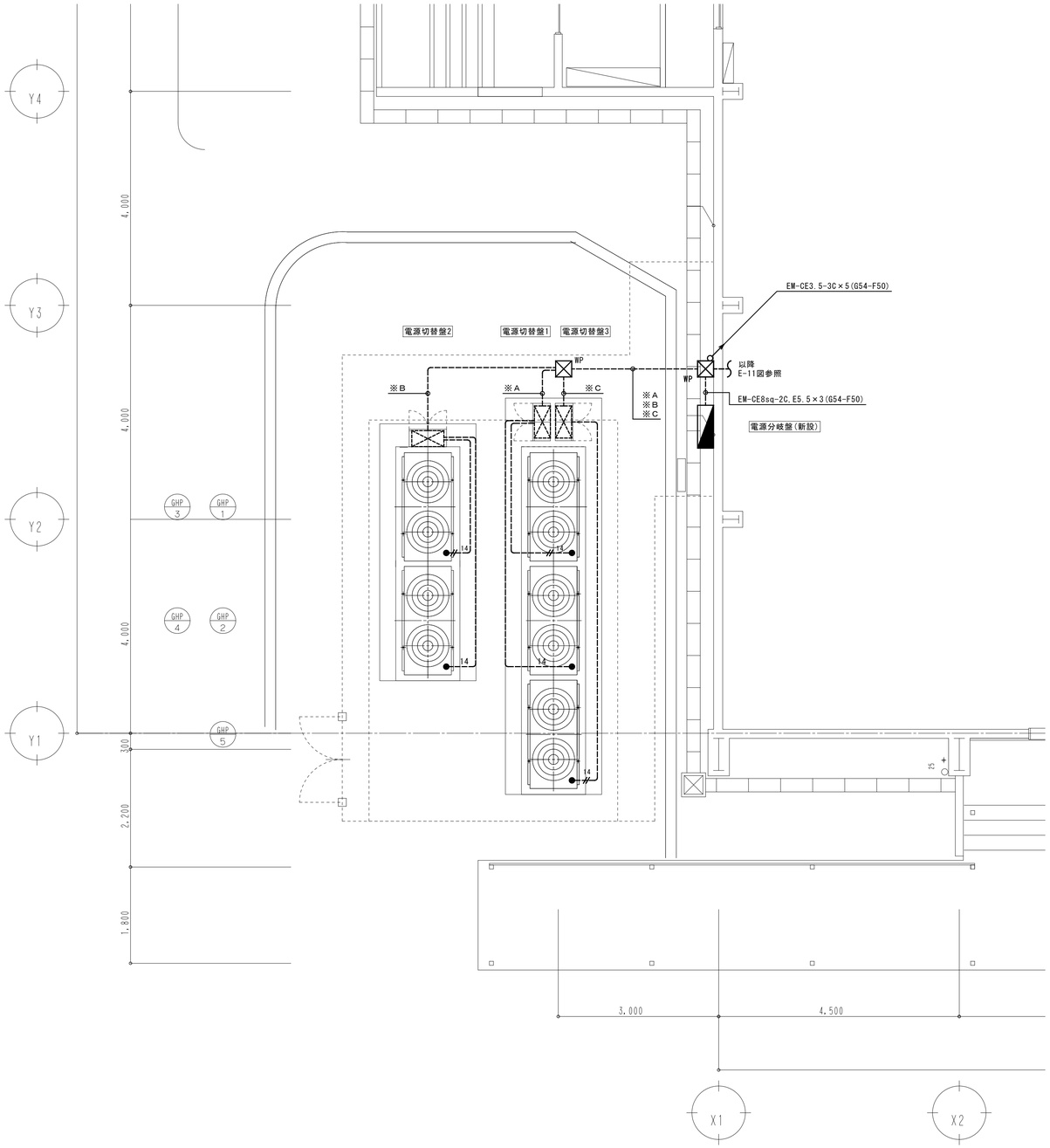
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

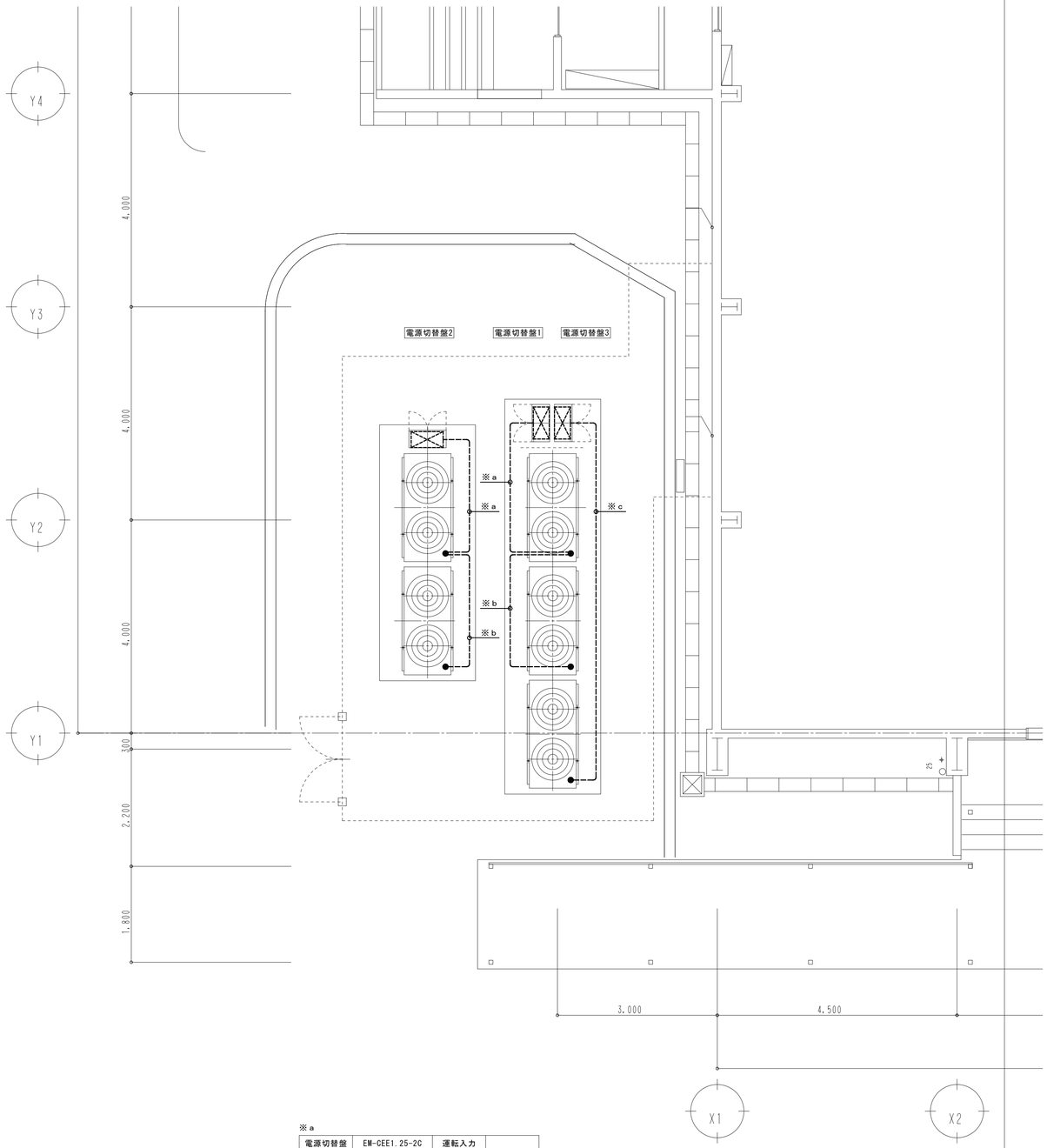
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。



2階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事
図面名	空調設備(電気)2階平面図
作成年月日	令和7年2月10日
変更年月日	
縮尺	1：100
図面番号	E-12
設計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号
松戸市 街づくり部 建築保全課	





※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ﾄｲﾚ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※C

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G42-F50
ｱﾘｰﾅ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C	AC/GC	

1. 特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤	(新設)
	電源切替盤	(別途工事)
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300 SUS

2. 特記なき配線は下記による。

14	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
14	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

1階平面図 S=1/100

※a

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G28-F30
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	

工事名	松戸市立第一中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 50	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立第二中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備３階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備３階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）１階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）３階平面図
Ｅ　－１４	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

N

案内図　1：2500

N

配置図　1：500

：今回工事範囲を示す。

工事概要

松戸市立第二中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。
1．電灯設備
体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。
自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。
自立運転時に使用するコンセントを設置する。
2．受変電設備
キュービクル内、新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

：今回工事範囲を示す。

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月7日	変更年月日	－
縮　尺	1:2500, 500	図面番号	E-01
設　計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立第二中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕 様 書

第１　工事概要

1. 工事場所　松戸市小山685番地
2. 敷地面積　15,751㎡
3. 主要用途　中学校
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
第二中学校体育館	RC造	地上3階	1,066	6,173	7項

5. 工事項目（● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。）

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工 事 種 別 体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6. 部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
　指定部分 ：

第２　工事仕様

1. 共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑な進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2. 特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1. 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3) 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn－ブチル及びフタル酸ジー2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2. 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1) 建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2) 建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3) 建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4) 建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo= m/s) 地表面粗度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ( )
	● 工事用水	構内の既存施設 ○ 利用できない ○ 利用できる(○ 有償 ○ 無償) (小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設 ○ 利用できない ○ 利用できる(○ 有償 ○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける ● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが ● できる ○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○ A種 ○ B種） ○ 外部足場等（○ 種 ○ 種） ○ 機械設備工事 ○ 建築工事 で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし ● あり(盤鍵) 特別管理産業廃棄物 ● なし ○ あり(PCB使用機器:) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1. 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2. 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	● 工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	● 工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　） 中間検査の範囲 （　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　） ○ 施工条件の明示
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２．(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．（３）撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項 目	特 記 事 項
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管内面の仕上げは、● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管付属品は、● 上記と同等の防食性能を有する防水形 ○ 標準品 とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ○ アルミ合金製 ○ ステンレス製 〃 ○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント ○ 樹脂製 ○ アルミ合金製
	● フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製 ● ステンレス製 防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項 目	特 記 事 項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査 ● 本工事 ○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示 ○ 調査方法 ○ 図示 ○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項 目	特 記 事 項
● 受変電設備	○ 電気方式	高圧 ○ 三相3線式 6kV 低圧 ○ 三相3線式 200V ○ 三相 線式 V ○ 単相3線式 200V/100V ○ 単相 線式 V
	○ 主遮断機	○ CB形(5サイクル以内) ○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量 225kVA （うち本工事に係るもの 75kVA）
	○ 進相コンデンサ	○ 高圧 25kVar ○ 低圧 自動力率制御(○ あり ○ なし)
	○ 配電盤	○ 屋内形 ○ 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1)変圧器は ○ 油入形 ○ モールド形 変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線 ● 単相3線式 200V/100V ○ 直流2線式 100V 分岐 ● 単相2線式 100V ○ 直流2線式 100V ● 単相2線式 200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式 ○ 内部固定式 ○ 回転形又は上下動形 ○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形 ○ 電池別置形
	● 配線器具	○ タンブラスイッチは ○ ワイド形 ○ 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可) ○ ワイド形 ● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線 ○ 三相3線式 200V ○ 相 線式 V 分岐 ○ 三相3線式 200V ○ 相 線式 V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は ○ 本工事 ○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧 三相3線式 6kV ○ 低圧 ○ 三相3線式 200V ○ 三相 線式 V ○ 単相3線式 200V/100V ○ 単相 線式 V ○ 単相 線式 V
	○ 電線方式	○ 地中線式 ○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも) ○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独 ○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込 高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込 地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標 ○ 鉄製 ○ コンクリート製 標識シート ○ (GL-300 ○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式 ○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標 ○ 鉄製 ○ コンクリート製 標識シート ○ (GL-300 ○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_{B}	150/IΩ以下 ※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ ( ) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外 配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線( )	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線( )	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項 目	特 記 事 項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

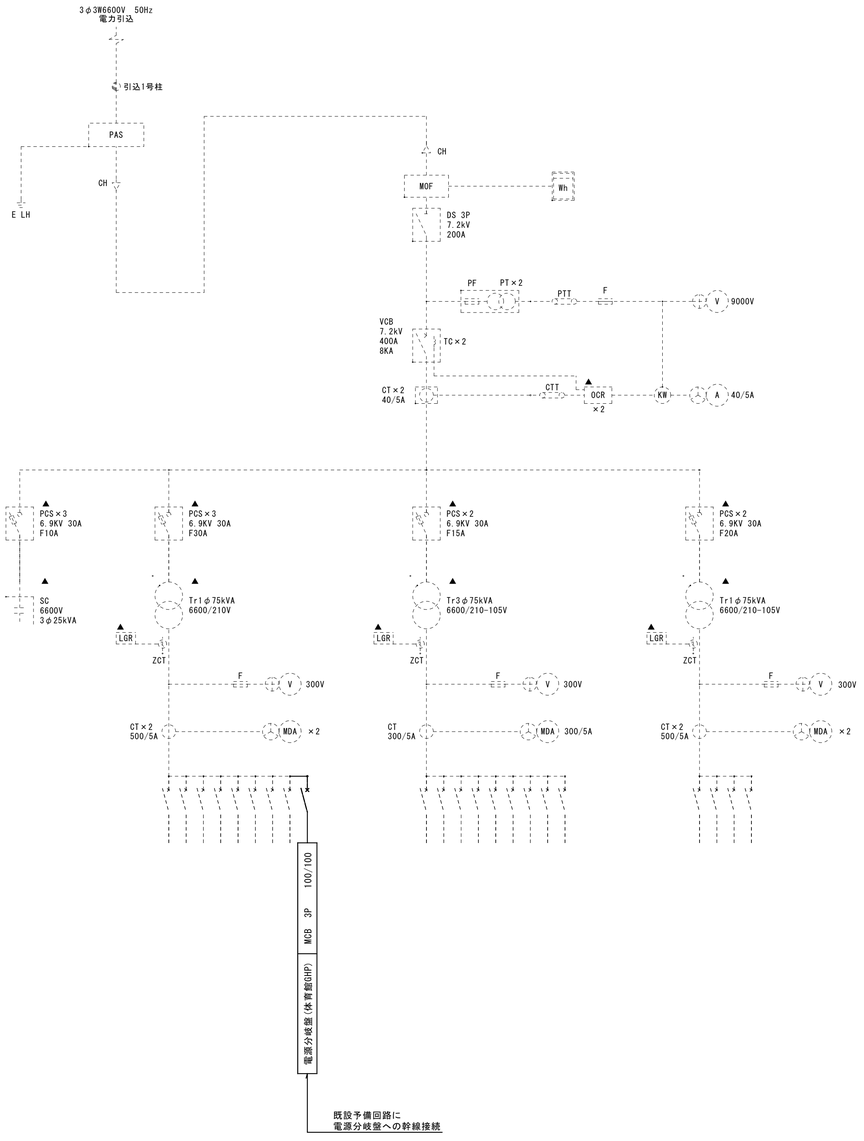
	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

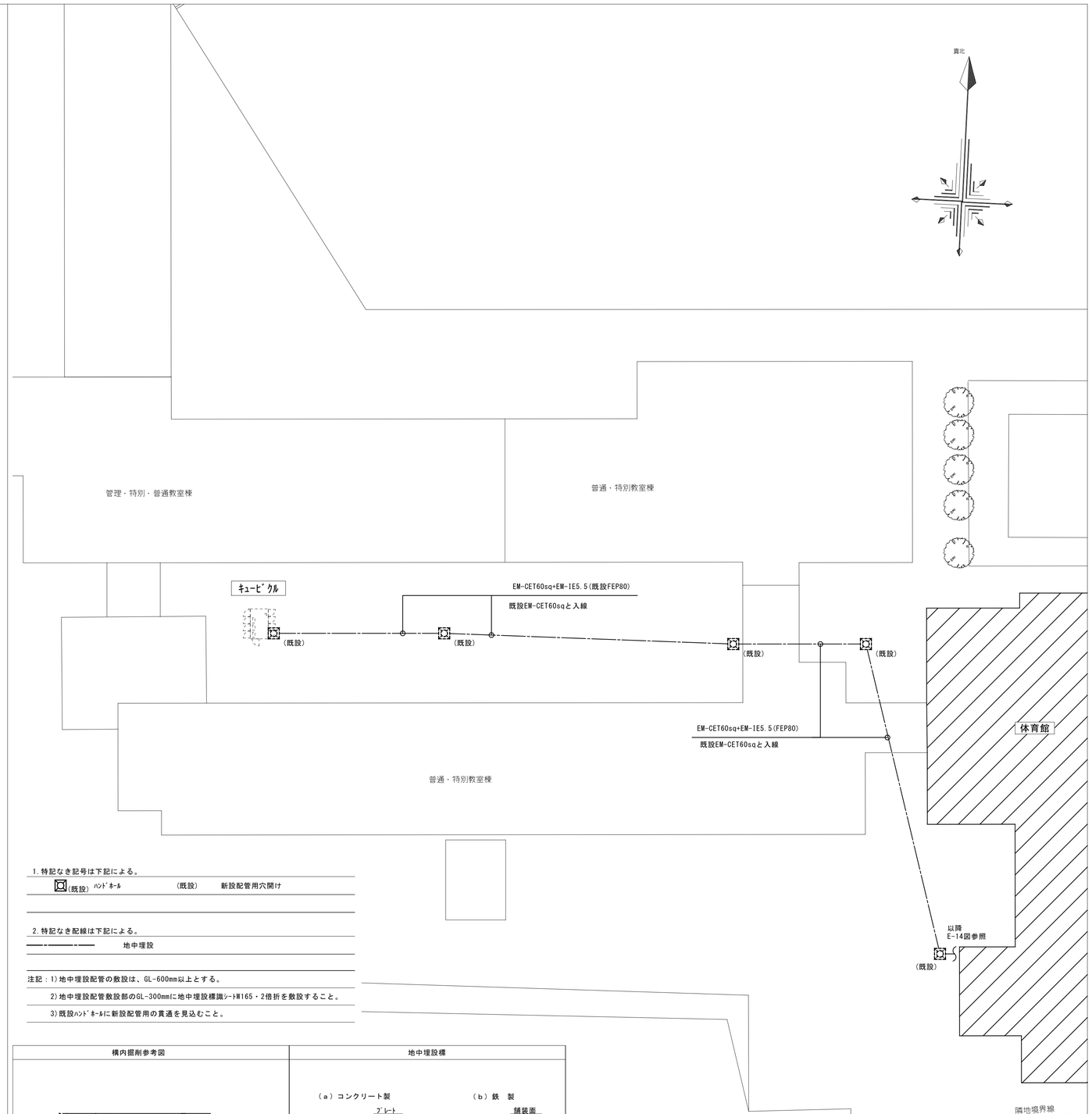
備考
1) (天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1) 呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			





配置図 1：250

1. 特記なき記号は下記による。

(既設) ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　　(既設)　新設配管用穴開け

2. 特記なき配線は下記による。

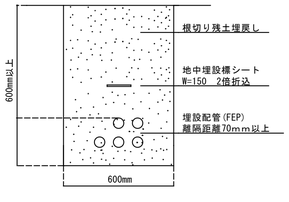
地中埋設

注記：1)地中埋設配管の敷設は、GL-600mm以上とする。

2)地中埋設配管敷設部のGL-300mmに地中埋設標識ｼｰﾄW165・2倍折を敷設すること。

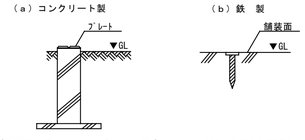
3)既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙに新設配管用の貫通を見込むこと。

構内掘削参考図



※根切り土中の良質土で埋戻し及び突き固めた後、管を布設する

地中埋設標

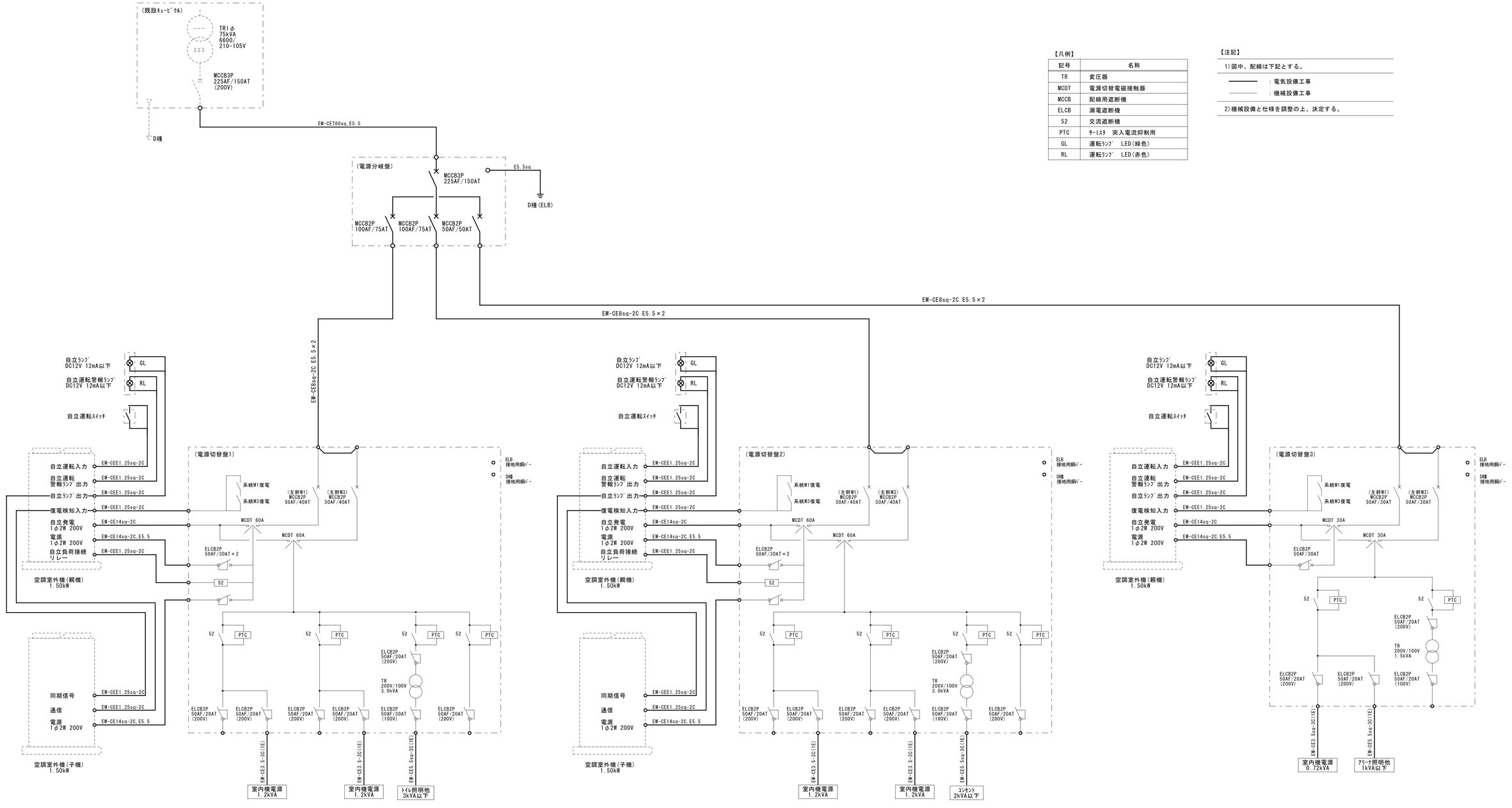


注 (イ) 地中埋設標の使用区分は、舗装部分にあってはコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする。

(ロ) 頭部には矢印及び、用途を表示する。

例)

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 250	図面番号	E-03
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

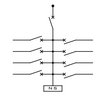
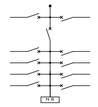
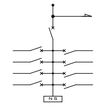
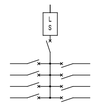
——— ：機械設備工事

2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	その他	負荷容量(VA) 電灯	 ｺﾝｾﾝﾄ	 その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型 2L-1 既設改修前			f	○				140				誘導灯
	MCB3P 225/200											
			1	◎				374			R1	ｱﾘｰﾅLED 1-1,1-2
			2	◎				374			R1	ｱﾘｰﾅLED 1-3,1-4
			3	◎				374			R2	ｱﾘｰﾅLED 2-1,2-2
			4	◎				374			R2	ｱﾘｰﾅLED 2-3,2-4
			5	◎				374			R3	ｱﾘｰﾅLED 3-1,3-2
			6	◎				374			R3	ｱﾘｰﾅLED 3-3,3-4
			7	◎				374			R4	ｱﾘｰﾅLED 4-1,4-2
			8	◎				374			R4	ｱﾘｰﾅLED 4-3,4-4
			9	◎				374			R5	ｱﾘｰﾅLED 5-1,5-2
			10	◎				374			R5	ｱﾘｰﾅLED 5-3,5-4
			11	◎				374			R6	ｱﾘｰﾅLED 6-1,6-2
			12	◎				374			R6	ｱﾘｰﾅLED 6-3,6-4
			13	◎								予備
			14	◎								予備
			15	◎								予備
			16	◎								予備
			1		◎			1800			R7,8	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			2		◎			1800			R9,10	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			3		◎			960			R11,12	ｽﾃｰｼﾞ照明
			4		◎			960			R13,14	ｽﾃｰｼﾞ照明
			5		○			1360				放送室・控室(東)照明
			6		○			1280				控室・玄関照明
			7		○			960				ﾎｰﾙ照明
			8		○			860				便所・器具庫照明
			9		○				1000			ｽﾃｰｼﾞ上手ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			10		○				1000			ｽﾃｰｼﾞ中央ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			11		○				1000			ｽﾃｰｼﾞ下手ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			12		○				500			ｽﾃｰｼﾞ壁・控室ｺﾝｾﾝﾄ
			13		○				700			ﾄｲﾚ側ｺﾝｾﾝﾄ
			14		○				500			ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ側ｺﾝｾﾝﾄ
			15		○				300			放送室ｶｯﾄﾘﾚｰ
			16				3P 50/20		1530			吊物制御盤
			17		○				1000			ｷﾞｬﾗﾘｰ西ｽﾎﾟｯﾄ照明
			18		○				1000			ｷﾞｬﾗﾘｰ東ｽﾎﾟｯﾄ照明
			19		○				40			ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			20		○							予備
	新設範囲											
								＊ ◎ はﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶを示す				

主回路

A	B
	
C	D
	
E	F

(注記)

1. 回路番号種別
   - (f) ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - (1) ･･･ 1Φ2W 200V
   - (1) ･･･ 1Φ2W 100V
2. ▲ は20A ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ 電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

回路番号種別（新設）

- 1 ･･･1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
- ① ･･･1Φ2W 200V
- ① ･･･1Φ2W 100V
- ◇1 ･･･1Φ2W 200V（AC/GC電灯分電盤）
- ◇2 ･･･1Φ2W 100V（AC/GC電灯分電盤）

注記

1)分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

2)回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

盤名称(形状)幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
電源分岐盤 新設											
1φ3W SUS製壁掛形(露出)	EM-CET60sq	MCCB3P 225/150	①	100/75					3000		電源切替盤1
			②	100/75					3000		電源切替盤2
			③	50/50					1500		電源切替盤3

盤名称(形状)幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 新設											
1φ2W 鋼板製壁掛形(露出)	EM-CE5.5sq-3C(1E)	SW	◇1	○			336			▲ R7,8,9	ﾌﾘｰﾅ　照明
			◇2	○					100		調光ｽｲｯﾁ電源
			◇3	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
1φ2W	EM-CE5.5sq-2C		◇1	○			926			※既設電灯分電盤 Ⓔ を接続する	便所・器具庫　照明
			◇2	○							予備

両切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ﾕﾆｯﾄ×1
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×1
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×3
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

盤名称(形状)幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	ELB 2P 50/20	その他	負荷容量(VA) 電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型 既設改修後 ※内部改修	MCCB3P 225/150		㋑	○							誘導灯
			①	◎			299			R1	ﾌﾘｰﾅLED 1-1,1-2
			②	◎			374			R1	ﾌﾘｰﾅLED 1-3,1-4
			③	◎			374			R2	ﾌﾘｰﾅLED 2-1,2-2
			④	◎			374			R2	ﾌﾘｰﾅLED 2-3,2-4
			⑤	◎			299			R3	ﾌﾘｰﾅLED 3-1,3-2
			⑥	◎			374			R3	ﾌﾘｰﾅLED 3-3,3-4
			⑦	◎			374			R4	ﾌﾘｰﾅLED 4-1,4-2
			⑧	◎			374			R4	ﾌﾘｰﾅLED 4-3,4-4
			⑨	◎			299			R5	ﾌﾘｰﾅLED 5-1,5-2
			⑩	◎			374			R5	ﾌﾘｰﾅLED 5-3,5-4
			⑪	◎			374			R6	ﾌﾘｰﾅLED 6-1,6-2
			⑫	◎			374			R6	ﾌﾘｰﾅLED 6-3,6-4
			⑬	◎							予備
			⑭	◎							予備
			①	○			129			▲ R10	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			②	○			690			▲ R11,12	ｽﾃｰｼﾞ照明
			③	○			1360				放送室・控室(東)照明
			④	○			1280				控室・玄関照明
			⑤	○			960				ﾎｰﾙ照明
			⑥	○				1000			ｽﾃｰｼﾞ上手ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			⑦	○				1000			ｽﾃｰｼﾞ中央ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			⑧	○				1000			ｽﾃｰｼﾞ下手ｺﾝｾﾝﾄ(床)
			⑨	○				500			ｽﾃｰｼﾞ壁・控室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩	○				700			ﾄｲﾚ側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑪	○				500			ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑫	○				300			放送室ｶｯﾄﾘﾚｰ
			⑬			3P 50/20		1530			吊物制御盤
			⑭	○				1000			ｷﾞｬﾗﾘｰ西ｽﾎﾟｯﾄ照明
			⑮	○				1000			ｷﾞｬﾗﾘｰ東ｽﾎﾟｯﾄ照明
			⑯	○				40			ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑰	○							予備
			⑱	○							予備

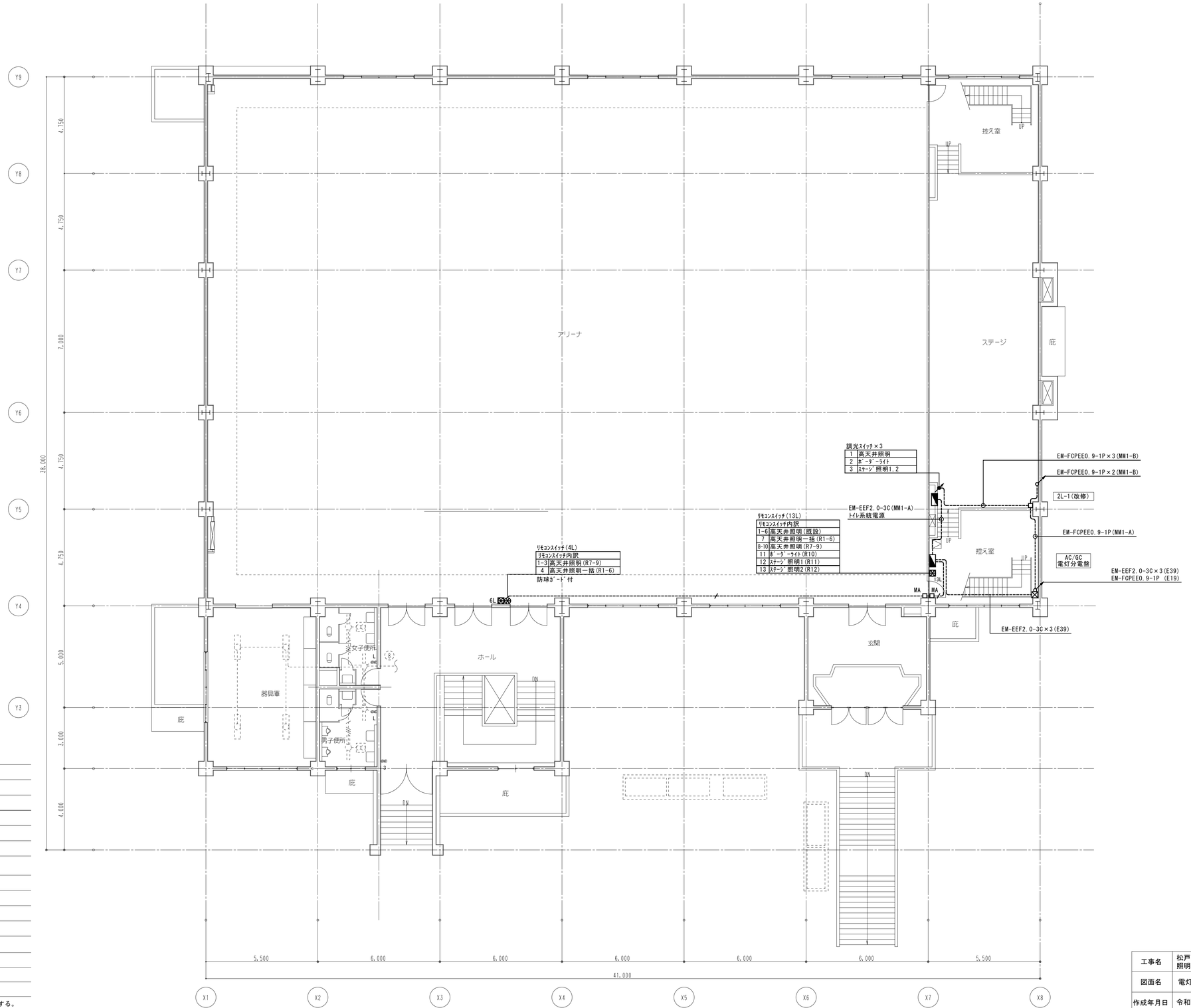
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ×9
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

新設範囲

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

2階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-07
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤	(新設)
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-B)
	調光ｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200 鋼板

2. 特記なき配線は下記による。

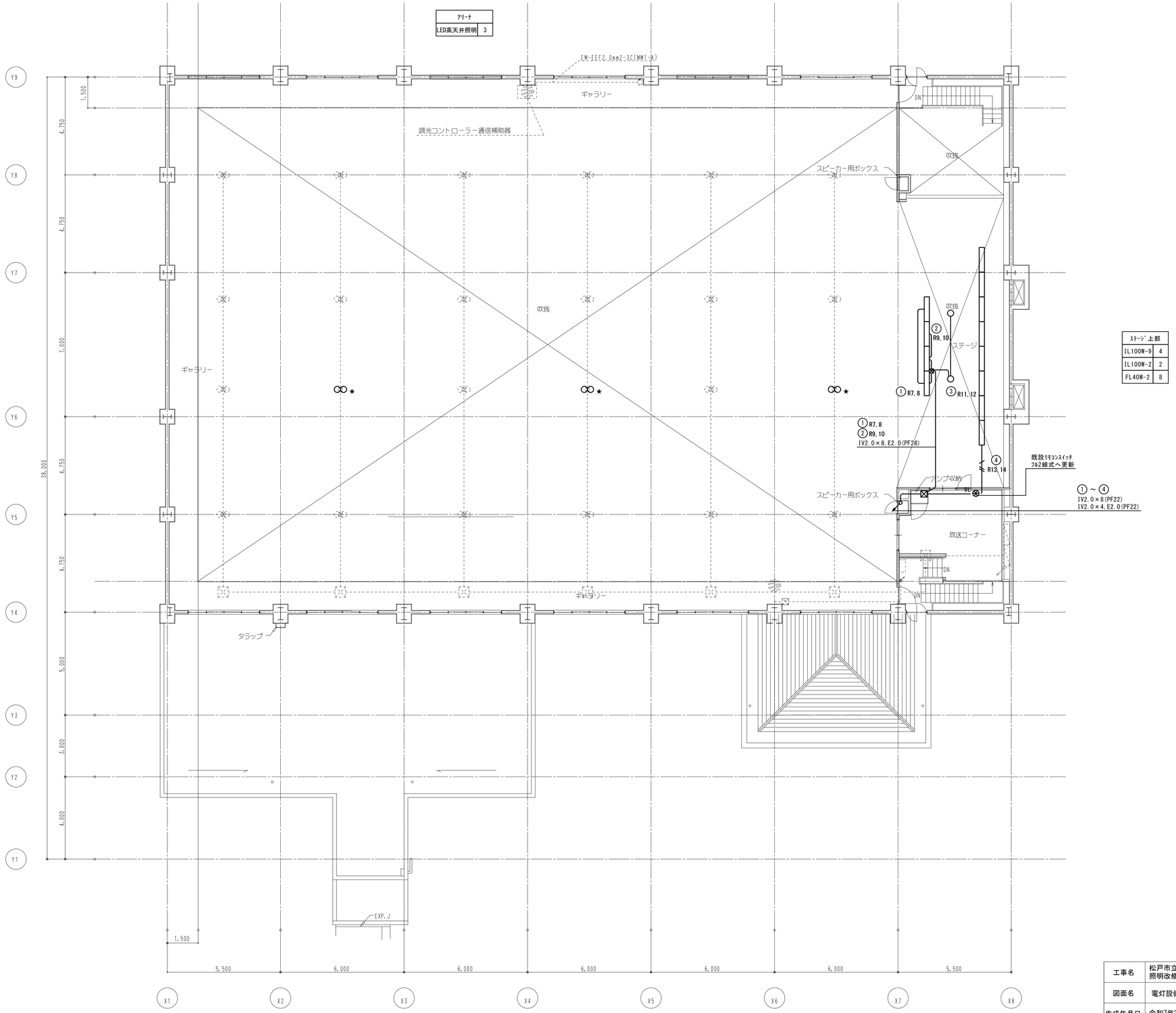
----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
----------/----------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
——————/——————	EM-FCPEE0.9-1P	(床下ｺﾛｶﾞｼ)
----------	既設配管配線	

※注記

1) 機器への接続は本工事とする。
2) 二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3) 間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4) 撤去・新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。
5) 既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。
6) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。
7) 男子・女子便所以外の照明ｽｲｯﾁに「停電時使用禁止」を表記する。
8) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法：W80×W40×t2)
9) ﾄｲﾚの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

2階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



3階平面図　S=1:100

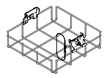
工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備3階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-09
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

照明器具姿図

★	LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

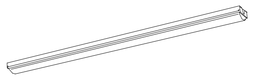
突入電流　19.5A以下

ＬＳＲ２Ｗ－２００　ＬＲ９



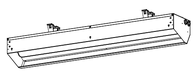
下面ガード参考型番：ＮＹＫＯＯ１１６

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



ＬＳＳ１－４－６５　ＬＲ９

	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



ＮＮＱ３４０００Ｋ　ＬＲ９

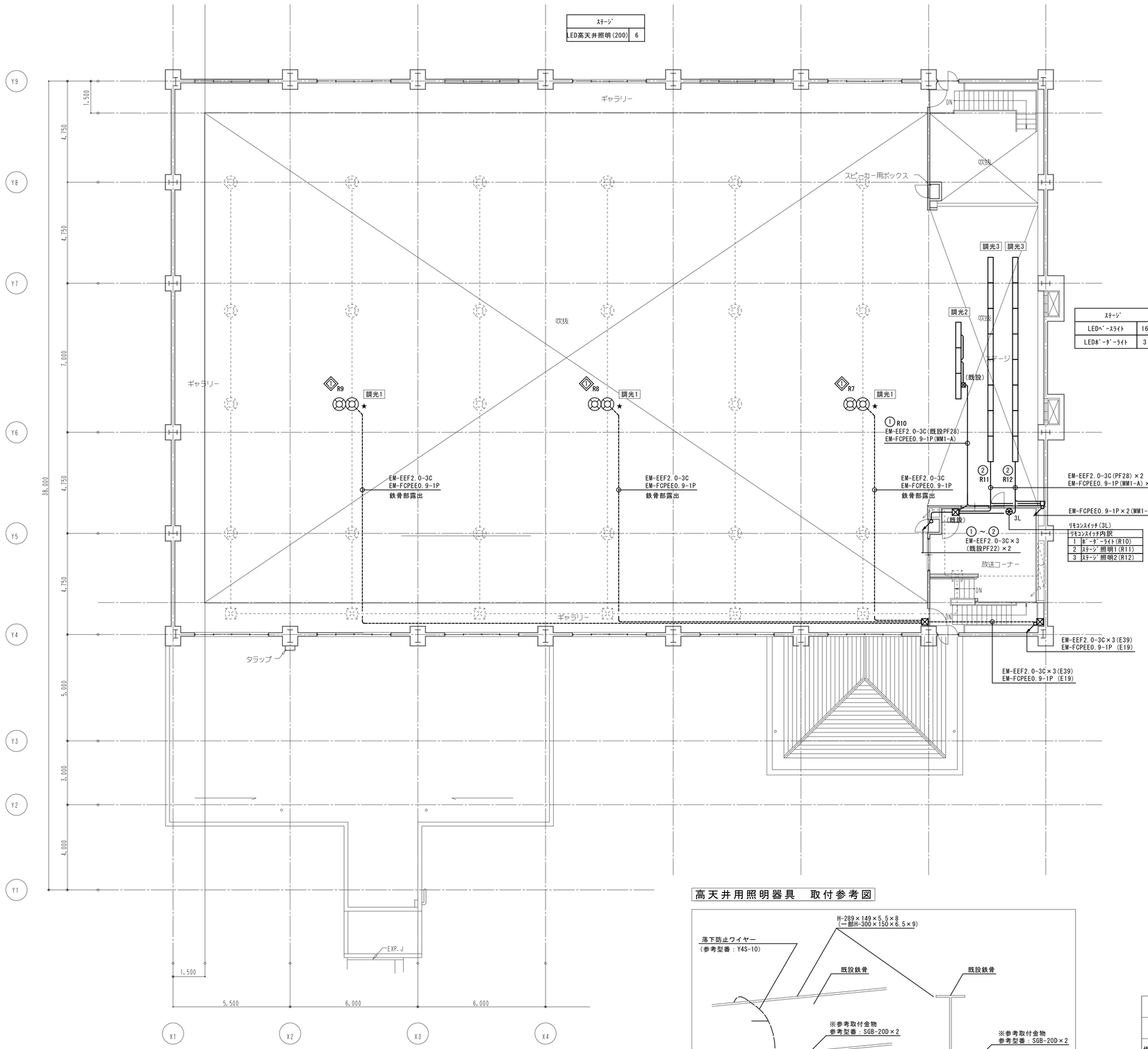
1. 特記なき記号は下記による。

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　(新設)	
	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　(新設)	
★	LED高天井照明　(新設)　停電時点灯	
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ　(MM1-B)	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　200□×200　鋼板	
⊠(既設)	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　※既設再利用	

2. 特記なき配線は下記による。

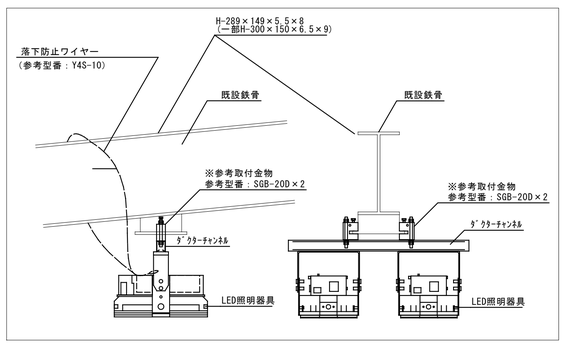
----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(既設配管内)
---------/---------	EM-FCPEE0.9-1P	(鉄骨部露出配線)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

※注記：1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4)電源線と信号線が接触しないように配線する。

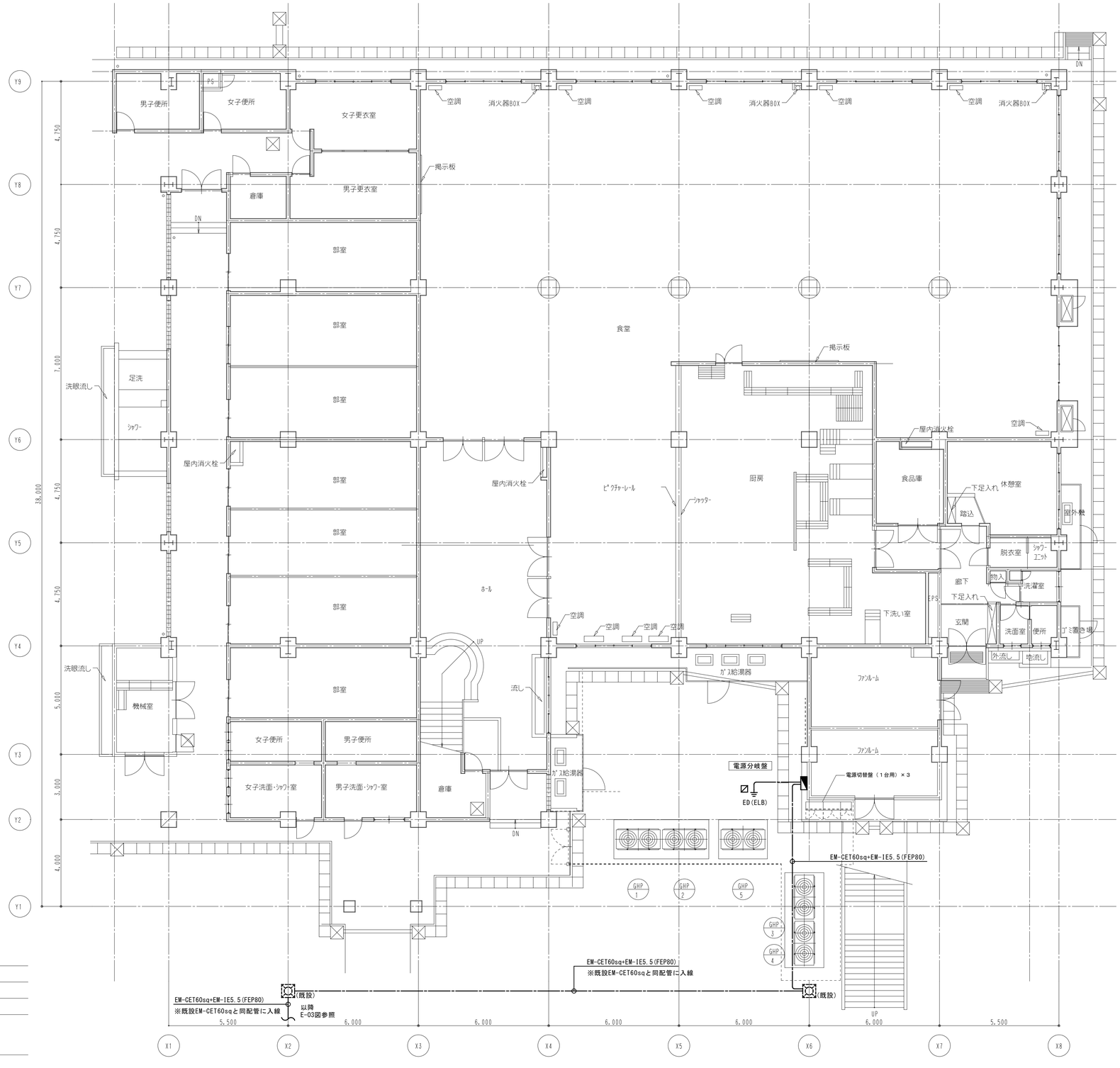


3階平面図　S=1:100

高天井用照明器具　取付参考図



工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備3階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮尺	1：100	図面番号	E-10
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1階平面図　S=1:100

1. 特記なき記号は下記による。

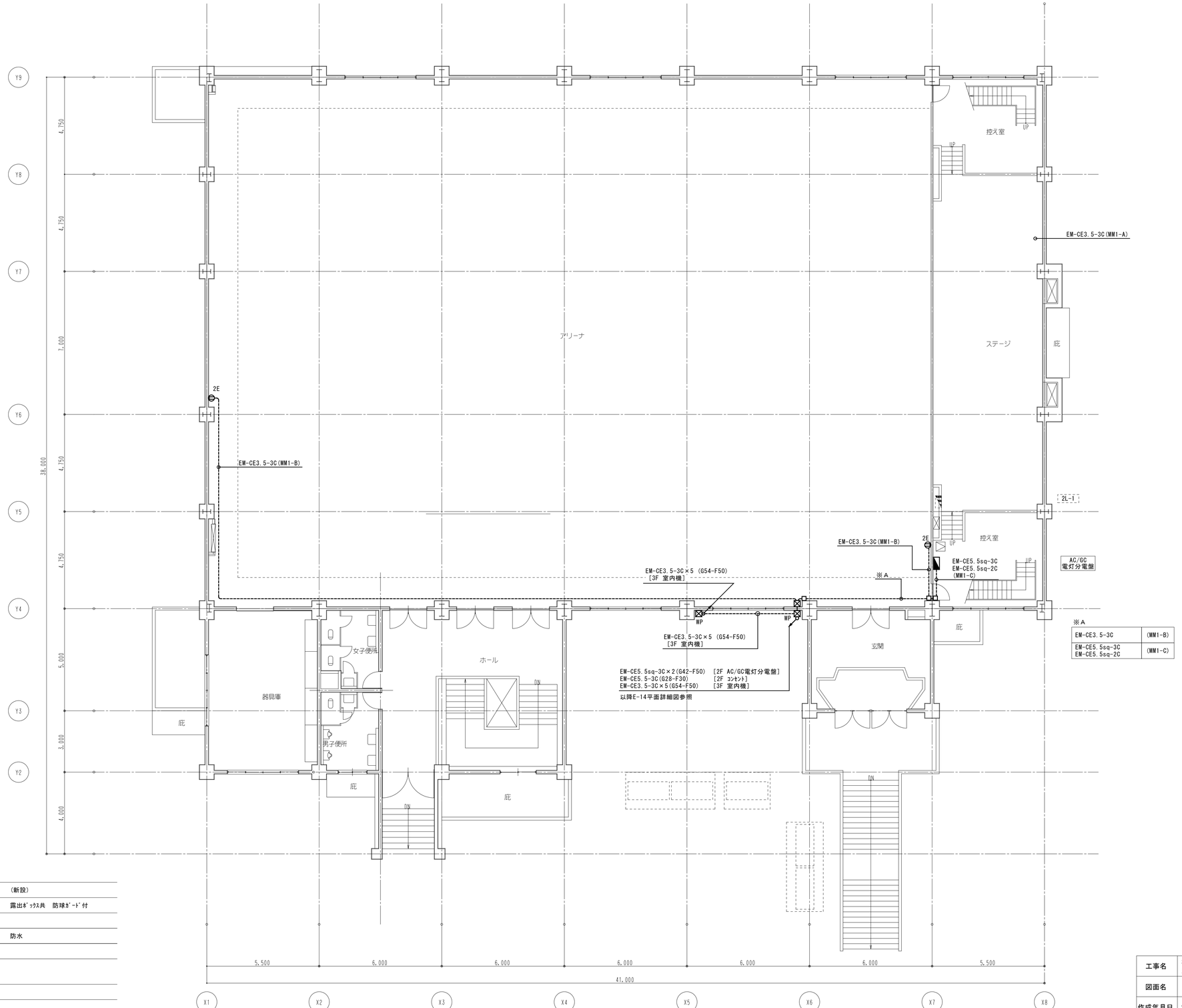
◢	電源分岐盤	
⏚	接地極	打棒式
⊠	接地極埋設標	

2. 特記なき配線は下記による。

―――――	地中埋設

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気) 1階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1/100	図面番号	E-11
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



※A

EM-CE3.5-3C	(MM1-B)
EM-CE5.5sq-3C EM-CE5.5sq-2C	(MM1-C)

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤		(新設)
2E	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付		露出ﾎﾞｯｸｽ共 防球ｶﾞｰﾄﾞ付
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-C)	
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS	400□×300	防水
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板	200□×200	

2.特記なき配線は下記による。

---------- 露出配管・配線

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

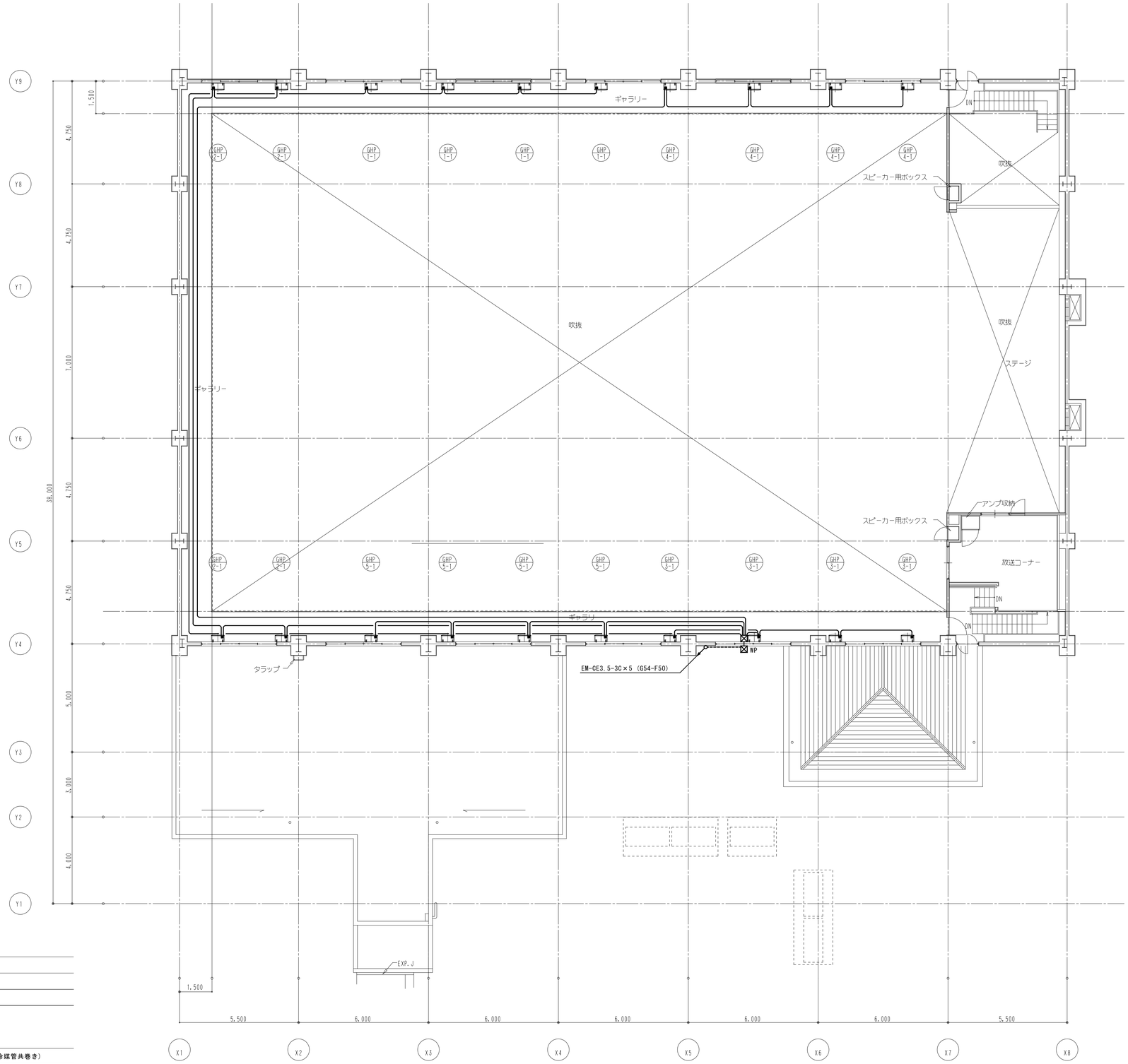
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼﾝ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。(参考寸法 W80×H40×t2)

2階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-12
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

☒ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300	SUS
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200	鋼板

2. 特記なき配線は下記による。

———	EM-CE3.5-3C(1E)	(冷媒管共巻き)

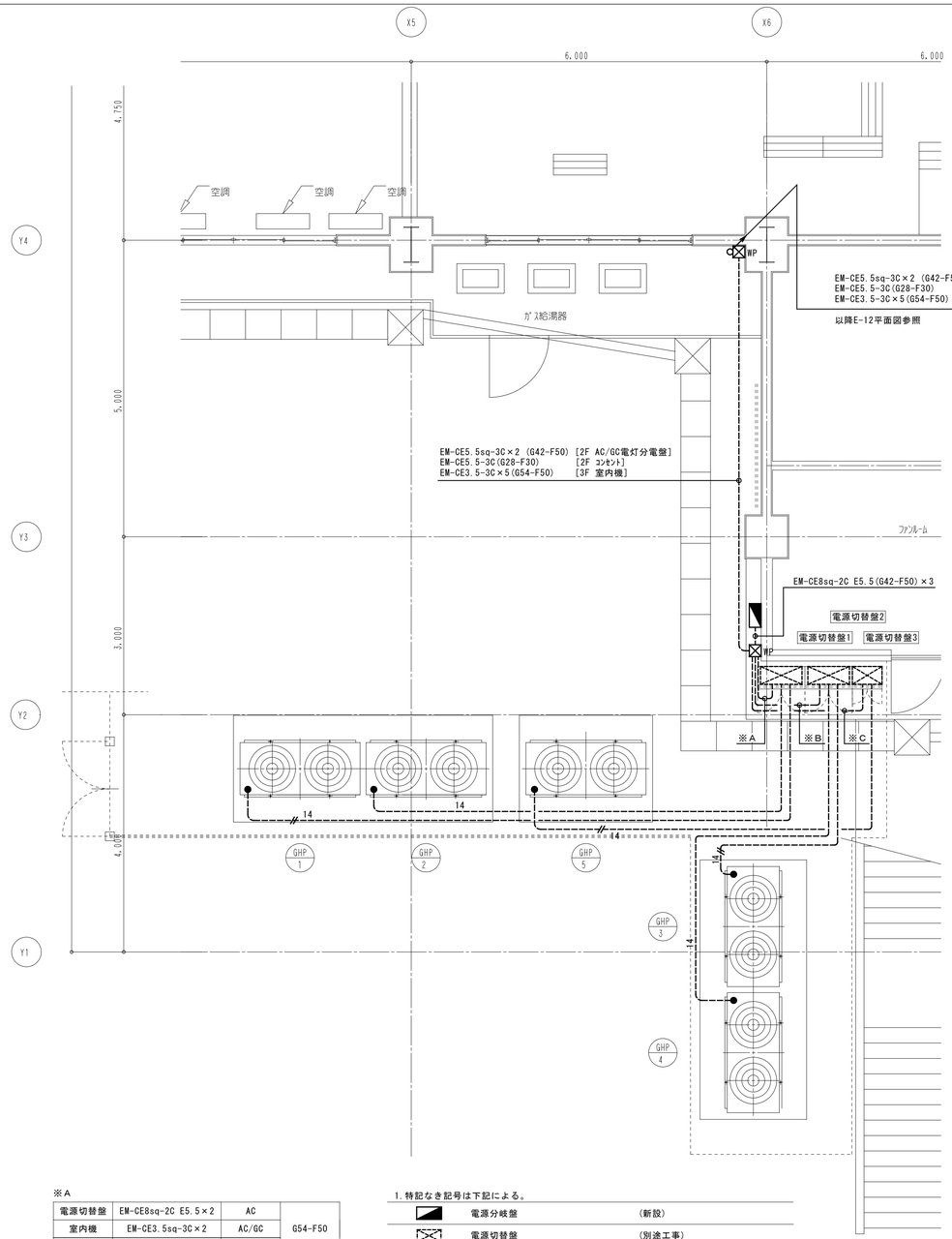
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

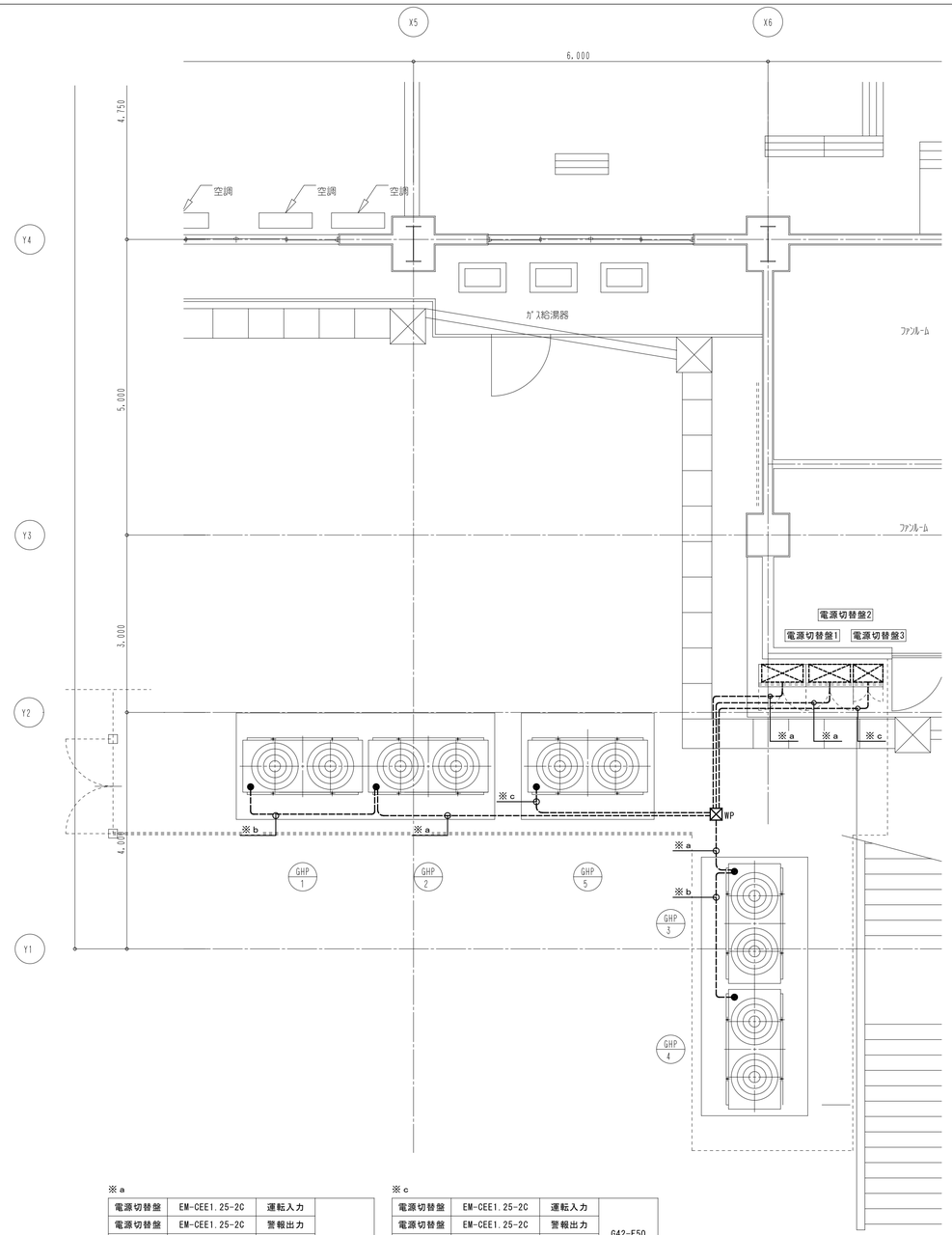
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

3階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)3階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			





※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5×2	AC	G54-F50
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	
ﾄｲﾚ照明他	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5×2	AC	G54-F50
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

※C

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5×2	AC	G54-F50
室内機	EM-CE3.5sq-3C	AC/GC	
ｱﾘｰﾅ照明他	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

1. 特記なき記号は下記による。

◢	電源分岐盤	(新設)
⊠	電源切替盤	(別途工事)
⊠ WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	400□×300 SUS

2. 特記なき配線は下記による。

14	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
14	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

1階平面図 S=1:50

※a

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

1階平面図 S=1:50

工事名	松戸市立第二中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気) 1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	−
縮 尺	1/50	図面番号	E-14
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立第四中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

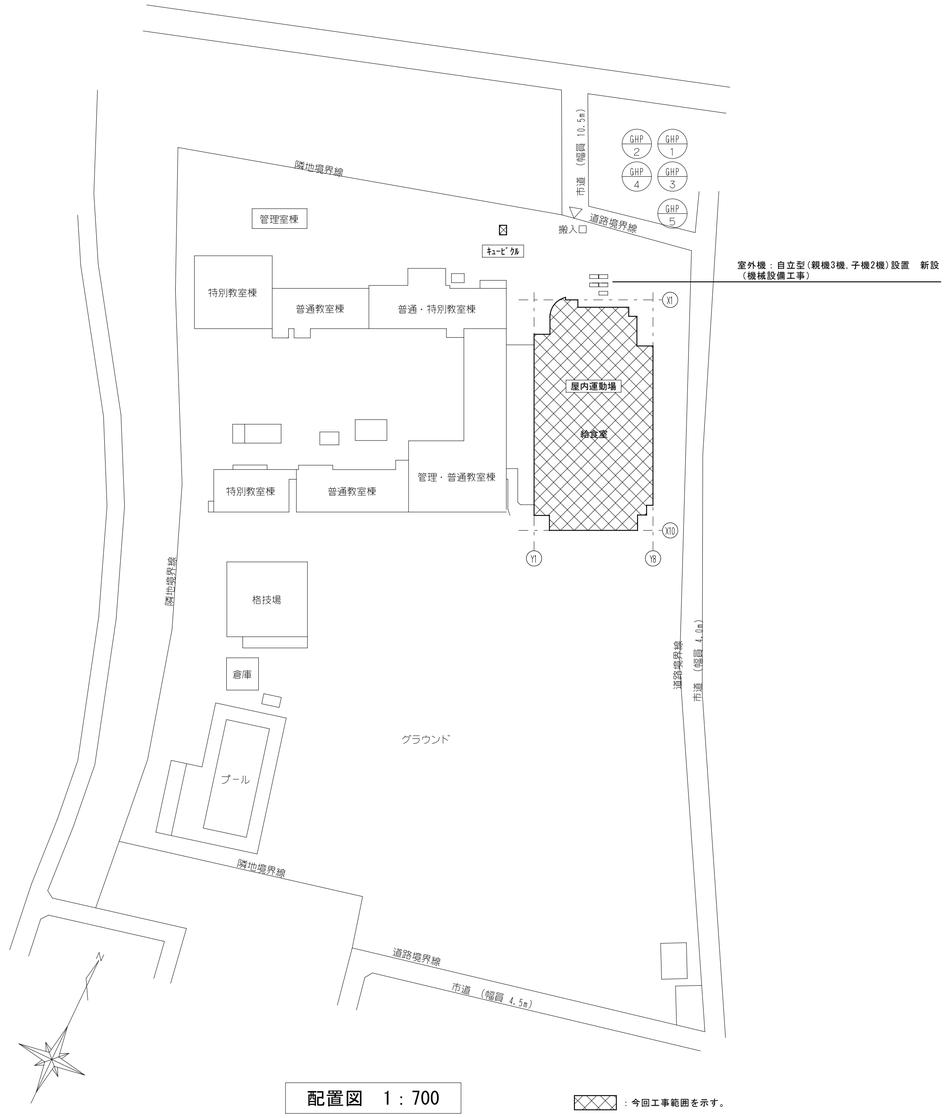
図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備３階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備３階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）３階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-00
設　計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事場所
松戸市五香西1丁目6番地の1（松戸市立第四中学校）

N

案内図　1：2500



配置図　1：700

：今回工事範囲を示す。

工事概要

松戸市立第四中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

：今回工事範囲を示す。

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：2500, 700	図面番号	E-01
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立第四中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕 様 書

第１　工事概要

1. 工事場所　松戸市五香西1丁目6番地の1
2. 敷地面積　22,057㎡
3. 主要用途　中学校
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
第四中学校体育館	RC造	地上3階	1,106	6,551	7項

5. 工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工事種別 体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6. 部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和 年 月 日)
　指定部分 :

第２　工事仕様

1. 共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版）」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑な進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2. 特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1. 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn−ブチル及びフタル酸ジー2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2. 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo= m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ( )
	● 工事用水	構内の既存施設 ○ 利用できない ○ 利用できる(○ 有償 ○ 無償) (小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設 ○ 利用できない ○ 利用できる(○ 有償 ○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける ● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが ● できる ○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○ A種 ○ B種） ○ 外部足場等（○ 種 ○ 種） ○ 機械設備工事 ○ 建築工事 で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし ● あり(盤鍵) 特別管理産業廃棄物 ● なし ○ あり(PCB使用機器:) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1. 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2. 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項（「資材（材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」）に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者 発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額 請負代金全額 3)保険期間 工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	● 工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時 契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時 契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時 工事完成後10日以内
	● 工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数 1回、 実施時期 監督員との協議により決定) 中間検査の範囲 ( )
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月 日～ 月 日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月 日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 ( ) ○ 施工条件の明示
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する）とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降「使用機器」と称する）については、営繕工事写真撮影要領２．（３）に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．（３）撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項 目	特 記 事 項
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、 ● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管内面の仕上げは、 ● 溶融亜鉛メッキ ○ 製造者標準 とする。 電線管付属品は、 ● 上記と同等の防食性能を有する防水形 ○ 標準品 とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ○ アルミ合金製 ○ ステンレス製 〃 ○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント ○ 樹脂製 ○ アルミ合金製
	● フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ● アルミ合金製 ○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製 ● ステンレス製 防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項 目	特 記 事 項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査 ● 本工事 ○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示 ○ 調査方法 ○ 図示 ○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 一般照明の照度測定	1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項 目	特 記 事 項
● 受変電設備	○ 電気方式	高圧 ○ 三相3線式 6kV 低圧 ○ 三相3線式 200V ○ 三相 線式 V ○ 単相3線式 200V/100V ○ 単相 線式 V
	○ 主遮断機	○ CB形(5サイクル以内) ○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量 350kVA (うち本工事に係るもの 100kVA)
	○ 進相コンデンサ	○ 高圧 25kVar ○ 低圧 自動力率制御(○ あり ○ なし)
	○ 配電盤	○ 屋内形 ○ 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1)変圧器は ○ 油入形 ○ モールド形 変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線 ● 単相3線式 200V/100V ○ 直流2線式 100V 分岐 ● 単相2線式 100V ○ 直流2線式 100V ● 単相2線式 200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式 ○ 内部固定式 ○ 回転形又は上下動形 ○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形 ○ 電池別置形
	● 配線器具	○ タンブラスイッチは ○ ワイド形 ○ 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可) ○ ワイド形 ● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 : 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線 ○ 三相3線式 200V ○ 相 線式 V 分岐 ○ 三相3線式 200V ○ 相 線式 V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は ○ 本工事 ○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧 三相3線式 6kV ○ 低圧 ○ 三相3線式 200V ○ 三相 線式 V ○ 単相3線式 200V/100V ○ 単相 線式 V ○ 単相 線式 V
	○ 電線方式	○ 地中線式 ○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも) ○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独 ○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込 高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込 地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標 ○ 鉄製 ○ コンクリート製 標識シート ○ (GL-300 ○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式 ○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標 ○ 鉄製 ○ コンクリート製 標識シート ○ (GL-300 ○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下 ※	EB(14φ) × ３連－ 組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ ( ) ○ EB(14φ) × ３連－２組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外 配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
配管配線			／	／	／
	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線( )	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線( )	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項 目	特 記 事 項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

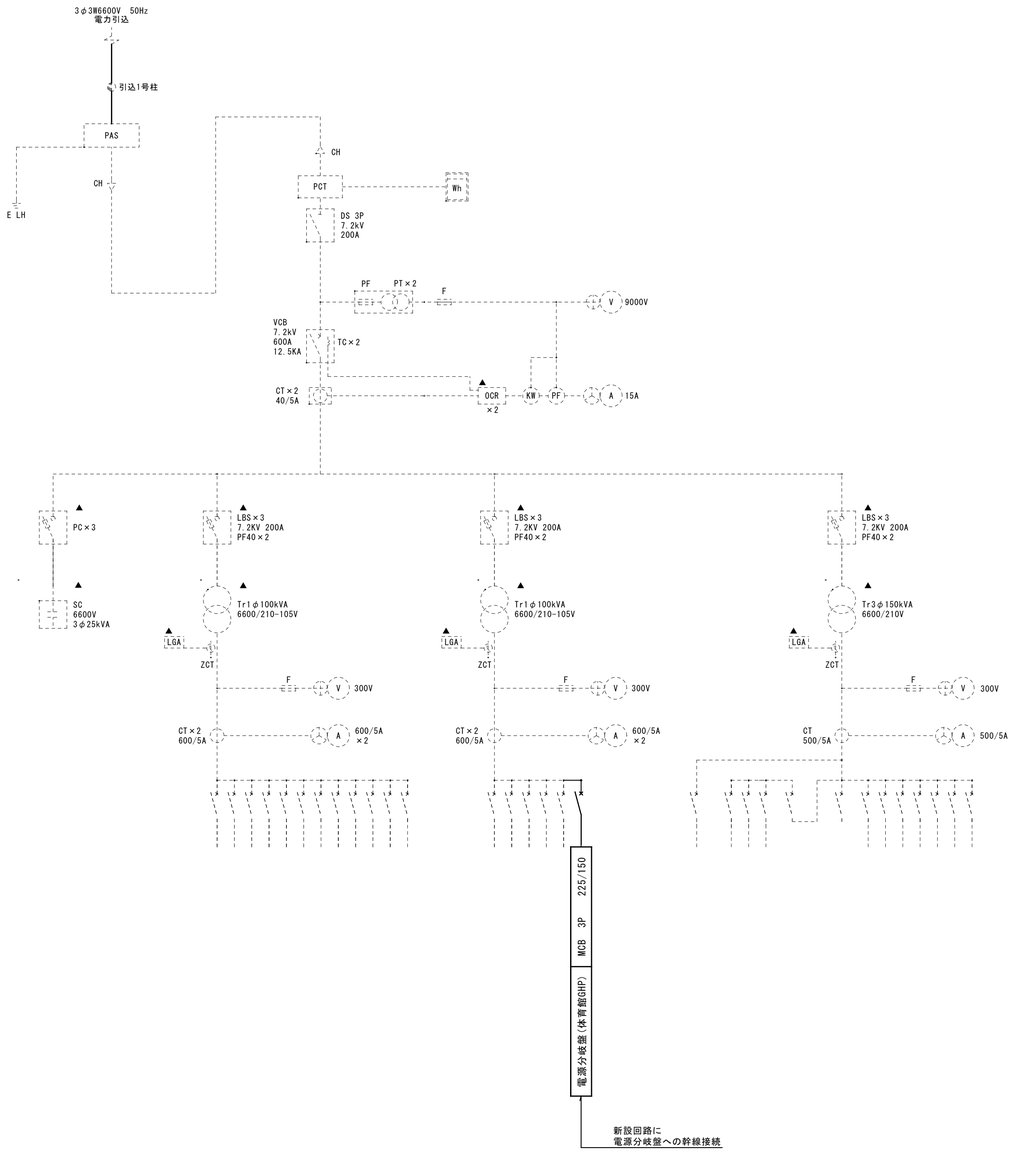
	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

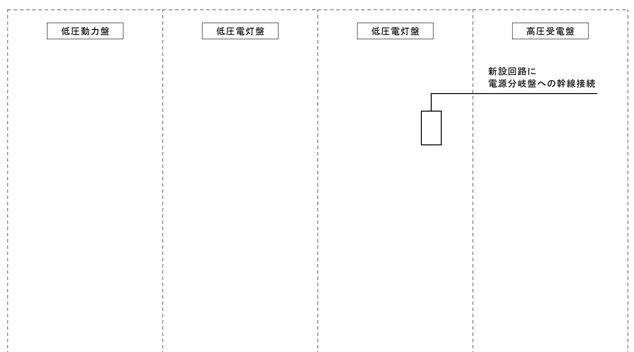
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

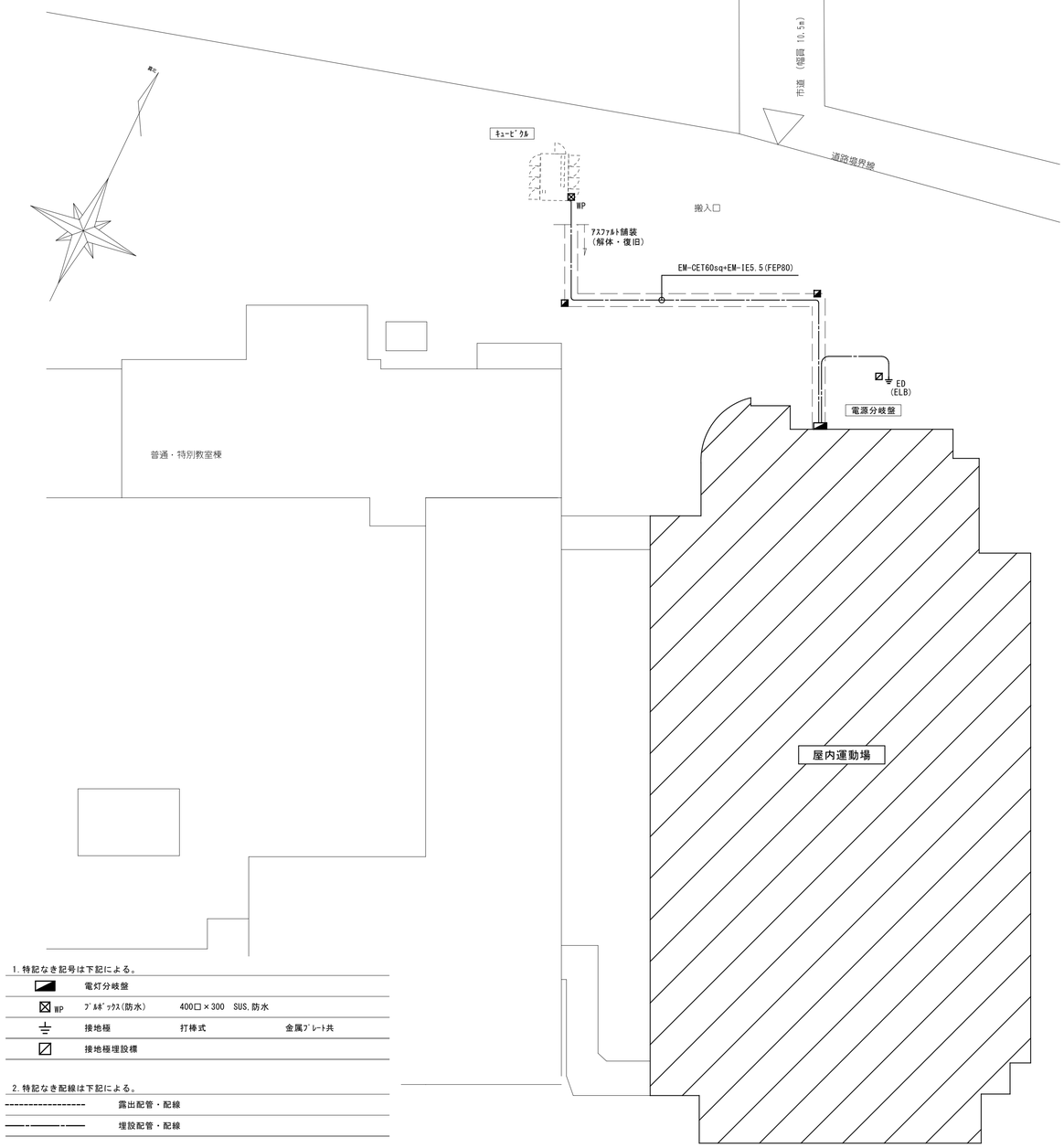
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

	● 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			







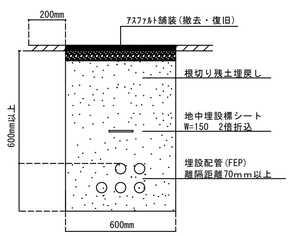
1. 特記なき記号は下記による。

	電灯分岐盤		
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(防水)	400□×300 SUS.防水	
	接地極	打棒式	金属ﾌﾟﾚｰﾄ共
	接地極埋設標		

2. 特記なき配線は下記による。

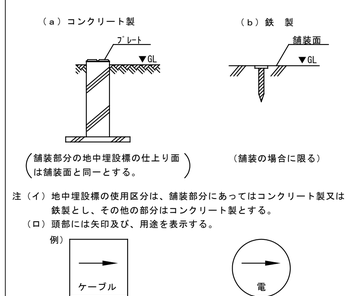
----------	露出配管・配線
———————	埋設配管・配線

構内掘削参考図

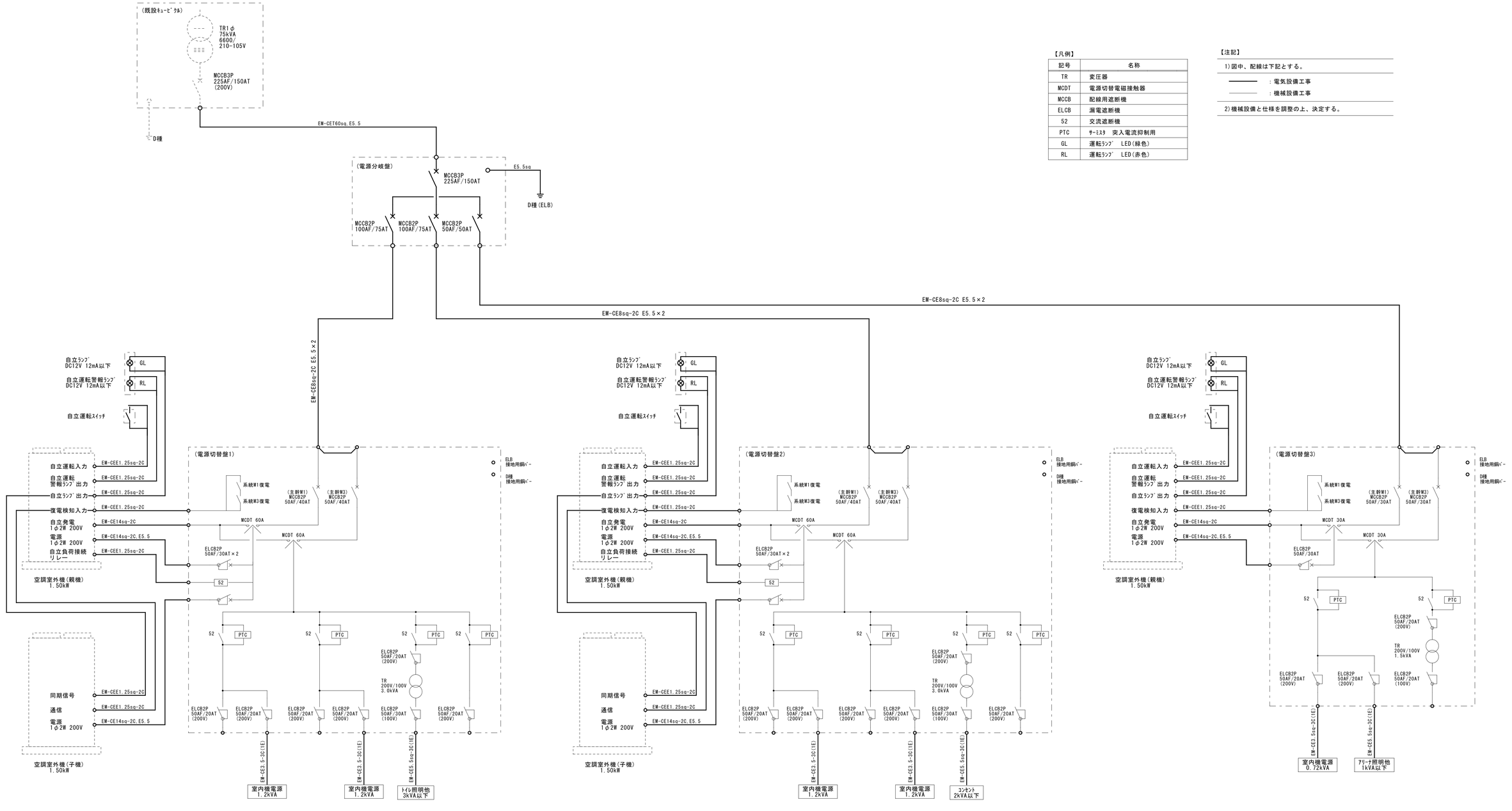


※根切り土中の良質土で埋戻し及び突き固めた後、管を布設する

地中埋設標



工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 200	図面番号	E-03
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

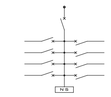
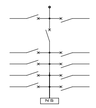
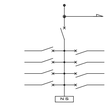
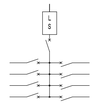
——— ：機械設備工事

2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

盤名称 (和 式) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	 ｺﾝｾﾝﾄ	 その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型											
			イ	○			60				誘導灯
既設改修前		ELB3P 225/200									
			▲1	◎			2400			R1	ｱﾘｰﾅ電灯1
			▲2	◎			2400			R2	ｱﾘｰﾅ電灯2
			▲3	◎			2400			R3	ｱﾘｰﾅ電灯3
			▲4	◎			2400			R4	ｱﾘｰﾅ電灯4
			▲5	◎			1350			R5	ｱﾘｰﾅ電灯5
			▲6	◎			1350			R6	ｱﾘｰﾅ電灯6
			▲7	◎			1350			R7	ｱﾘｰﾅ電灯7
			▲8	◎			1200			R8	ｱﾘｰﾅ電灯8
			▲9	◎			800			R9	ｱﾘｰﾅ電灯9
			▲10	◎			800			R10	ｱﾘｰﾅ電灯10
			▲11	◎			800			R11	ｱﾘｰﾅ電灯11
			▲12	◎			550			R12	ｱﾘｰﾅ電灯12
			▲13	○					1080		ｱﾘｰﾅ昇降装置
			▲14	○							予備
			1	○			1257				渡り廊下電灯
			2	◎			1298			R13	ｽﾃｰｼﾞ電灯1
			3	◎			1298			R14	ｽﾃｰｼﾞ電灯2
			4	○				450			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ右
			5	○				300			放送機器
			6	○				600			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			7	○				1000			ﾊﾞﾙｺﾆｰｺﾝｾﾝﾄ右
			8	○				1000			ﾊﾞﾙｺﾆｰｺﾝｾﾝﾄ左 競技場照明ｾﾝｻｰ右
			9	○				1500			ｽﾃｰｼﾞ専用ｺﾝｾﾝﾄ左
			10	○				1500			ｽﾃｰｼﾞ専用ｺﾝｾﾝﾄ右
			11	○				450			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ左
			12	◎			900			R15	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ1
			13	◎			900			R16	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ2
			14	◎			900			R17	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ3
			15	○					1500		吊物制御盤
			16	○					500		TVﾌﾞｰｽﾀｰ
			17	○							換気扇
			18	○							予備
			19	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
											予備ｽﾍﾟｰｽ
撤去範囲											
							＊ ◎ はﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶを示す				

主回路

A	B
	
C	D
	
E	F

（注記）

1. 回路番号種別
   - イ ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ▲1 ･･･ 1Φ2W 200V
   - 1 ･･･ 1Φ2W 100V
2. ▲ は20Aﾘﾓｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ
	電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾘﾓｺﾝﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

回路番号種別（新設）

- 1 ･･･1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
- ① ･･･1Φ2W 200V
- 1 ･･･1Φ2W 100V
- ◇1 ･･･1Φ2W 200V（AC/GC電灯分電盤）
- ◇2 ･･･1Φ2W 100V（AC/GC電灯分電盤）

注記

1)分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

2)回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
電源分岐盤											
新設											
	MCCB3P 225/150										
1φ3W			①	100/75					3000		電源切替盤1
	EM-CET60sq		②	100/75					3000		電源切替盤2
SUS製壁掛形 (露出)			③	50/50					1500		電源切替盤3

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤											
新設											
1φ2W			◇1	○			336			▲ R1,2,3	ｱﾘｰﾅ　照明
	EM-CE5.5sq-3C(1E)		◇2	○					100		調光ｽｲｯﾁ電源
鋼板製壁掛形 (露出)	SW		◇3	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
1φ2W			1	○			926			※既設 L-1 ⑫を接続する	ﾄｲﾚ・更衣室　照明
	EM-CE5.5sq-2C		2	○							予備

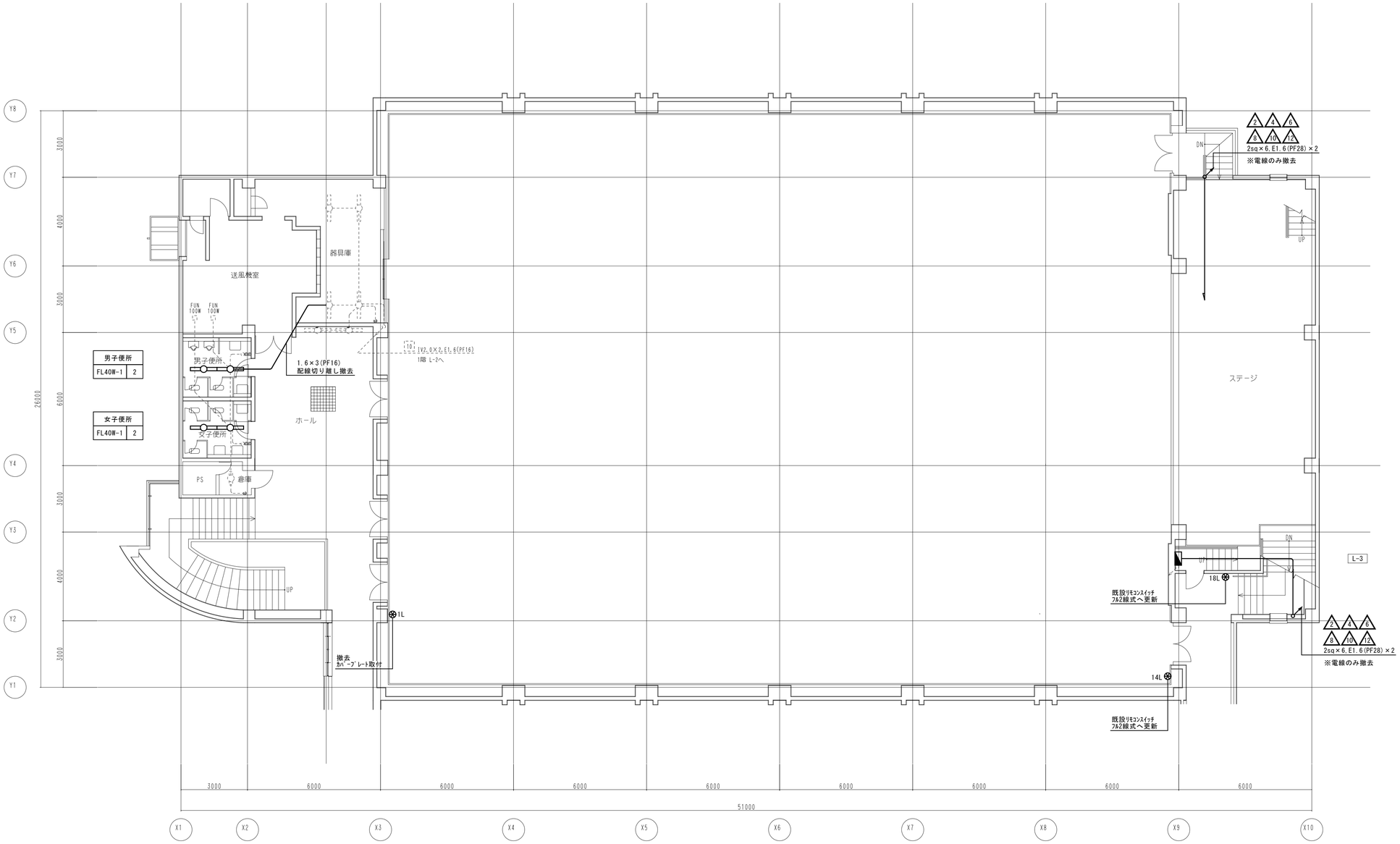
両切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ユニット×1
リモコン制御用T/U ×1
リモコンリレー ×3
リモコントランス×1

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
電灯分電盤											
1φ3W			①	○			60				誘導灯
埋込型											
	MCCB3P 225/150										
既設改修後			1	○			2400			▲ R4	ｱﾘｰﾅ照明
※内部改修			2	○			2400			▲ R5	ｱﾘｰﾅ照明
			3	○			2400			▲ R6	ｱﾘｰﾅ照明
			4	○			2400			▲ R7	ｱﾘｰﾅ照明
			5	○			2400			▲ R8	ｱﾘｰﾅ照明
			6	○			2400			▲ R9	ｱﾘｰﾅ照明
			7	○			1298			▲ R10	ｽﾃｰｼﾞ電灯1
			8	○			1298			▲ R11	ｽﾃｰｼﾞ電灯2
			9	○			900			▲ R12	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ1
			10	○							予備
			11	○							予備ｽﾍﾟｰｽ
			1	○			1257				渡り廊下電灯
			2	○							
			3	○							
			4	○				450			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ右
			5	○				300			放送機器
			6	○				600			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			7			○		1000			ﾊﾞﾙｺﾆｰｺﾝｾﾝﾄ右
			8			○		1000			ﾊﾞﾙｺﾆｰｺﾝｾﾝﾄ左 競技場照明ｾﾝｻｰ右
			9	○				1500			ｽﾃｰｼﾞ専用ｺﾝｾﾝﾄ左
			10	○				1500			ｽﾃｰｼﾞ専用ｺﾝｾﾝﾄ右
			11	○				450			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ左
			12	○					1500		吊物制御盤
			13	○					500		TVﾌﾞｰｽﾀｰ
			14	○							換気扇
			15	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			16	○							予備
			17	○							予備
			18	○							予備
			19	○							予備ｽﾍﾟｰｽ

ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×9
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

新設範囲

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



2階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-07
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

1. 特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤	(新設)
	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-B)
	調光ｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ(4L)	露出ﾎﾞｯｸｽ共

2. 特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
---------/---------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
——/——	EM-FCPEE0.9-1P	(床下ｺﾛｶﾞｼ)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

※注記

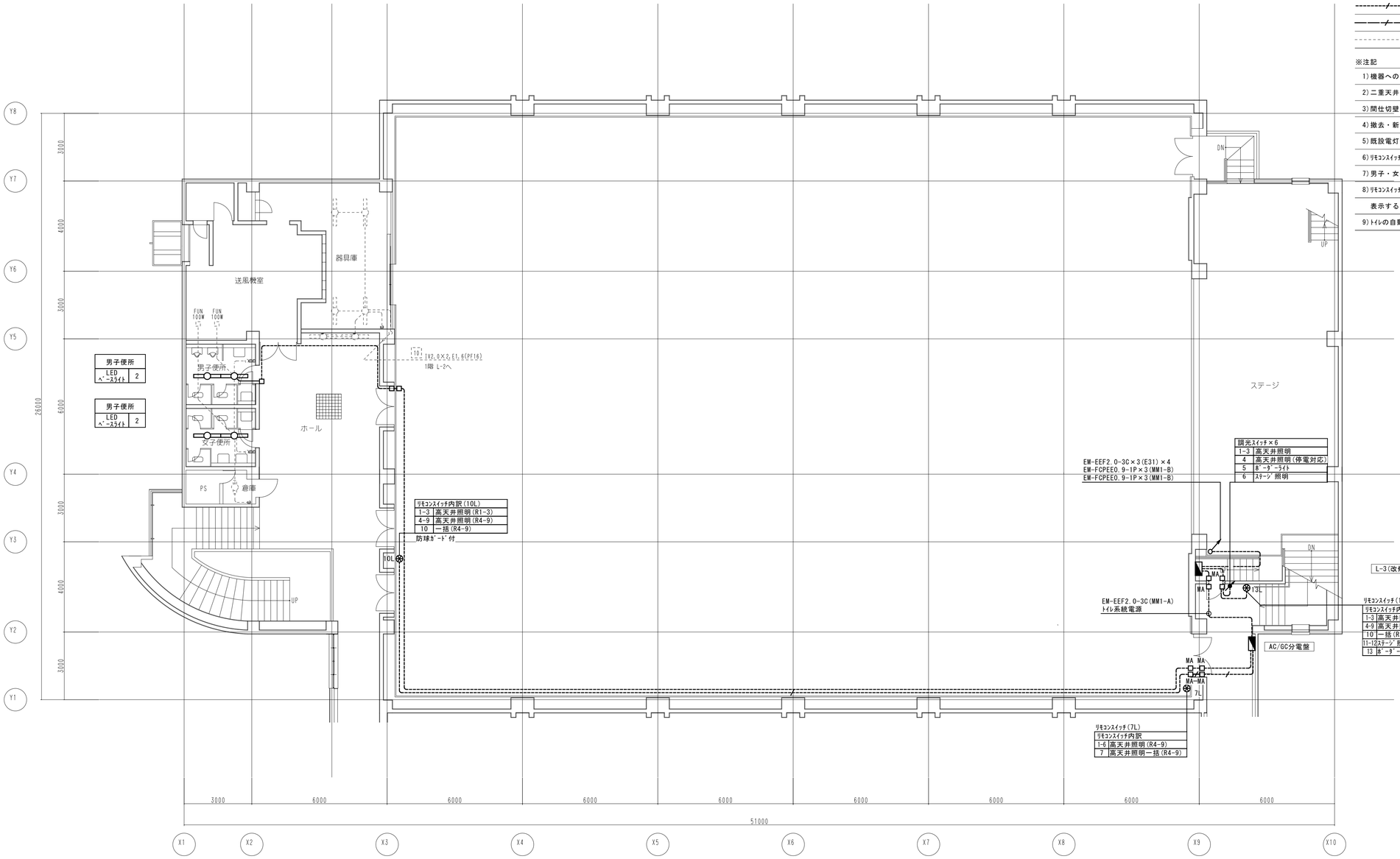
1) 機器への接続は本工事とする。
2) 二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3) 間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4) 撤去・新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀｸﾜｰを使用する。
5) 既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。
6) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。
7) 男子・女子便所以外の照明ｽｲｯﾁに「停電時使用禁止」を表記する。
8) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法：W80×W40×t2)
9) ﾄｲﾚの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

照明器具姿図

LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　25.0W　4,000lm

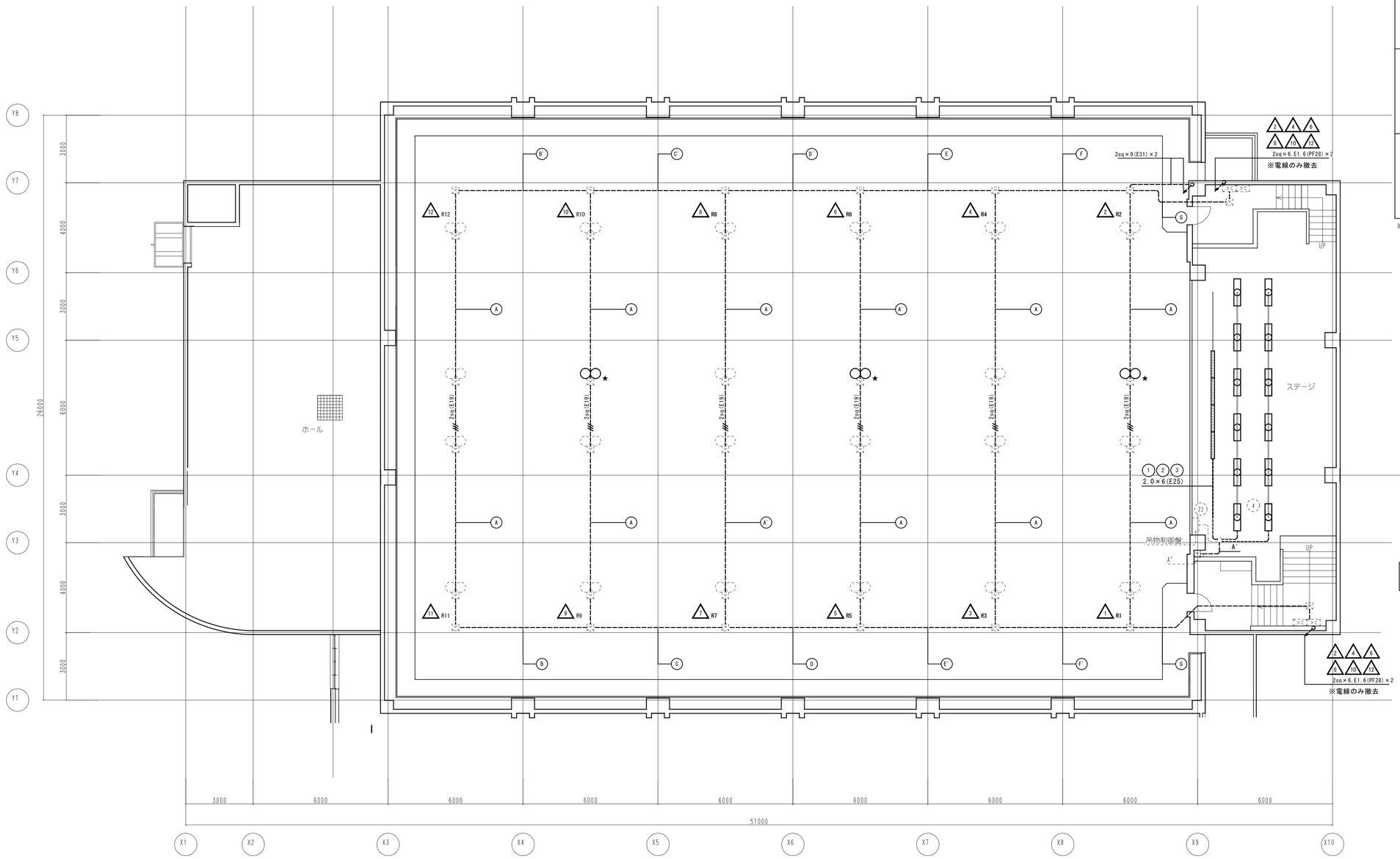
突入電流　4.5A以下

ＬＳＳ９－４－３７



2階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-08
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



A	2sq×3	(E19)
	2sq×4	(E25)
B	2sq×10	(E31)
C	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
D	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
E	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×12	(E31)
F	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×15	(E31)
G	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)

※電線のみ撤去

A'	2sq×3	(E19)
	2sq×6	(E25)
B'	2sq×10	(31)
	2sq×3	(E19)
C'	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×6	(E25)
D'	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×9	(E31)
	2sq×10	(E31)
E'	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)
F'	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×8	(E31)
	2sq×10	(E31)
	2sq×10	(E31)

※電線のみ撤去

A'	2.0×4	(E25)
	2.0×6	(E25)

※電線のみ撤去

3階平面図　S=1:200

1. 特記なき記号は下記による。

(A)	LED高天井照明	(既設)	
◯◯ ★	LED高天井照明	(既設)	停電時対応

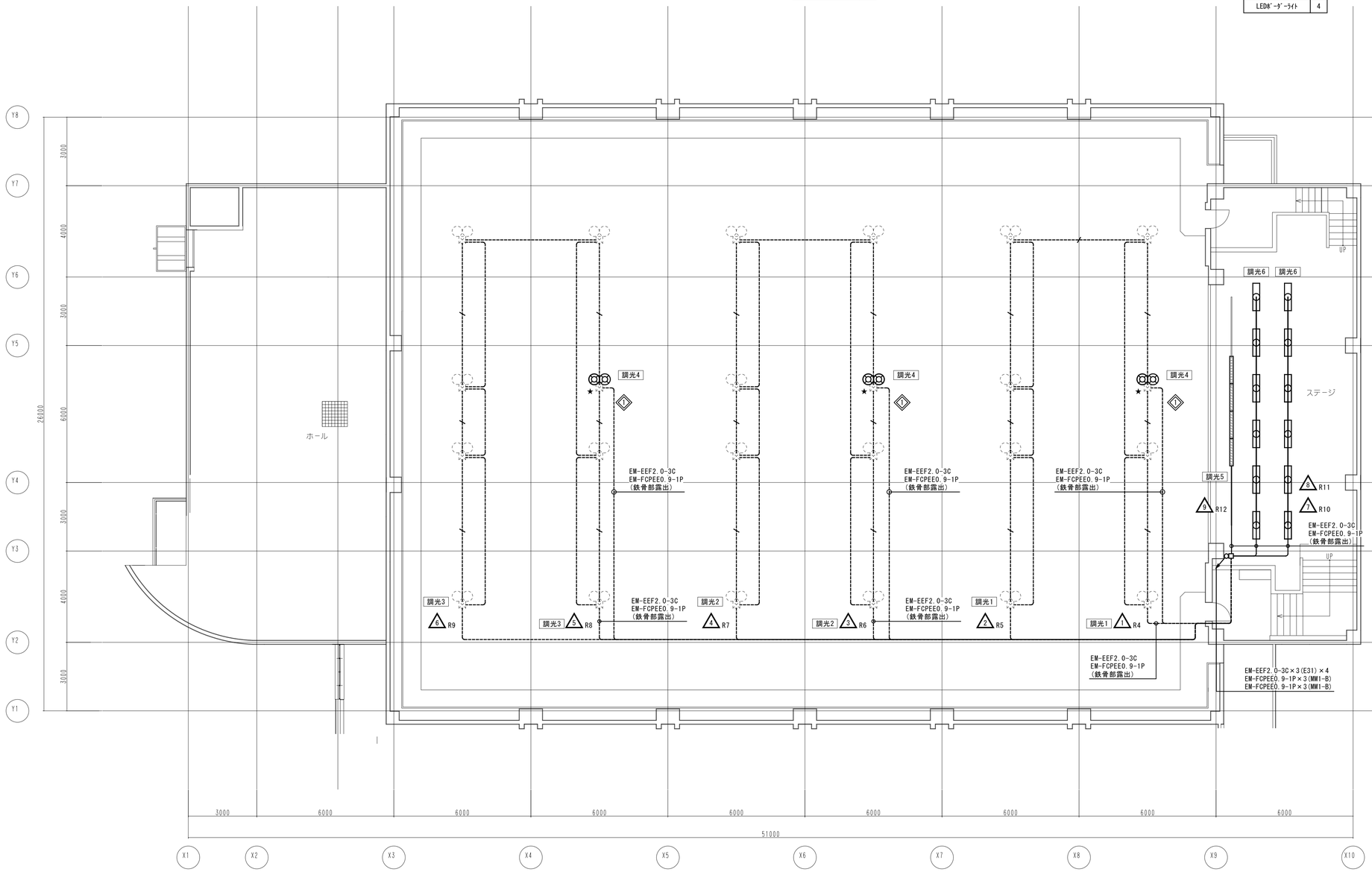
2. 特記なき配線は下記による。

----------	既設配管配線

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備3階平面図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-09
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

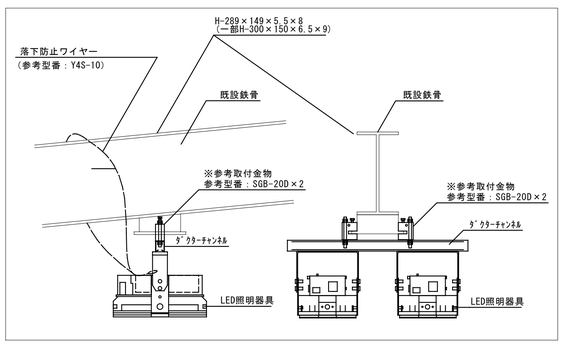
アリーナ	
LED高天井照明(200)	6

ステージ	
LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	12
LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	4



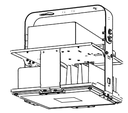
3階平面図　S=1:200

高天井用照明器具　取付参考図

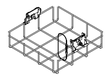


★　LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

突入電流　19.5A以下

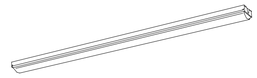


ＬＳＲ２Ｗ－２００　ＬＲ９



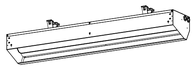
下面ガード参考型番：ＮＹＫＯＯ１１６

LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



ＬＳＳ１－４－６５　ＬＲ９

LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



参考型番：ＮＮＱ３４０００Ｋ　ＬＲ９

1.特記なき記号は下記による。

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	(新設)
	LED高天井照明	(既設)
★	LED高天井照明	(新設)　停電時点灯
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用
⊠(既設)	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用

2.特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(既設配管内)
--------/--------	EM-FCPEE0.9-1P	(鉄骨部露出配線)
--------//--------	EM-FCPEE0.9-1P×2	(鉄骨部露出配線)
--------///--------	EM-FCPEE0.9-1P×3	(鉄骨部露出配線)
——— / ———	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

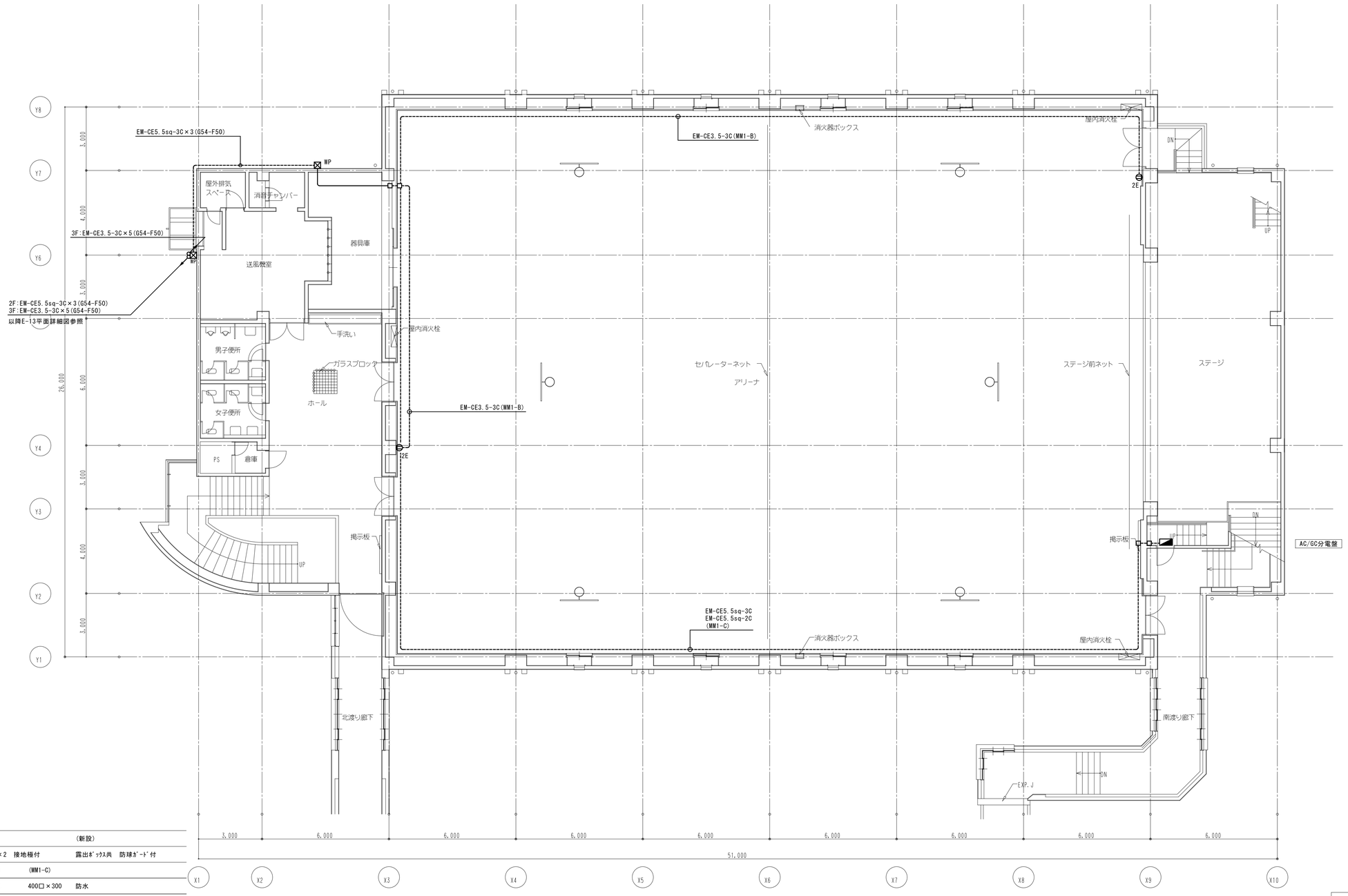
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)電源線と信号線が接触しないように配線する。

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備3階平面図(改修後)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-10
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



2階平面図　S=1/100

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤			(新設)
2E	ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2	接地極付	露出ﾎﾞｯｸｽ共　防球ｶﾞｰﾄﾞ付
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ		(MM1-C)	
⊠WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	SUS	400□×300	防水
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	鋼板	200□×200	

2.特記なき配線は下記による。

---------- 露出配管・配線

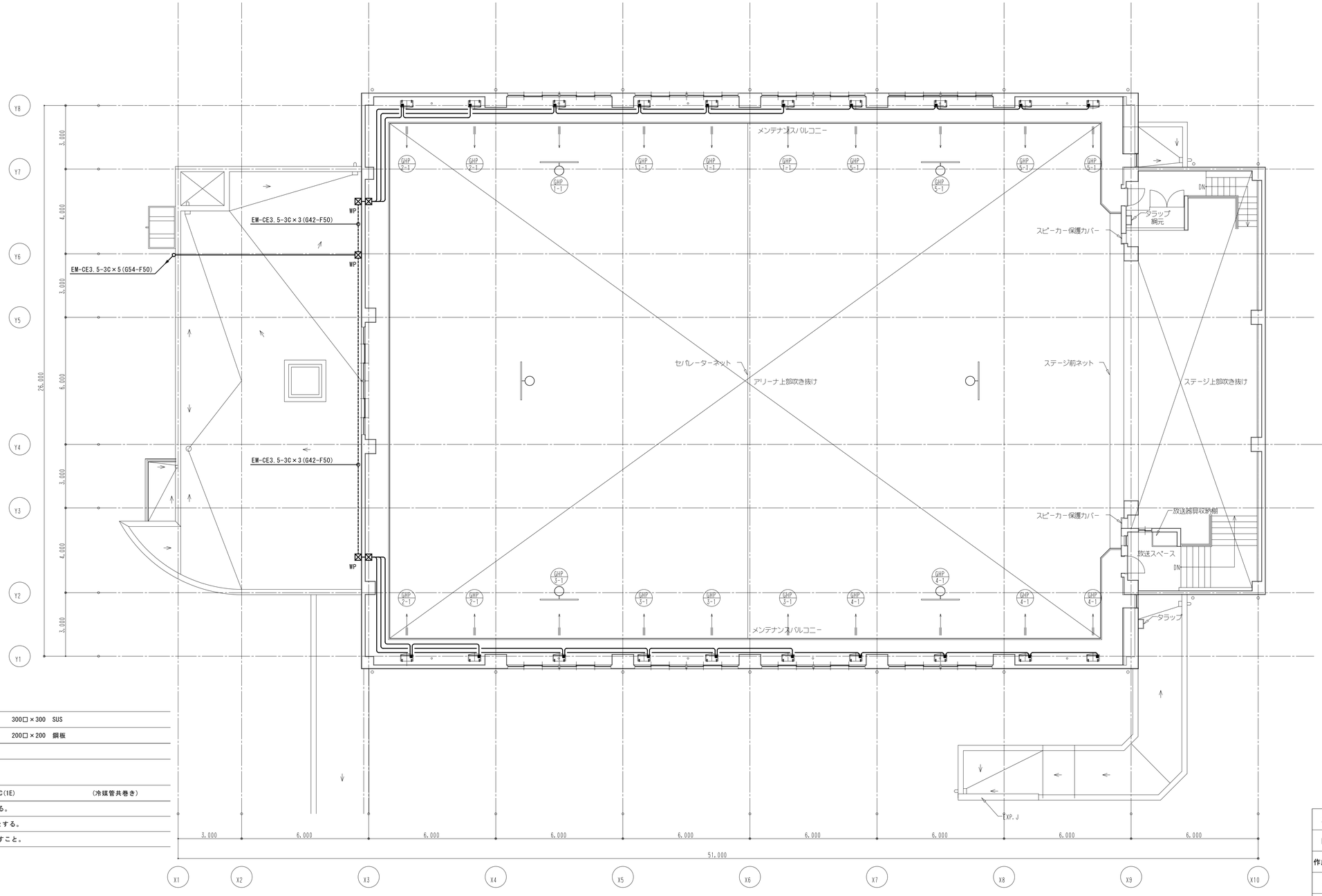
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｯ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。（参考寸法 W80×H40×t2）

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	ー
縮尺	1：100	図面番号	E-11
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1.特記なき記号は下記による。

⊠ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300	SUS
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200	鋼板

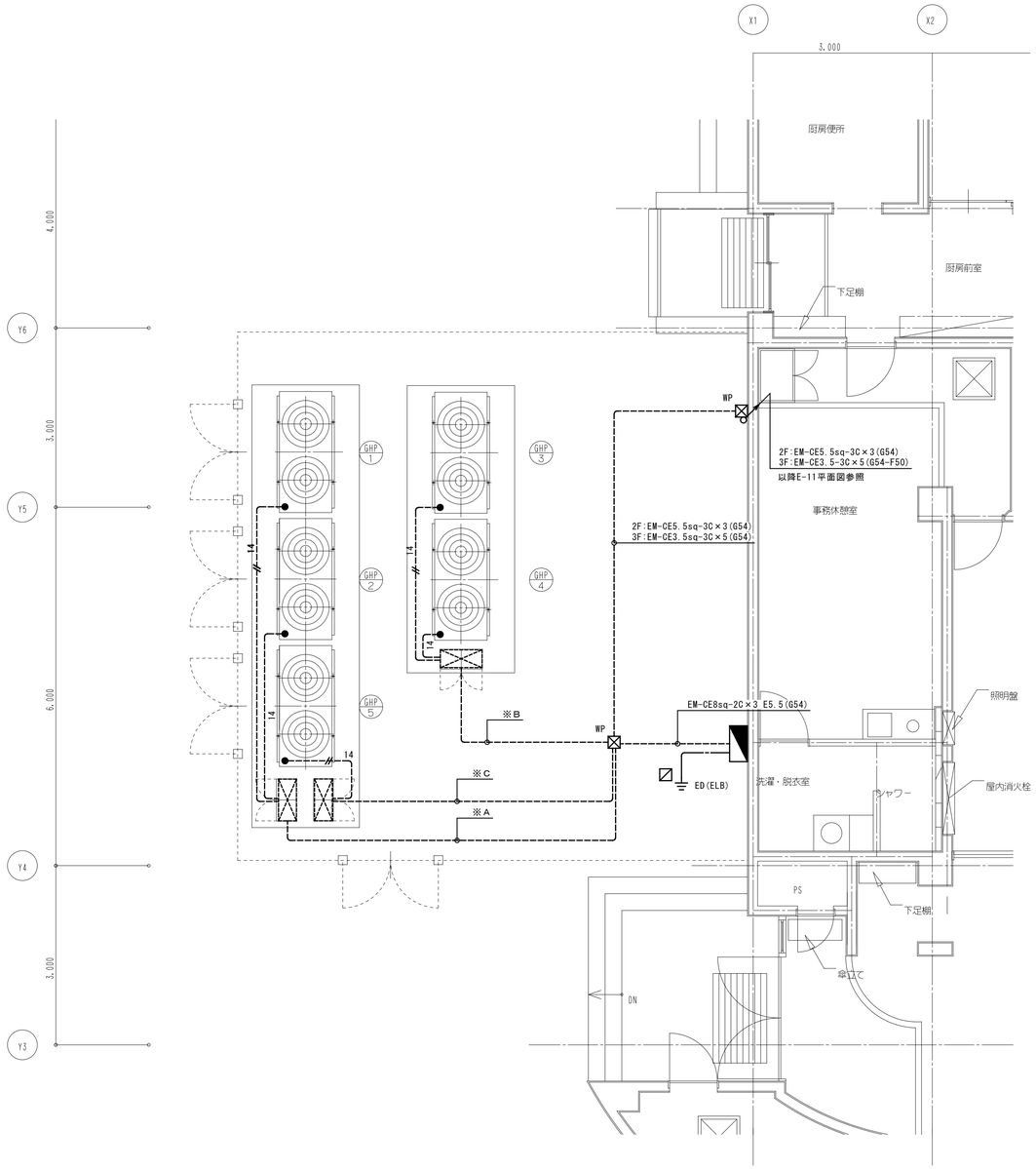
2.特記なき配線は下記による。

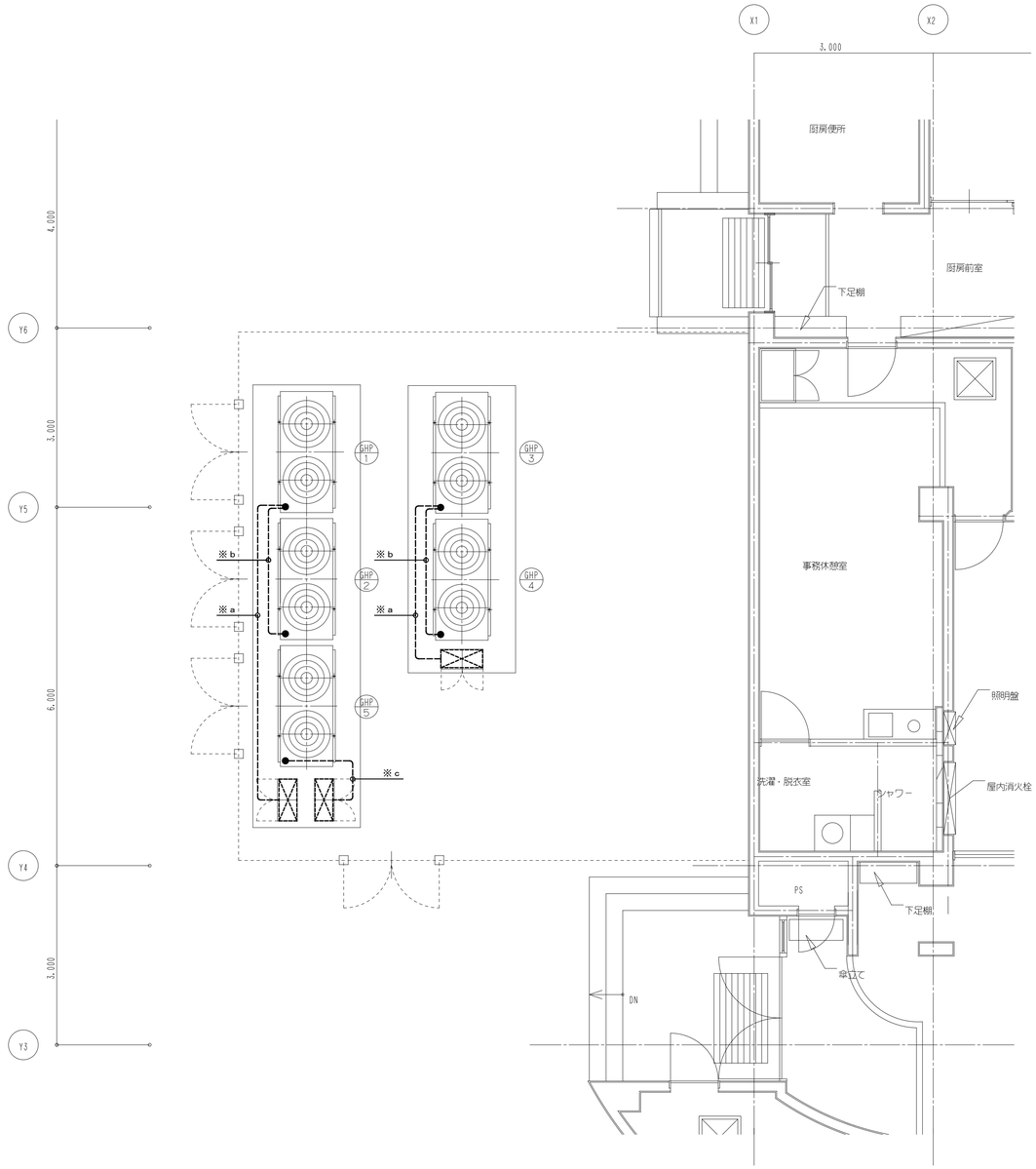
———	EM-CE3.5-3C(1E)	(冷媒管共巻き)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛﾀﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

3階平面図　S=1/100
2階ギャラリー平面図　S=1/100

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)3階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-12
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			





※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ﾄｲﾚ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※C

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G42-F50
ｱﾘｰﾅ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C	AC/GC	

1.特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤		(新設)
	電源切替盤		(別途工事)
WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300口×300 SUS	
	接地極	打棒式	
	接地極埋設標		

2.特記なき配線は下記による。

―――14―――	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
―――//14―――	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

※a

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G28-F30
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	

工事名	松戸市立第四中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：50	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

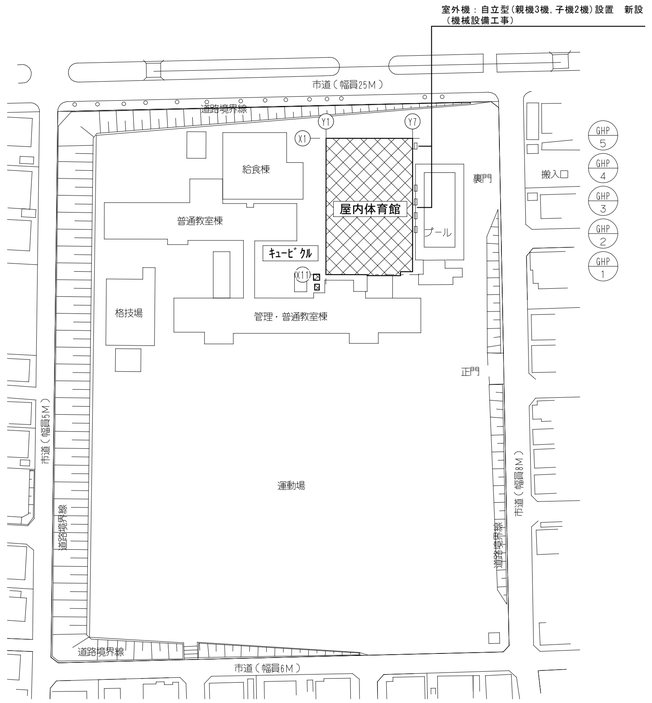
図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備１階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備１階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）１階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

N

案内図　S=1:2500

工事場所
松戸市小金原九丁目25番地（松戸市立栗ケ沢中学校）



N

配置図　S=1:1000

：今回工事範囲を示す。

工事概要

松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

キュービクル内、既設予備ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

：今回工事範囲を示す。

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1:100	図面番号	E-01
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕　様　書

第１　工事概要

1.工事場所　　松戸市小金原九丁目25番地
2.敷地面積　　26,446㎡
3.主要用途　　中学校
4.建物概要

建　物　名　称	構　造	階　数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
栗ケ沢中学校体育館	S造	地上2階	1,208	6,450	７項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 ＼ 工　事　種　目	工事種別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和　年　月　日)
　指定部分 ：

第２　工事仕様

1.共通仕様(松戸市)
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針(令和4年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)(令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則(電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等)(最新版)に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑な進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領(最新版)を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

(表)

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	● ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　　　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償) (小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等(○　A種　○　B種) ○ 外部足場等(○　種　○　種) ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方(建築設備編)(最新版)による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	● 工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	● 工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　) 中間検査の範囲 (　　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　　) ○ 施工条件の明示
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.(３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項　目	特　記　事　項
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化(つづき)	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４.で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	● フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中　間　階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項　目	特　記　事　項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目　● 既存資料調査 調査範囲　○ 図示　○ 調査方法　○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項(松戸市)	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項　目	特　記　事　項
● 受変電設備	○ 電気方式	高圧　○ 三相3線式　6kV 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	○ 主遮断機	
	● 設備容量	変圧器総容量　225kVA　(うち本工事に係るもの　75kVA)
	○ 進相コンデンサ	○ 高圧　20kVar　○ 低圧　自動力率制御(○ あり　○ なし)
	○ 配電盤	○ 屋内形　○ 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1)変圧器は　○ 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	○ タンブラスイッチは　○ ワイド形　○ 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記　号	接地抵抗値	接　地　極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	Ａ種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	Ｂ種接地	E_{B}	150/IΩ以下 ※	EB(14φ) × ３連－　組
○	Ｃ種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
●	Ｄ種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × １ (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　) ○ EB(14φ) × ３連－２組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × １ (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × １ (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

区分	工事内容	条件	施工区分 建築	施工区分 電気	施工区分 機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項　目	特　記　事　項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

区分	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

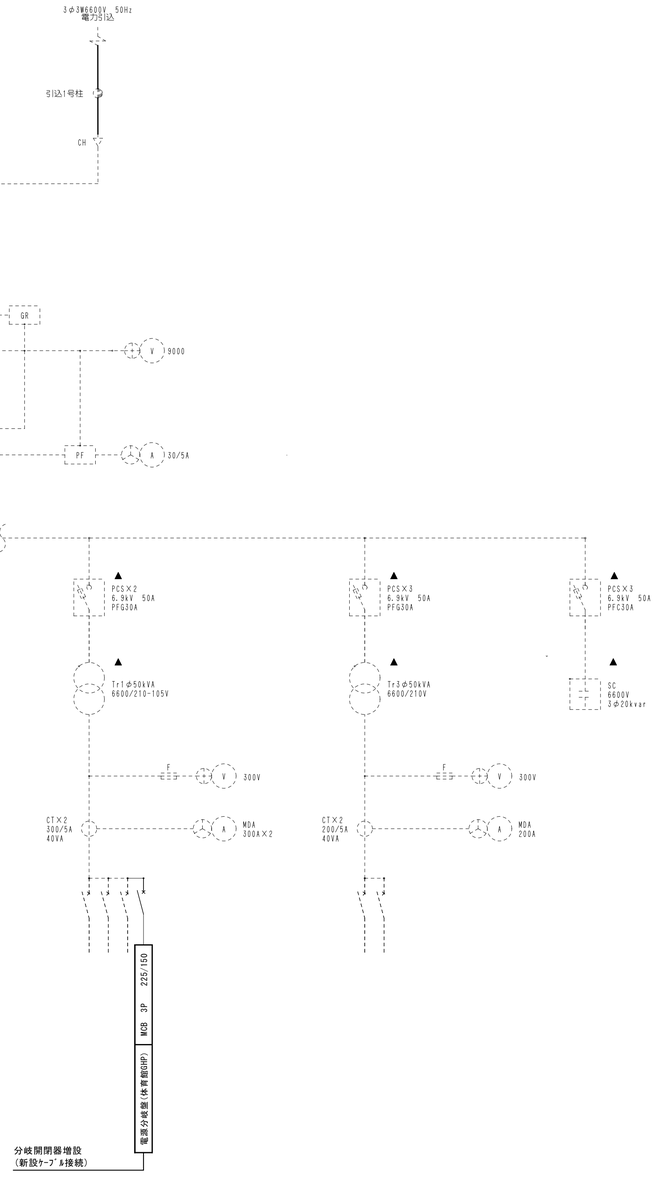
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

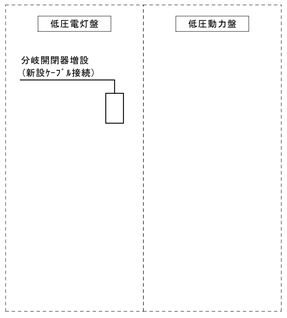
● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

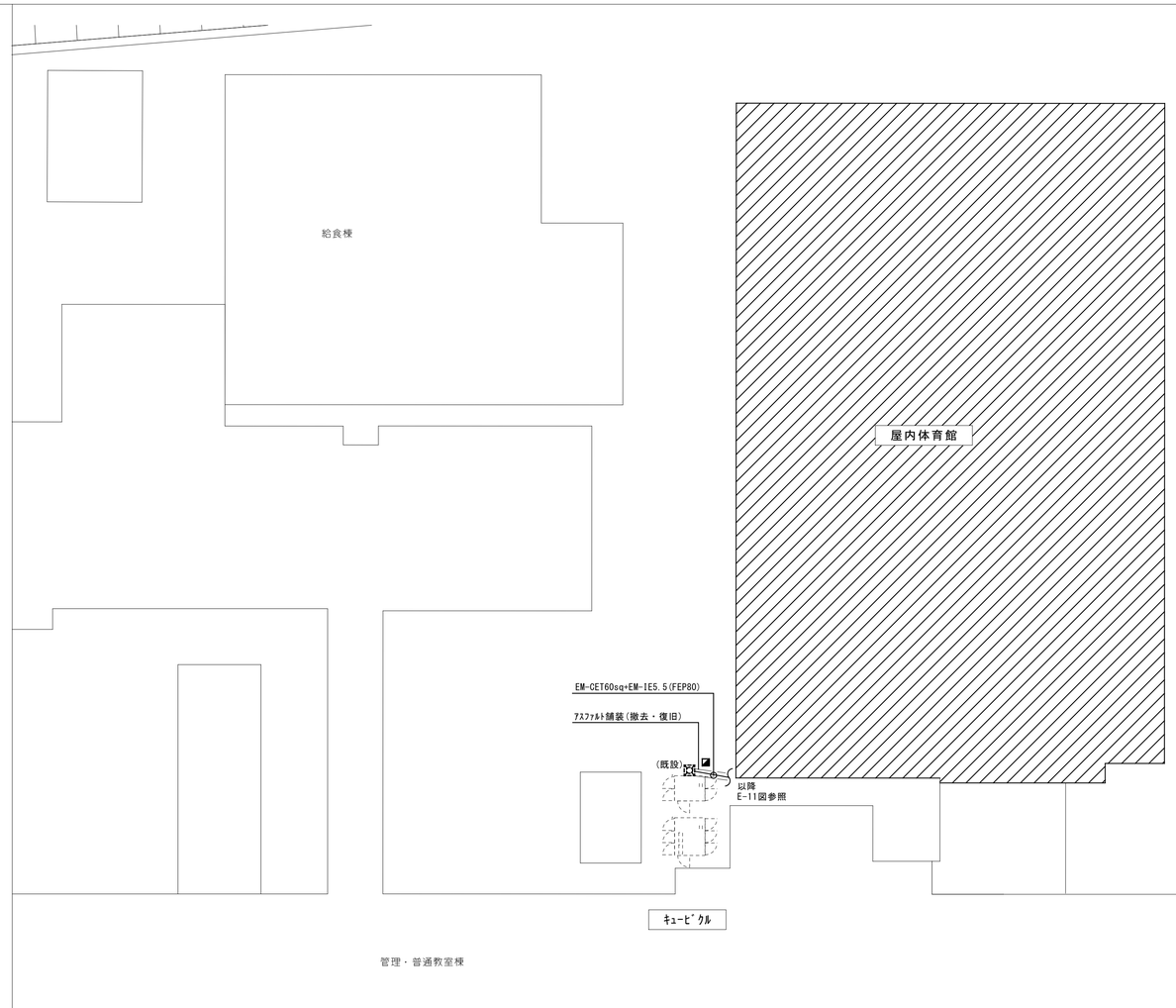
工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		

松戸市 街づくり部 建築保全課



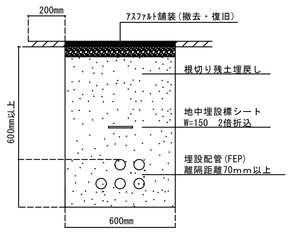
受変電設備単線結線図





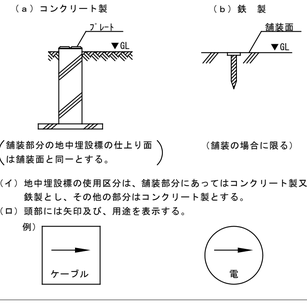
幹線設備外構図　S=1:200

構内掘削参考図



※根切り土中の良質土で埋戻し及び突き固めた後、管を布設する

地中埋設標



注（イ）地中埋設標の使用区分は、舗装部分にあってはコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする。
（ロ）頭部には矢印及び、用途を表示する。

1. 特記なき記号は下記による。

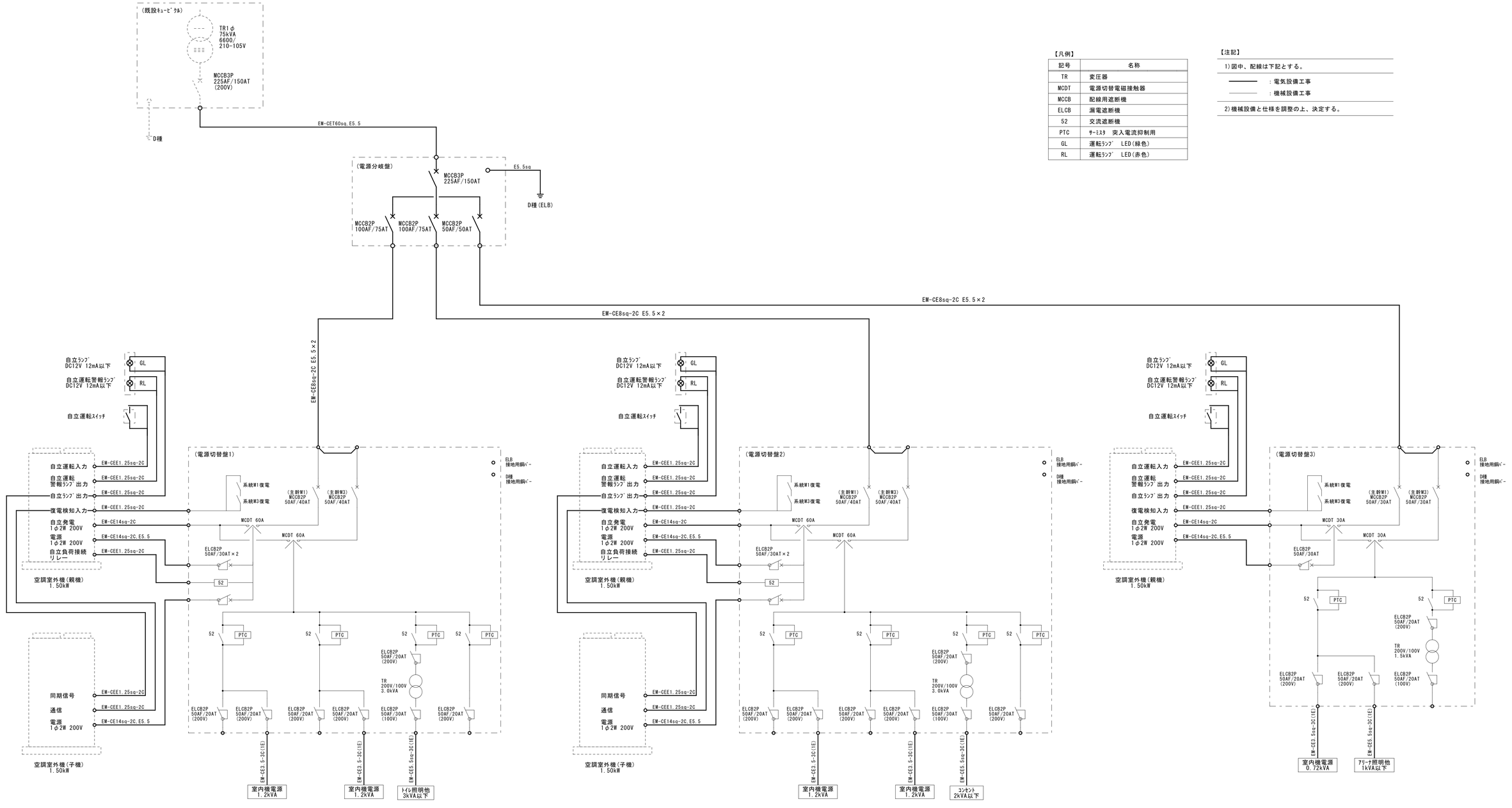
▣（既設）	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ

2. 特記なき配線は下記による。

――－――－――	地中埋設配管	（FEP管）

注記：1）地中埋設配管の敷設は、GL-600mm以上とする。
2）地中埋設配管敷設部のGL-300mmに地中埋設標識ｼｰﾄW150・2倍折を敷設すること。
3）既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙに新設配管用の貫通を見込むこと。

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 200	図面番号	E-03
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

——— ：機械設備工事

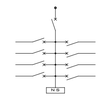
2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

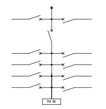
盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	その他	負荷容量(VA) 電灯	 ｺﾝｾﾝﾄ	 その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型												
			Ⓐ	○								誘導灯
	MCB3P 225/225	MG52	◇1	◎							R1	ｱﾘｰﾅ照明
			◇2	◎							R1	ｱﾘｰﾅ照明
			◇3	◎							R2	ｱﾘｰﾅ照明
			◇4	◎							R2	ｱﾘｰﾅ照明
			◇5	◎							R3	ｱﾘｰﾅ照明
			◇6	◎							R3	ｱﾘｰﾅ照明
			◇7	◎							R4	ｱﾘｰﾅ照明
			◇8	◎							R4	ｱﾘｰﾅ照明
			◇9	◎							R5	ｱﾘｰﾅ照明
			◇10	◎							R5	ｱﾘｰﾅ照明
			◇11	◎							R6	ｱﾘｰﾅ照明
			◇12	◎							R6	ｱﾘｰﾅ照明
			◇13	◎							R7	ｱﾘｰﾅ照明
			◇14	◎							R7	ｱﾘｰﾅ照明
			15				3P 50/20					予備
			16				3P 50/20					舞台吊物制御盤
			17				3P 50/20					昇降装置
			18				3P 50/20					予備
			①		◎						R8	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			②		◎						R9	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			③		◎						R10	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			④		◎						R11	ｽﾃｰｼﾞ照明
			⑤		◎						R12	ｽﾃｰｼﾞ照明
			⑥		○							放送室 放送室下照明
			⑦		○							玄関・便所照明
			⑧		○							ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			⑨		○							ｱﾘｰﾅ東側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩		○							ｱﾘｰﾅ西側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑪		○							放送室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑫		○							電動ﾊﾞｽｹｯﾄｺﾞｰﾙ電源
			⑬		○							東側ｷﾞｬﾗﾘｰｺﾝｾﾝﾄ
			⑭		○							西側ｷﾞｬﾗﾘｰｺﾝｾﾝﾄ
			⑮		○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑯		○							予備
			⑰			○						ｸﾗﾌﾞ室照明
			⑱			○						ｸﾗﾌﾞ室照明
			⑲			○						ｸﾗﾌﾞ室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑳			○						防災無線用電源
撤去範囲												

主回路

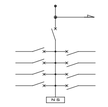
A



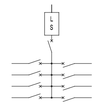
B



C



D



E

F

(注記)

1. 回路番号種別
   - Ⓐ ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ◇1 ･･･ 1Φ2W 200V
   - ① ･･･ 1Φ2W 100V
   - 15 ･･･ 3Φ3W 200V
2. ▲ は20Aﾘﾓｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ
	電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

回路番号種別 (新設)

- 1 ･･･1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
- ① ･･･1Φ2W 200V
- 1 ･･･1Φ2W 100V
- ◇1 ･･･1Φ2W 200V (AC/GC電灯分電盤)
- ◇2 ･･･1Φ2W 100V (AC/GC電灯分電盤)

注記

1)分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

2)回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

電源分岐盤

新設

1φ3W

SUS製壁掛形(露出)

MCCB3P 225/150

EM-CET60sq

回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
①	100/75					3000		電源切替盤1
②	100/75					3000		電源切替盤2
③	50/50					1500		電源切替盤3

AC/GC電灯分電盤

新設

1φ3W

鋼板製壁掛形(露出)

SW

EM-CE5.5sq-3C(1E)

1φ2W

EM-CE5.5sq-2C

面切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ﾕﾆｯﾄ×1
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×1
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×3
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
◇1				336			▲R8,9,10	ｱﾘｰﾅ　照明
◇2						100		調光ｽｲｯﾁ電源
◇3						100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V)
1				926			※既設電灯分電盤⑦を接続する	ﾄｲﾚ・更衣室　照明
2								予備

電灯分電盤

1φ3W

埋込型

既設改修後

※内部改修

主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器

電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100

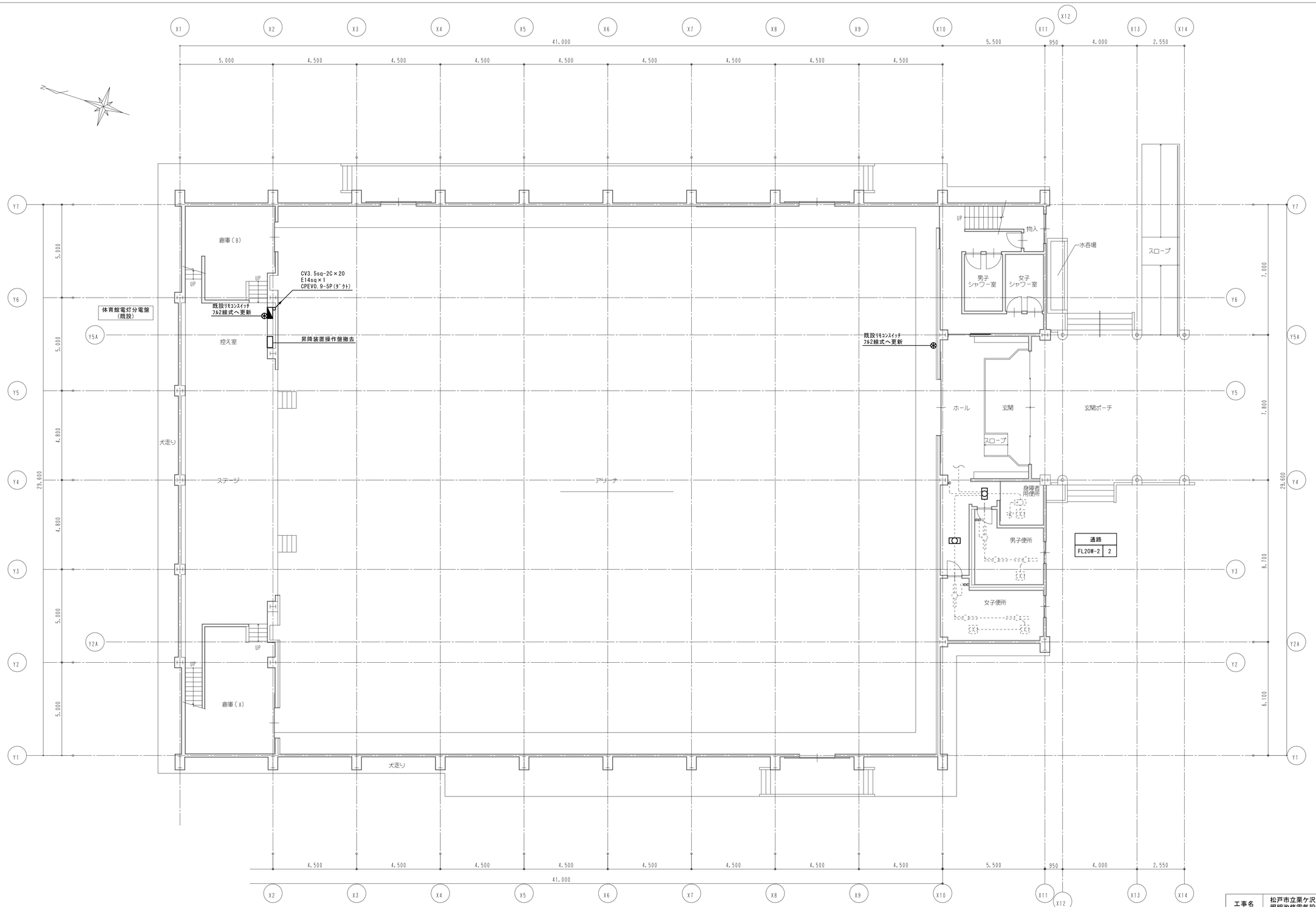
MCCB3P 225/225

回路番号	MCB 2P 50/20	ELB 2P 50/20	その他	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
A								誘導灯
1				921			▲R1	ｱﾘｰﾅ照明
2				803			▲R2	ｱﾘｰﾅ照明
3				921			▲R3	ｱﾘｰﾅ照明
4				803			▲R4	ｱﾘｰﾅ照明
5				921			▲R5	ｱﾘｰﾅ照明
6				803			▲R6	ｱﾘｰﾅ照明
7				921			▲R7	ｱﾘｰﾅ照明
8								予備
1				172			▲R11	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
2				690			▲R12,13	ｽﾃｰｼﾞ照明
3				720				放送室 放送室下照明
4								玄関・便所照明
5								ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
6								ｱﾘｰﾅ東側ｺﾝｾﾝﾄ
7								ｱﾘｰﾅ西側ｺﾝｾﾝﾄ
8								放送室ｺﾝｾﾝﾄ
9								電動ﾊﾞｽｹｯﾄｺﾞｰﾙ電源
10								東側ｷﾞｬﾗﾘｰｺﾝｾﾝﾄ
11								西側ｷﾞｬﾗﾘｰｺﾝｾﾝﾄ
12								ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
13								ｸﾗﾌﾞ室照明
14								ｸﾗﾌﾞ室照明
15								ｸﾗﾌﾞ室ｺﾝｾﾝﾄ
16								防災無線用電源
17								予備
18								予備
			3P 50/20					舞台吊物制御盤

ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ×10
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

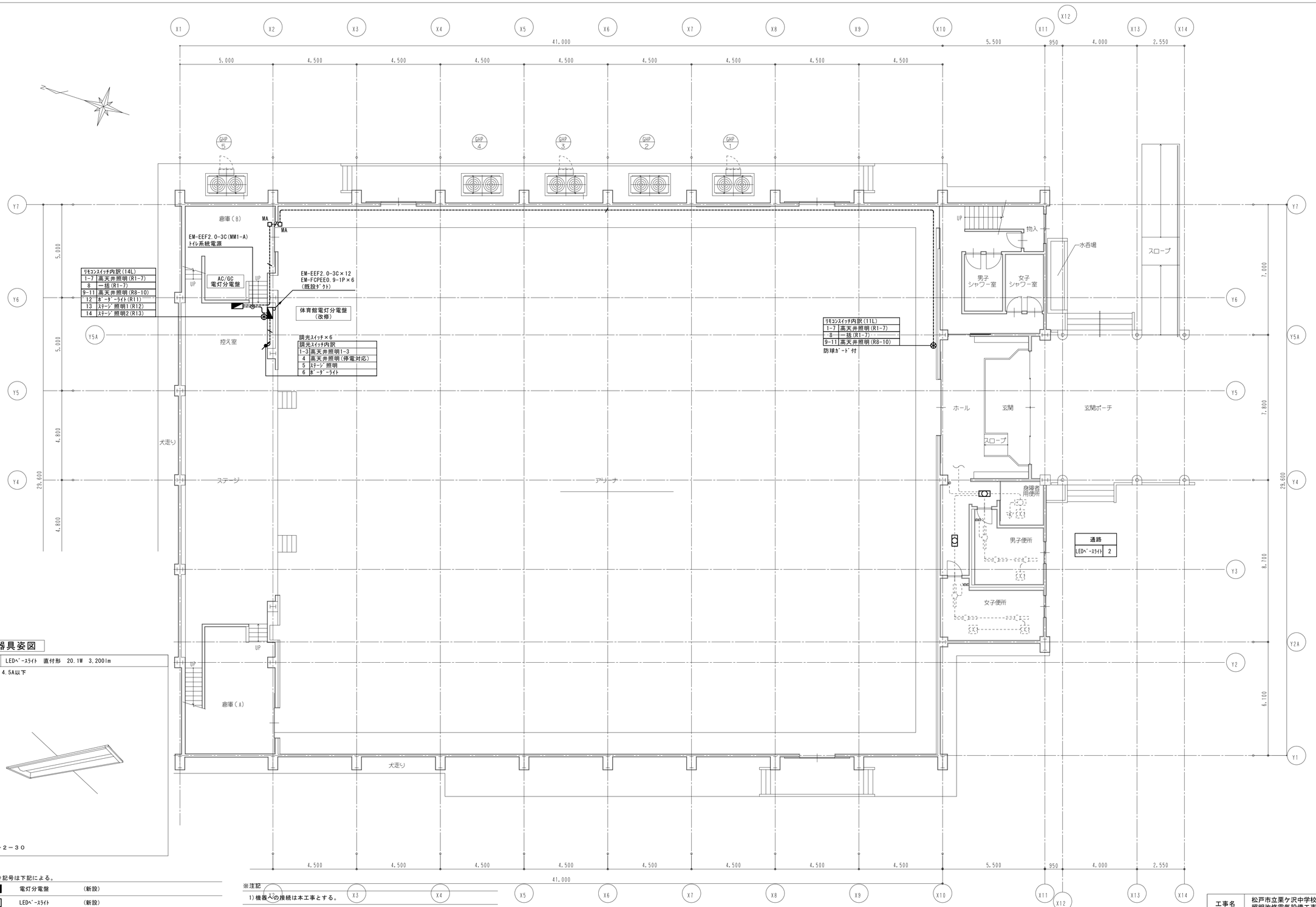
新設範囲

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修後)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-07
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



照明器具姿図

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ 直付形 20.1W 3,200lm

突入電流 4.5A以下

ＬＲＳ３－２－３０

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤	(新設)
	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)
	調光ｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共

2.特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
--------/--------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

※注記

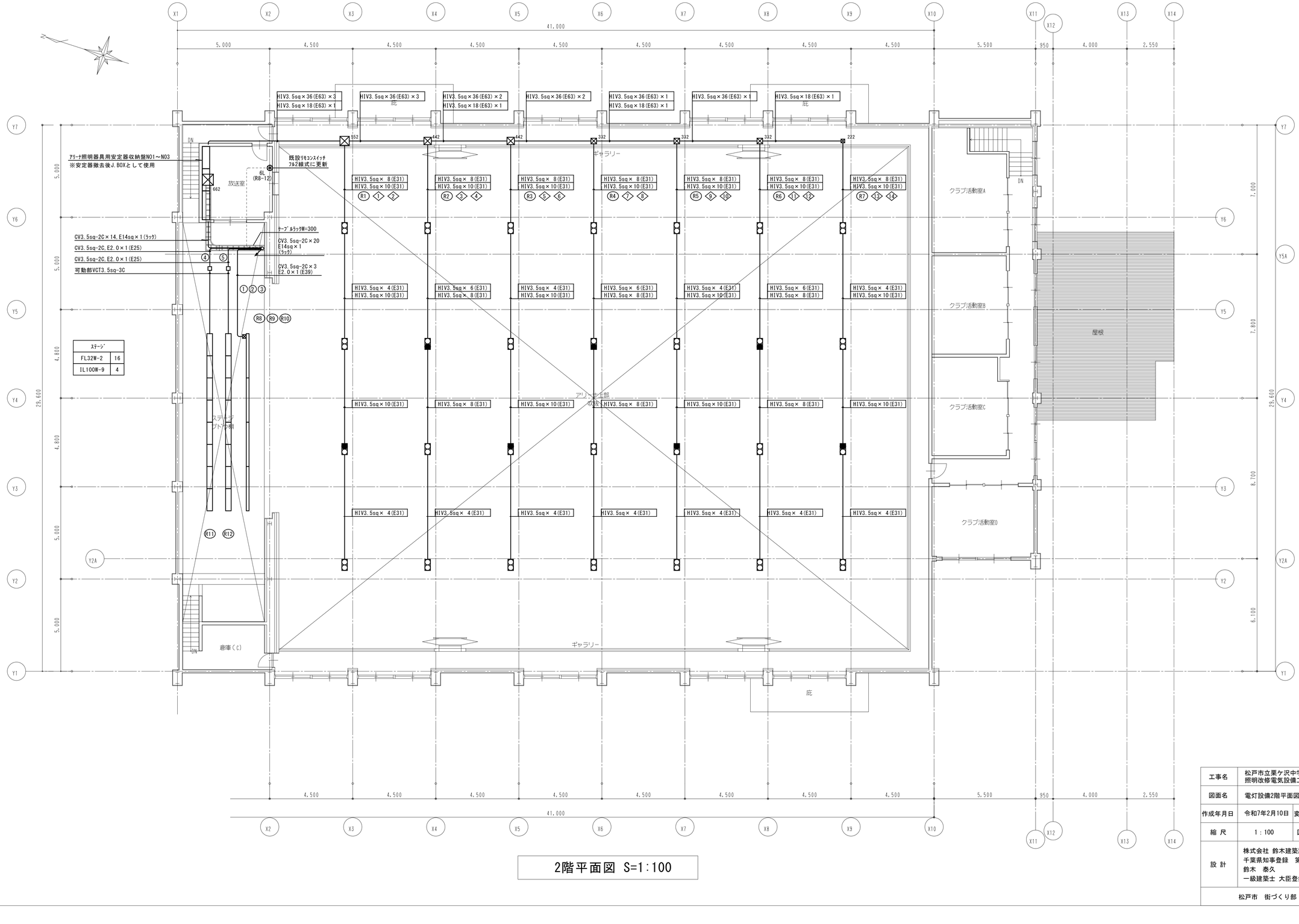
1) 機器への接続は本工事とする。
2) 二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3) 間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4) 撤去・新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。
5) 既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。
6) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。
7) 男子・女子便所以外の照明ｽｲｯﾁに「停電時使用禁止」を表記する。
8) ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法：W80×W40×t2)
9) ﾄｲﾚの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

1階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

アリーナ	
MF400W-2	21
MF400W-2（JD250W）	7

ステージ	
FL32W-2	16
IL100W-9	4

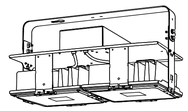


2階平面図 S=1:100

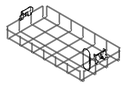
工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-09
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

照明器具姿図

	LED高天井照明　直付形　230.2W　42,300lm　調光



LSR2W−400　LR9

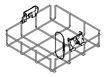


下面ガード参考型番：NYK00117

★	LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

突入電流　19.5A以下

LSR2W−200　LR9

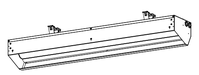


下面ガード参考型番：NYK00116

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光

LSS1−4−65　LR9

	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



参考型番：NNQ34000K　LR9

1.特記なき記号は下記による。

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	（新設）
	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	（新設）
	LED高天井照明	（新設）
★	LED高天井照明	（新設）　停電時点灯
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用
⊠（既設）	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用

2.特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	（既設配管内）
---------/----------	EM-FCPEE0.9-1P	（鉄骨部露出配線）
----------	既設配管配線	

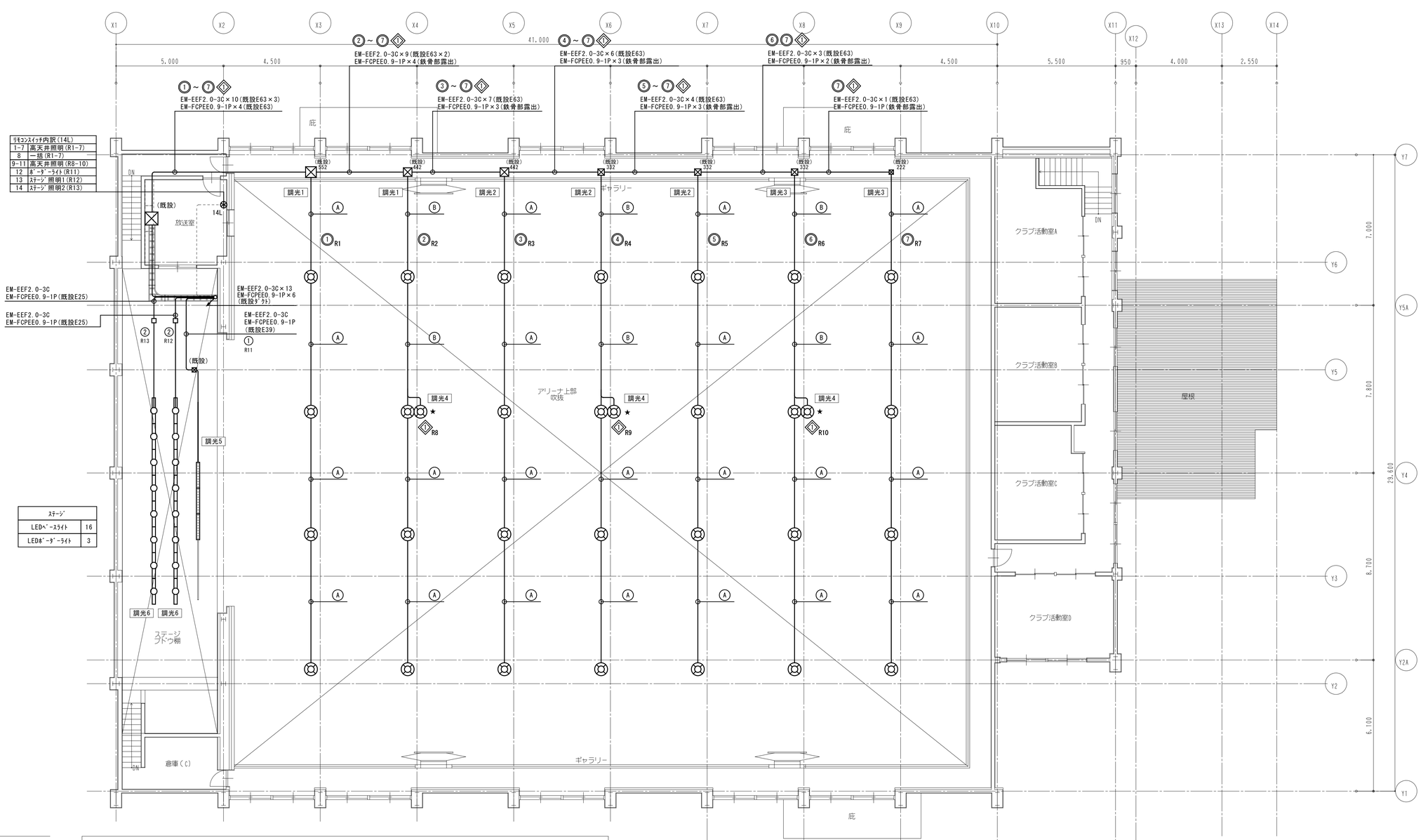
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

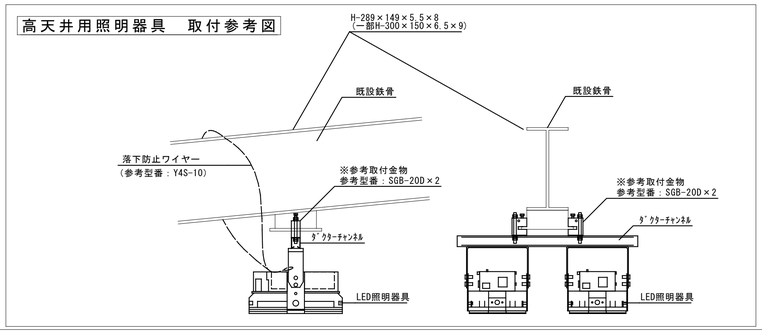
4)電源線と信号線が接触しないように配線する。

アリーナ	
LED高天井照明(400)	25
LED高天井照明(200)	6



ステージ	
LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	16
LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	3

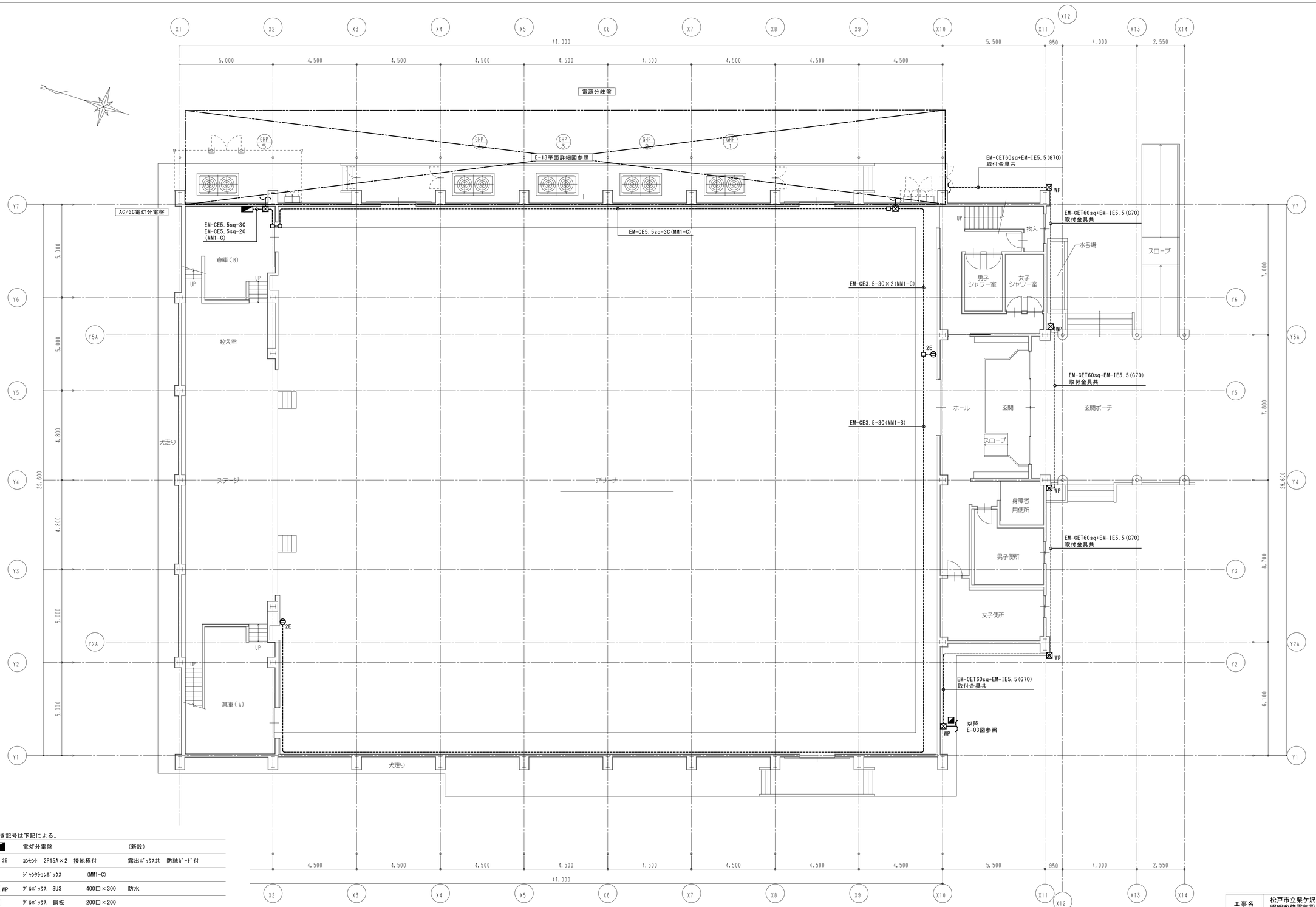
高天井用照明器具　取付参考図



2階平面図　S=1:100

配線内訳		
Ⓐ	EM-EEF2.0-3C EM-FCPEE0.9-1P	（既設E31） 鉄骨部露出
Ⓑ	EM-EEF2.0-3C×2 EM-FCPEE0.9-1P	（既設E31） 鉄骨部露出

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	−
縮　尺	1：100	図面番号	E-10
設　計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1階平面図 S=1:100

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤		(新設)
2E	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付		露出ﾎﾞｯｸｽ共 防球ｶﾞｰﾄﾞ付
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-C)	
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS	400□×300	防水
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板	200□×200	

2.特記なき配線は下記による。

---------- 露出配管・配線

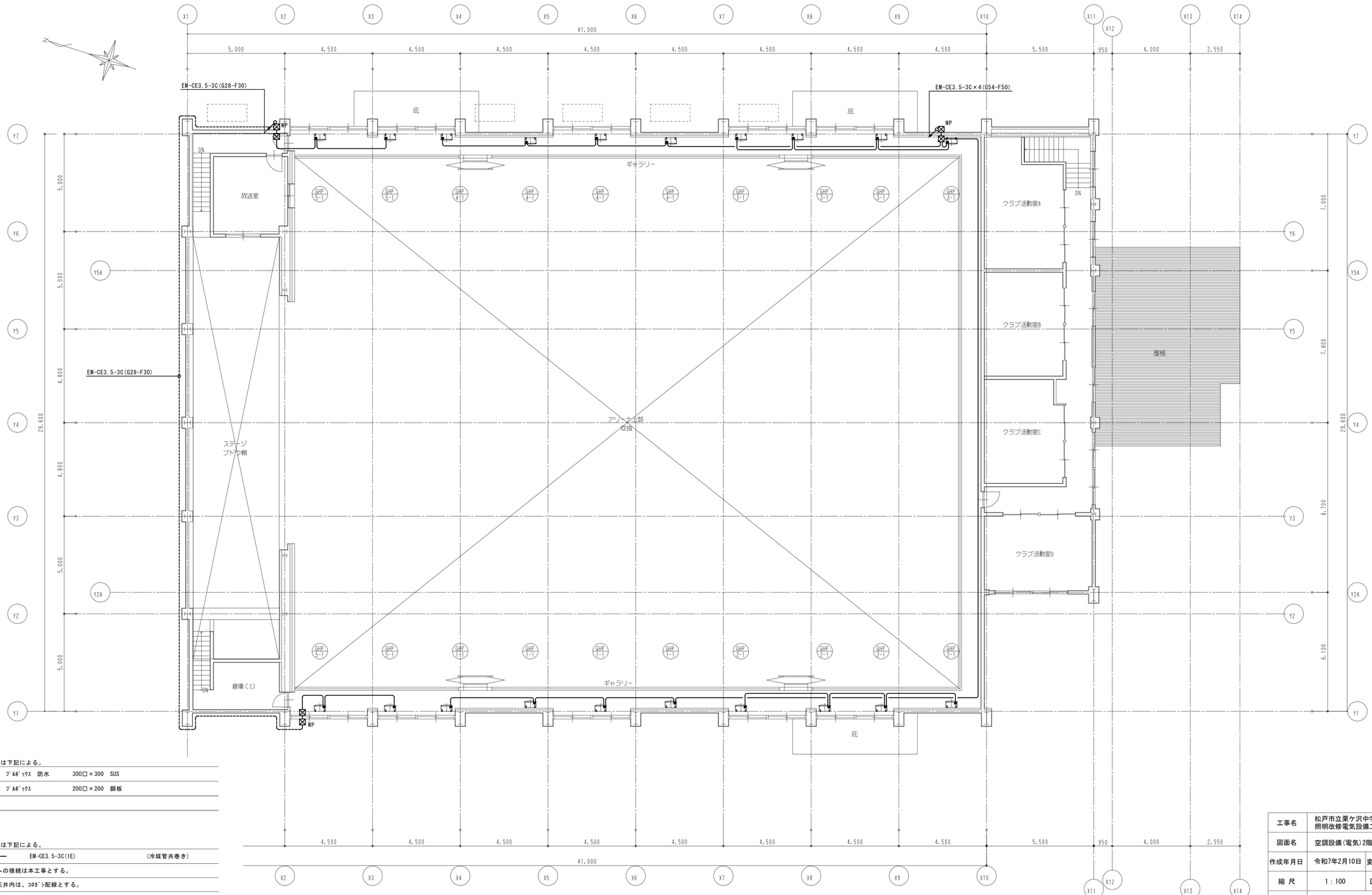
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。(参考寸法 W80×H40×t2)

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	ー
縮 尺	1：100	図面番号	E-11
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

☒ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300	SUS
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200	鋼板

2. 特記なき配線は下記による。

———	EM-CE3.5-3C(1E)	(冷媒管共巻き)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

2階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	—
縮 尺	1：100	図面番号	E-12
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

X1 X2 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

41,000

5,000 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500

1. 特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤	(新設)
	電源切替盤	(別途工事)
WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300 SUS
	接地極	打棒式
	接地極埋設標	

2. 特記なき配線は下記による。

14	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
14	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
トイレ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

GHP 5 4 3 2 1

電源切替盤3 電源分岐盤 電源切替盤1 電源切替盤2

EM-CE8sq-2C E5.5(G28-F30)
EM-CE3.5-3C(G28-F30)
以降 E-11図参照
EM-CE3.5-3C EM-CE5.5sq-3C (G36-F38)
※1へ
EM-CE14sq-2C,E5.5×3(G54-F50)
EM-CE14sq-2C,E5.5×3(G54-F50) EM-CE14sq-2C,E5.5×3(G54-F50)
ED (ELB)
EM-CET60sq+EM-IE5.5(G70) 取付金具共
※A ※B
以降 E-11図参照
以降 E-11図参照
EM-CE3.5-3C×4(G54-F50)
WP
Y7

X1 X2 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

41,000

5,000 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500

※a

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	

GHP 5 4 3 2 1

※c 電源切替盤3
※b ※a ※a ※b ※a ※a ※a×2
電源切替盤1 電源切替盤2 ※a ※a
WP
Y7

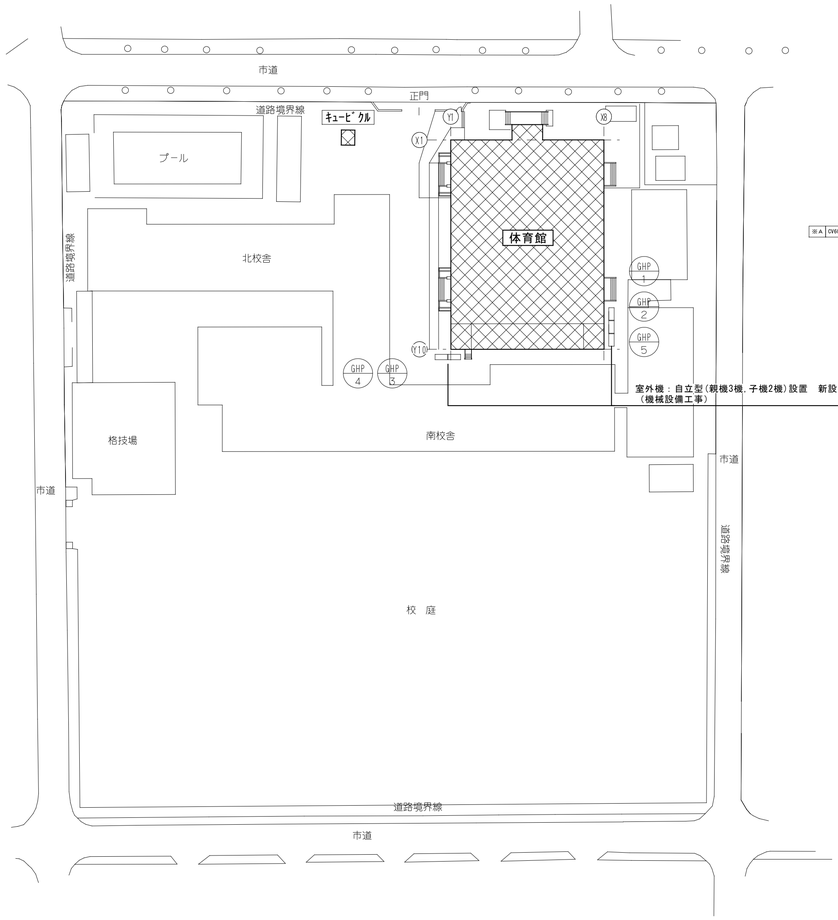
工事名	松戸市立栗ケ沢中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：50	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備１階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備１階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）１階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

案内図 NOSCALE



配置図　S=1/500

：今回工事範囲を示す。

工事概要

松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。
1．電灯設備
体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。
自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。
自立運転時に使用するコンセントを設置する。
2．受変電設備
キュービクル内、新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

：今回工事範囲を示す。

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1 ： 2500,500	図面番号	E-01
設　計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕 様 書

第１　工事概要

1. 工事場所　松戸市新松戸南二丁目124番地
2. 敷地面積　17,155㎡
3. 主要用途　中学校
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
新松戸南中学校体育館	S造	地上2階	1,200	6,446	7項

5. 工事項目（● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。）

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工事種別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6. 部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第２　工事仕様

1. 共通仕様（松戸市）

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版）」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑な進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2. 特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1. 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn−ブチル及びフタル酸ジー2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2. 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表（　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償) (小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種　○　B種） ○ 外部足場等（○　種　○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(　盤鍵　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1. 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	● 工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	● 工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　） 中間検査の範囲 （　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　） ○ 施工条件の明示
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２．(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	● フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項 目	特 記 事 項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目　● 既存資料調査 調査範囲　○ 図示　○ 調査方法　○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 一般照明の照度測定	1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項 目	特 記 事 項
● 受変電設備	○ 電気方式	高圧　○ 三相3線式　6kV 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	○ 主遮断機 ● 設備容量 ○ 進相コンデンサ ○ 配電盤 ○ 絶縁ゴムマット ○ その他	変圧器総容量　200kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA) ○ 高圧　20kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし) ○ 屋内形　○ 屋外形 W1000×10t×L 1)変圧器は　○ 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	○ タンブラスイッチは　○ ワイド形　○ 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質	○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材 ○ 外灯接地 ○ 区分開閉器等 ○ その他	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形 ○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用) 1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付 地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質	○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_{B}	150/IΩ以下 ※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

区分	工事内容	細目	施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項 目	特 記 事 項
別表1 ●	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

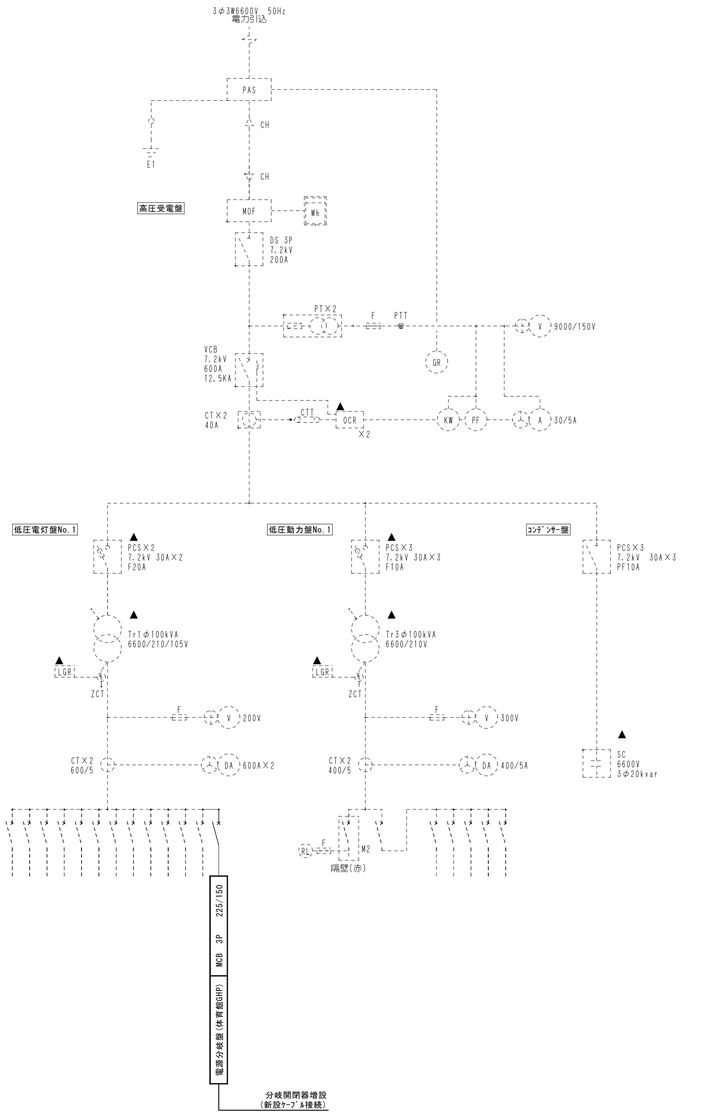
区分	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

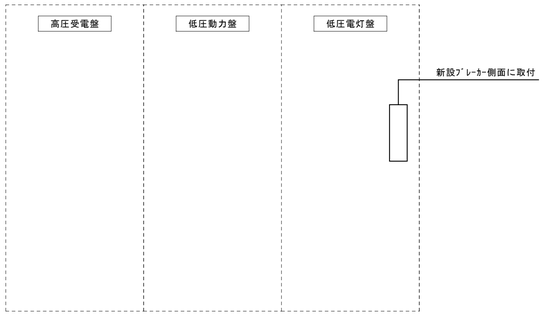
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

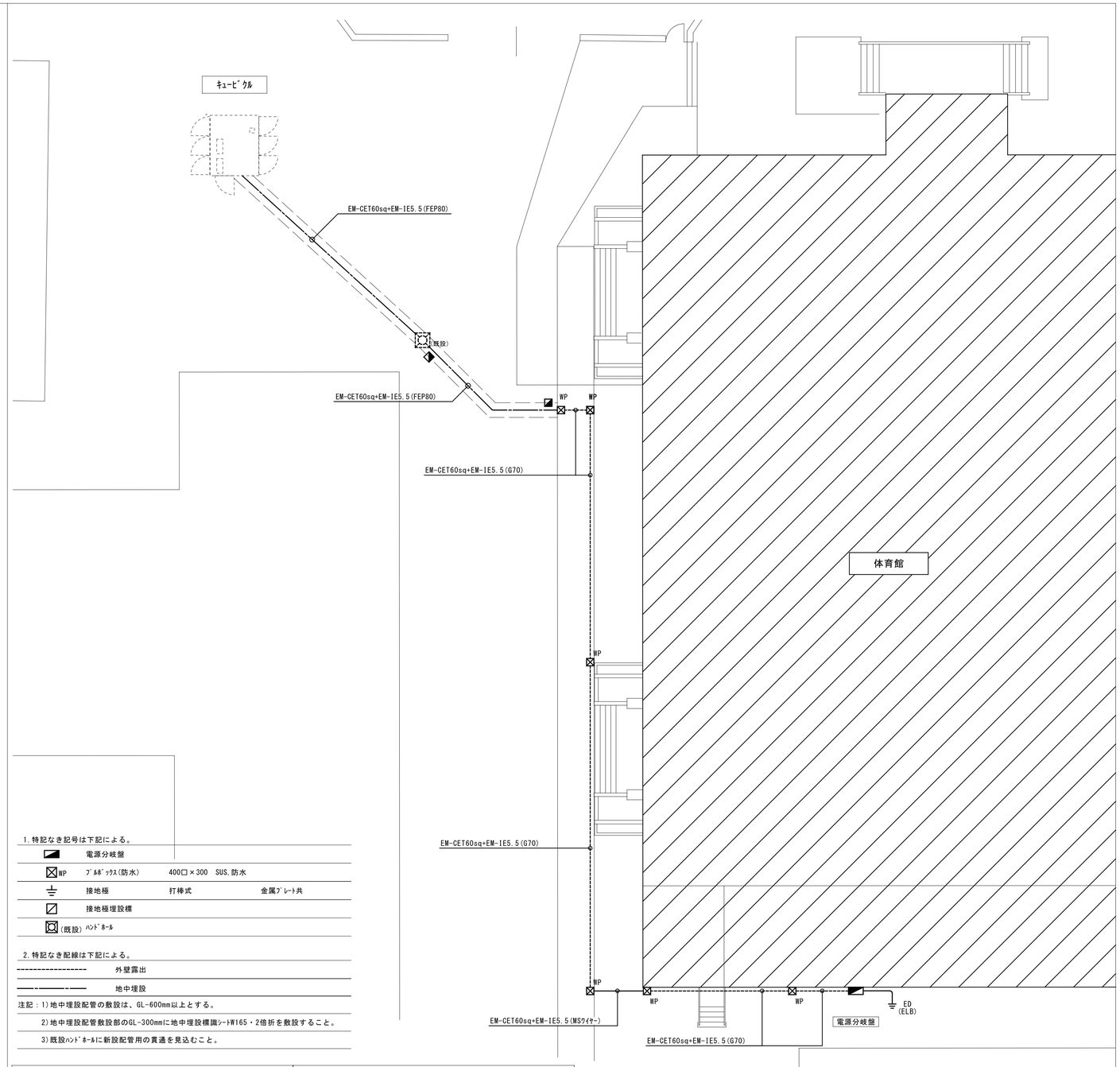
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			







1. 特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤		
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(防水)	400□×300 SUS,防水	
	接地極	打棒式	金属ﾌﾟﾚｰﾄ共
	接地極埋設標		
(既設)	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ		

2. 特記なき配線は下記による。

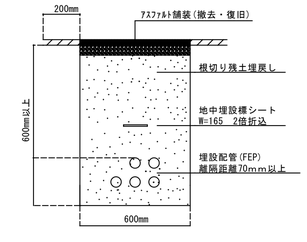
----------	外壁露出
——·——·——	地中埋設

注記：1)地中埋設配管の敷設は、GL-600mm以上とする。

2)地中埋設配管敷設部のGL-300mmに地中埋設標識ｼｰﾄW165・2倍折を敷設すること。

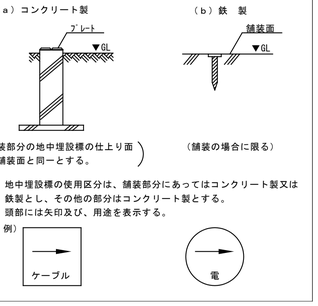
3)既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙに新設配管用の貫通を見込むこと。

構内掘削参考図



※根切り土中の良質土で埋戻し及び突き固めた後、管を布設する

地中埋設標



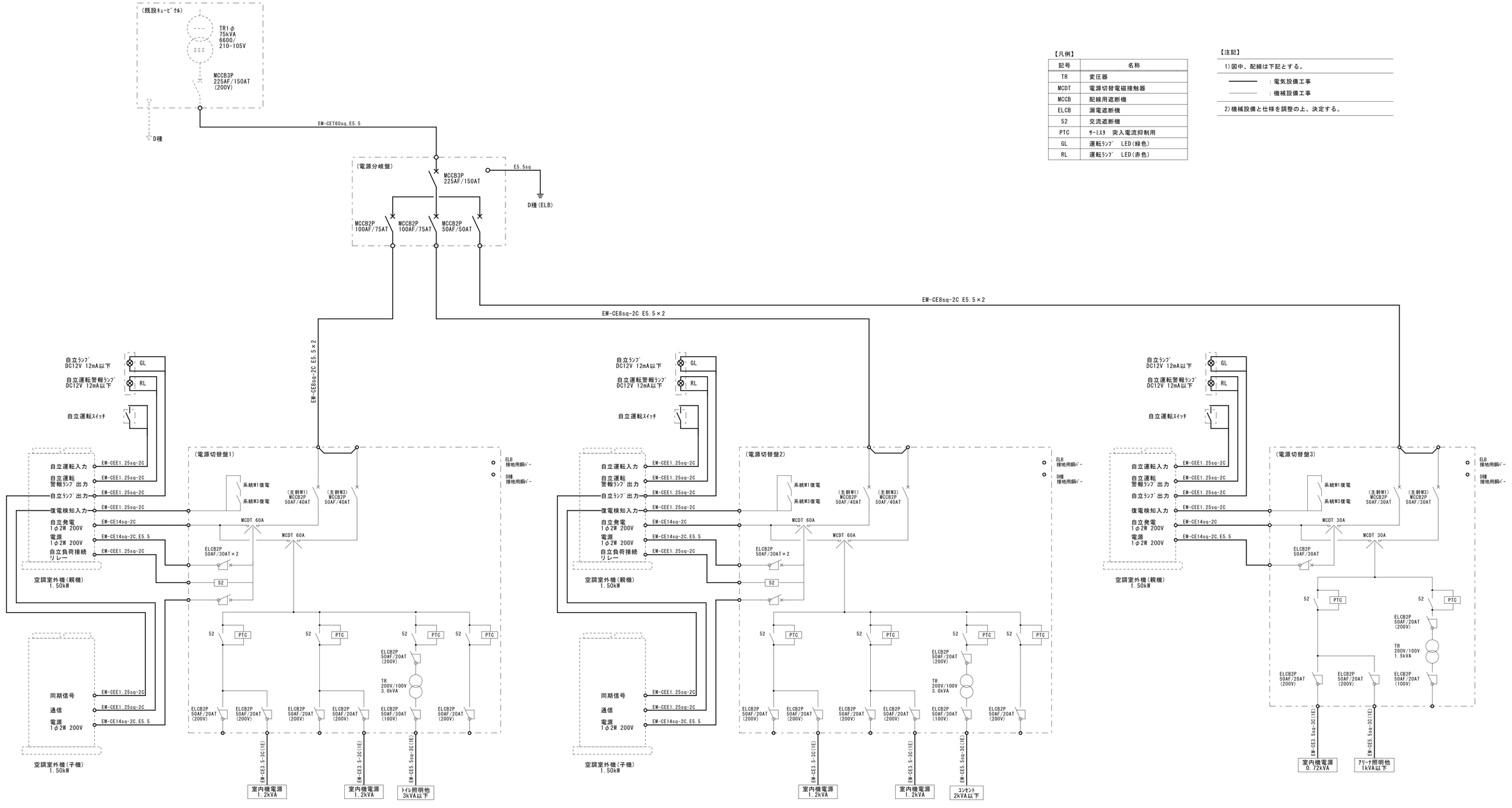
注(イ)地中埋設標の使用区分は、舗装部分にあってはコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする。

(ロ)頭部には矢印及び、用途を表示する。

例)

南校舎

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-03
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

——— ：機械設備工事

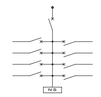
2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

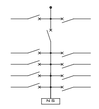
盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型			㋑	○							誘導灯
	ELB3P 225/150										
既設改修前			Ⓐ	◎			1600			R1	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓑ	◎			1600			R2	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓒ	◎			2400			R3	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓓ	◎			2400			R4	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓔ	◎			2400			R5	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓕ	◎			2400			R6	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓖ	◎			2400			R7	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓗ	◎			2400			R8	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓘ	◎			2400			R9	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓙ	◎			2400			R10	ｱﾘｰﾅ照明
			Ⓚ	◎			800			R11	ｽﾃｰｼﾞ照明
			Ⓛ	◎			800			R12	ｽﾃｰｼﾞ照明
			Ⓜ	○					1000		ｵｰﾄﾘﾌｧｰ制御盤他
			Ⓝ	○					1000		ｵｰﾄﾘﾌｧｰ制御盤他
			①		◎		540			R13	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			②		◎		540			R14	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			③		◎		540			R15	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			④		○			600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤		○		1560				小部屋照明
			⑥		○			1600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			⑦		○			1600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			⑧		○			600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			⑨		○			600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			⑩		○			1600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			⑪		○			1600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			⑫		○		300				放送室電灯ｺﾝｾﾝﾄ
			⑬		○			1600			教官室電灯ｺﾝｾﾝﾄ
			⑭		○			750			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			⑮		○			600			舞台袖ｺﾝｾﾝﾄ
			⑯		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
撤去範囲											

主回路

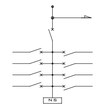
A



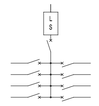
B



C



D



E

F

(注記)

1. 回路番号種別
   - ㋑ ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - Ⓐ ･･･ 1Φ2W 200V
   - ① ･･･ 1Φ2W 100V
2. ▲ は20A以下ｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ
	電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

回路番号種別（新設）

- 1 ･･･1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
- ① ･･･1Φ2W 200V
- (1) ･･･1Φ2W 100V
- ◇1 ･･･1Φ2W 200V（AC/GC電灯分電盤）
- ◇2 ･･･1Φ2W 100V（AC/GC電灯分電盤）

注記

1) 分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

2) 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
電源分岐盤 新設											
		MCCB3P 225/150									
1φ3W			①	100/75					3000		電源切替盤1
		EM-CET60sq	②	100/75					3000		電源切替盤2
SUS製壁掛形 (露出)			③	50/50					1500		電源切替盤3

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 新設											
1φ2W		SW	◇1	○			336			▲R8,9,10	ｱﾘｰﾅ　照明
		EM-CE5.5sq-3C(1E)	◇2	○					100		調光ｽｲｯﾁ電源
鋼板製壁掛形 (露出)			◇3	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V)
1φ2W			◇1	○			926			※既設電灯分電盤 ⑤を接続する	ﾄｲﾚ・更衣室　照明
		EM-CE5.5sq-2C	◇2	○							予備

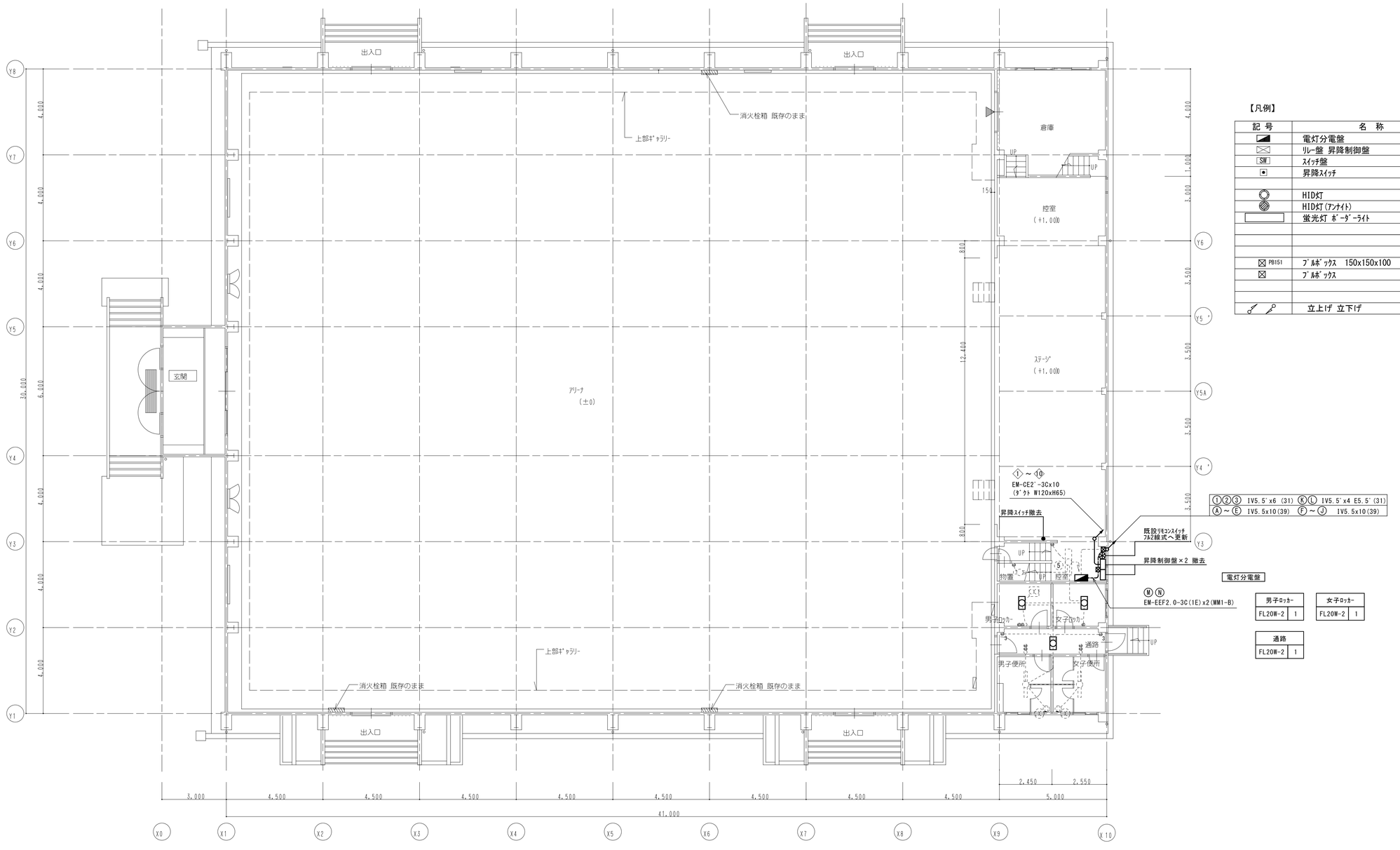
両切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ﾕﾆｯﾄ×1
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×1
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×3
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	ELB 2P 50/20	その他	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型											
既設改修後		MCCB3P 225/150	イ	○							誘導灯
※内部改修			(1)	○			921			▲ R1	ｱﾘｰﾅ照明
			(2)	○			803			▲ R2	ｱﾘｰﾅ照明
			(3)	○			921			▲ R3	ｱﾘｰﾅ照明
			(4)	○			803			▲ R4	ｱﾘｰﾅ照明
			(5)	○			921			▲ R5	ｱﾘｰﾅ照明
			(6)	○			803			▲ R6	ｱﾘｰﾅ照明
			(7)	○			921			▲ R7	ｱﾘｰﾅ照明
			(8)	○							予備
			(1)	○			129			▲ R11	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			(2)	○			690			▲ R12,13	ｽﾃｰｼﾞ照明
			(3)	○				600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			(4)	○				1600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			(5)	○				1600			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			(6)	○				600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			(7)	○				600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			(8)	○				1600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			(9)	○				1600			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			(10)	○			300				放送室電灯ｺﾝｾﾝﾄ
			(11)	○				1600			教官室電灯ｺﾝｾﾝﾄ
			(12)	○				750			ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ
			(13)	○				600			舞台袖ｺﾝｾﾝﾄ
			(14)	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			(15)	○							予備
			(16)	○							予備

ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ×10
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

新設範囲

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

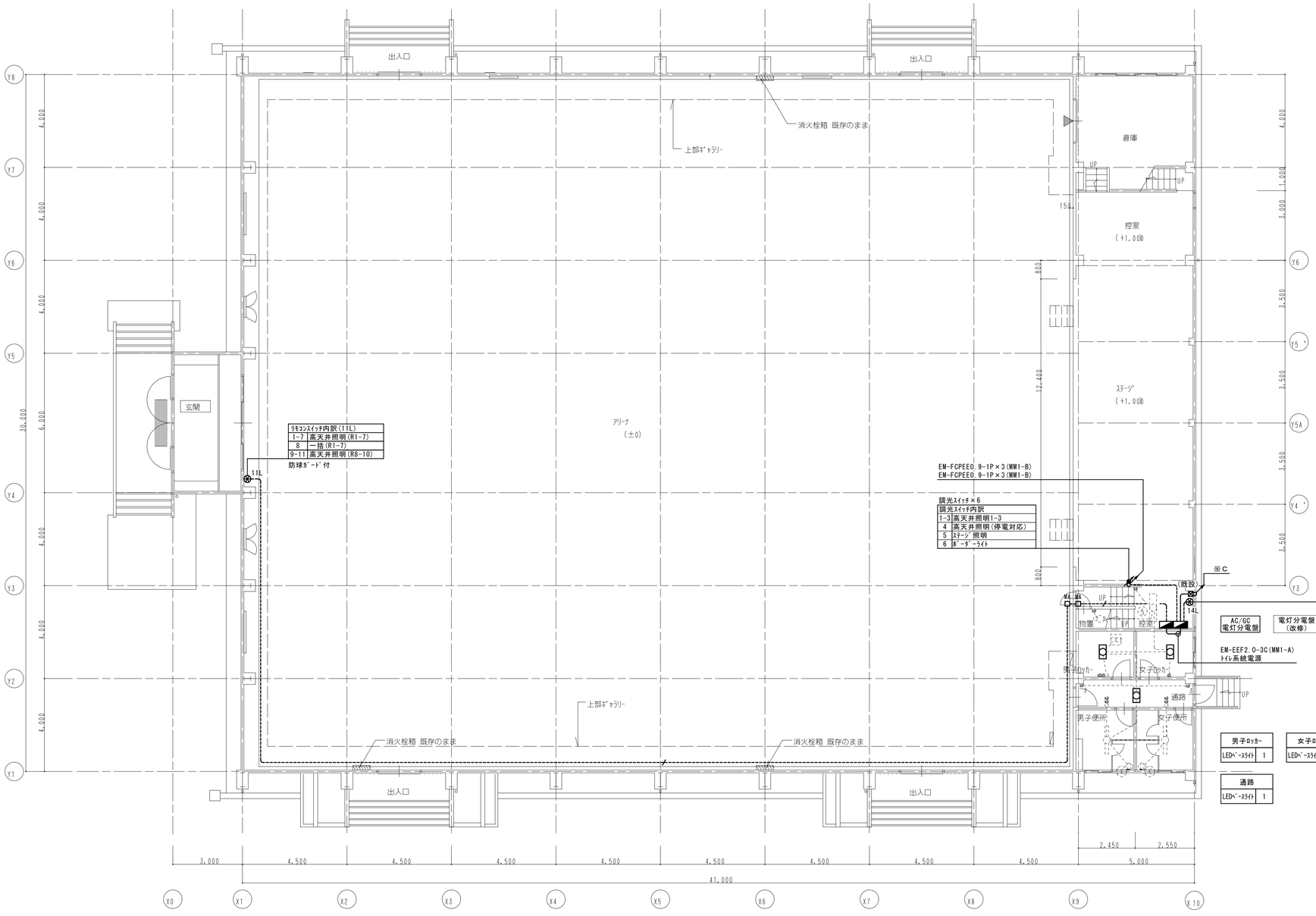


【凡例】

記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	ﾘﾚｰ盤 昇降制御盤	
SW	ｽｲｯﾁ盤	
	昇降ｽｲｯﾁ	
	HID灯	
	HID灯(ｱﾝﾅｲﾄ)	
	蛍光灯 ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	
PB1S1	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 150x150x100	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	立上げ 立下げ	

1階平面図 S=1/100

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	1 : 100	図面番号	E-07
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



照明器具姿図

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ 直付形 20.1W 3,200lm

突入電流 4.5A以下

ＬＳＳ９－２－３０

1.特記なき記号は下記による。

	電灯分電盤	(新設)
	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)
	調光ｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ	露出ﾎﾞｯｸｽ共

2.特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
---------/---------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
----------	既設配管配線	

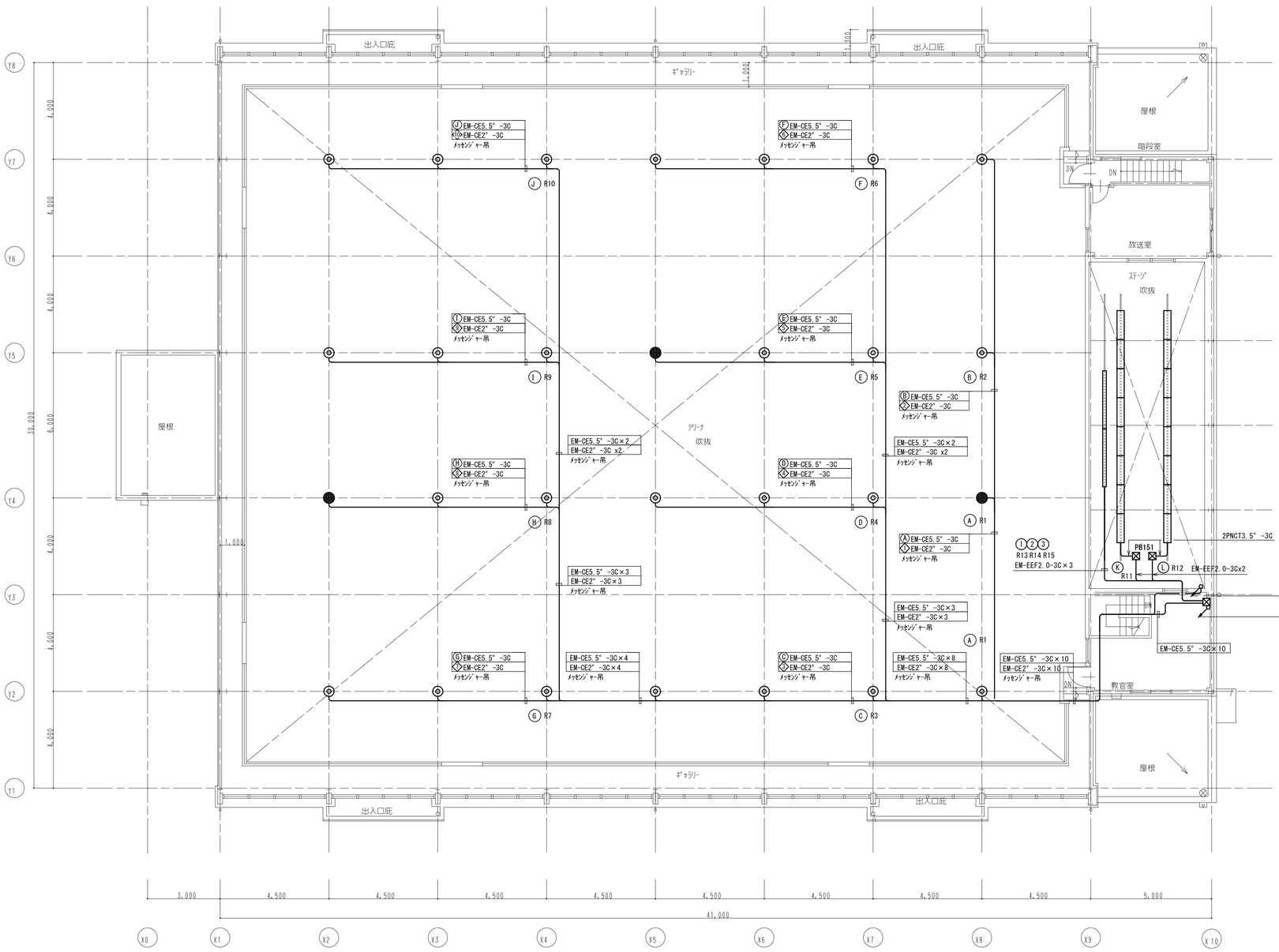
※注記

1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4)撤去・新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾞﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。
5)既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。
6)ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。
7)男子・女子便所以外の照明ｽｲｯﾁに「停電時使用禁止」を表記する。
8)ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法：W80×W40×t2)
9)ﾄｲﾚの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

１階平面図 S=1/100

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図(改修後)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

アリーナ	
MF700W	25
MF700W (アンナイト500W)	3

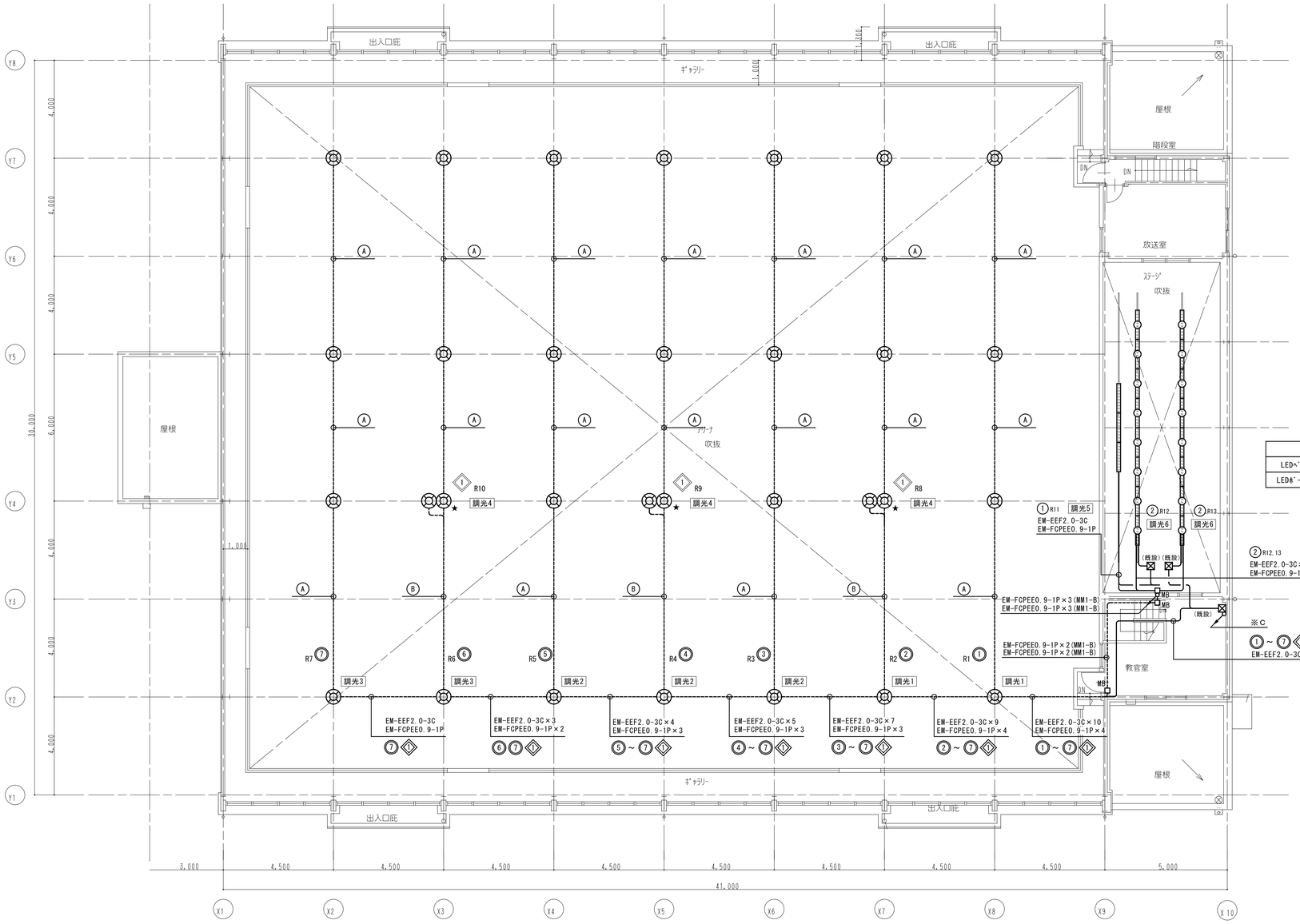


ステージ	
HF32W-2	16
IL150W-9	2

２階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-09
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

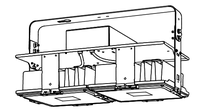
アリーナ	
LED高天井照明(400)	25
LED高天井照明(200)	6



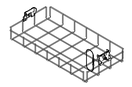
ステージ	
LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	16
LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	3

照明器具姿図

LED高天井照明　直付形　230.2W　42,300lm　調光



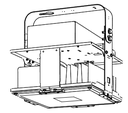
LSR2W−400　LR9



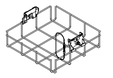
下面ガード参考型番：NYK00117

★ LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

突入電流　19.5A以下

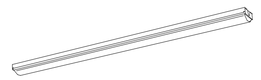


LSR2W−200　LR9



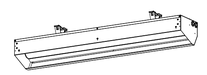
下面ガード参考型番：NYK00116

LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



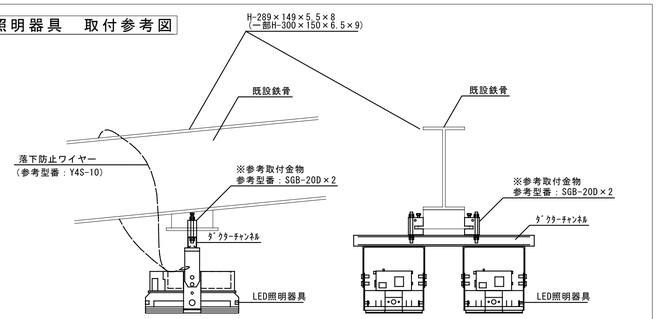
LSS1−4−65　LR9

LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



参考型番：NNQ34000K　LR9

高天井用照明器具　取付参考図



2階平面図　S=1/100

1. 特記なき記号は下記による。

	LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ	(新設)	
	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	(新設)	
	LED高天井照明	(新設)	
★	LED高天井照明	(新設)	停電時点灯
□ MB	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-B)	
☒ (既設)	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用	

X0

2. 特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(既設配管内)
---------/---------	EM-FCPEE0.9-1P	(鉄骨部露出配線)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

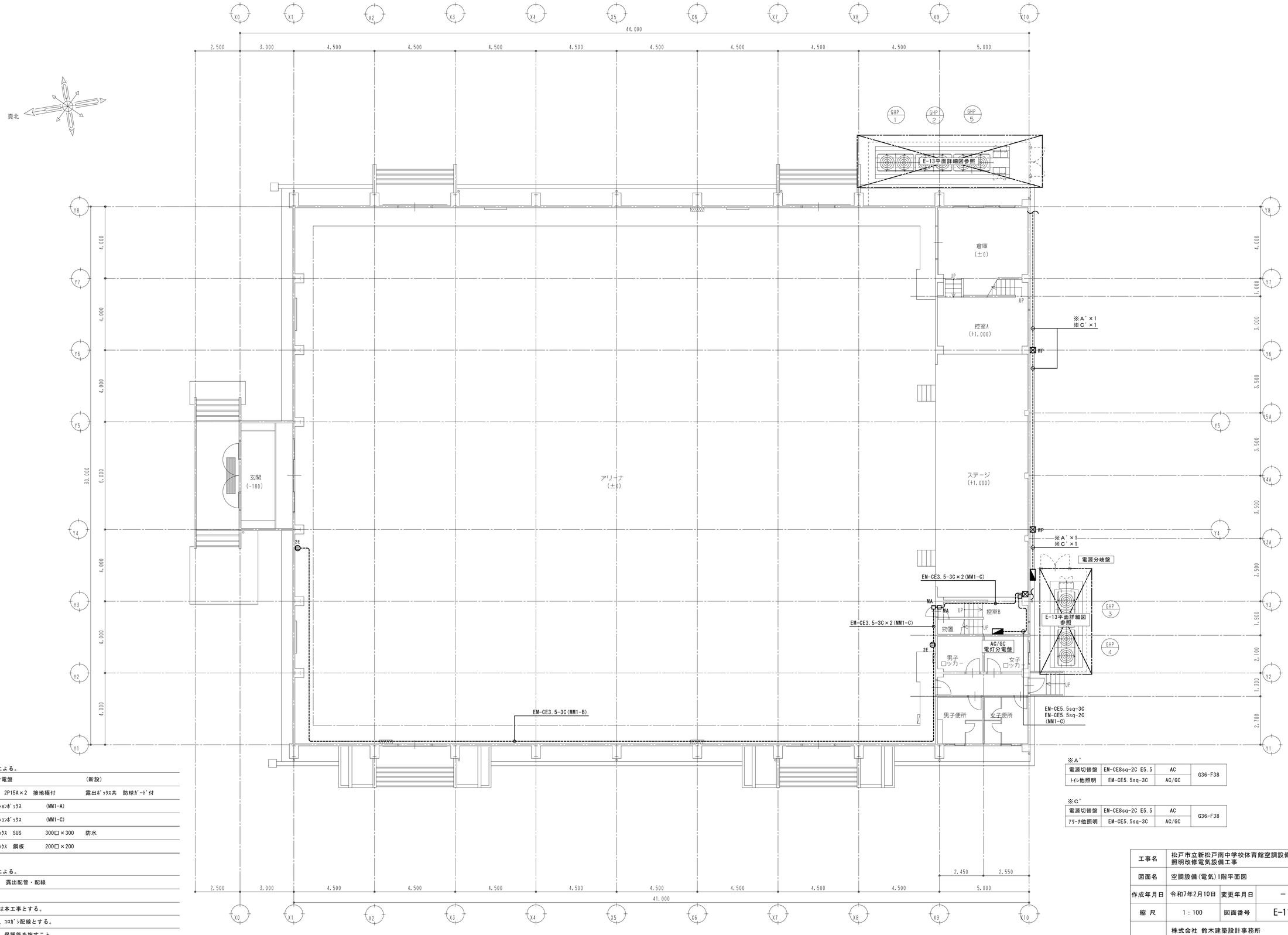
※注記：1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4)電源線と信号線が接触しないように配線する。

配線内訳	
A	EM-EEF2.0-3C　(鉄骨部露出) EM-FCPEE0.9-1P　(鉄骨部露出)
B	EM-EEF2.0-3C×2　(鉄骨部露出) EM-FCPEE0.9-1P×2(鉄骨部露出)

※C

1 2	EM-EEF2.0-3C×3	(既設31)
1 2 3 4	EM-EEF2.0-3C×7	(既設39)×2
◇	EM-EEF2.0-3C×3	(既設31)

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	−
縮尺	1：100	図面番号	E-10
設計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1階平面図 S=1/100

※A´

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G36-F38
トイレ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

※C´

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G36-F38
アリーナ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

1. 特記なき記号は下記による。

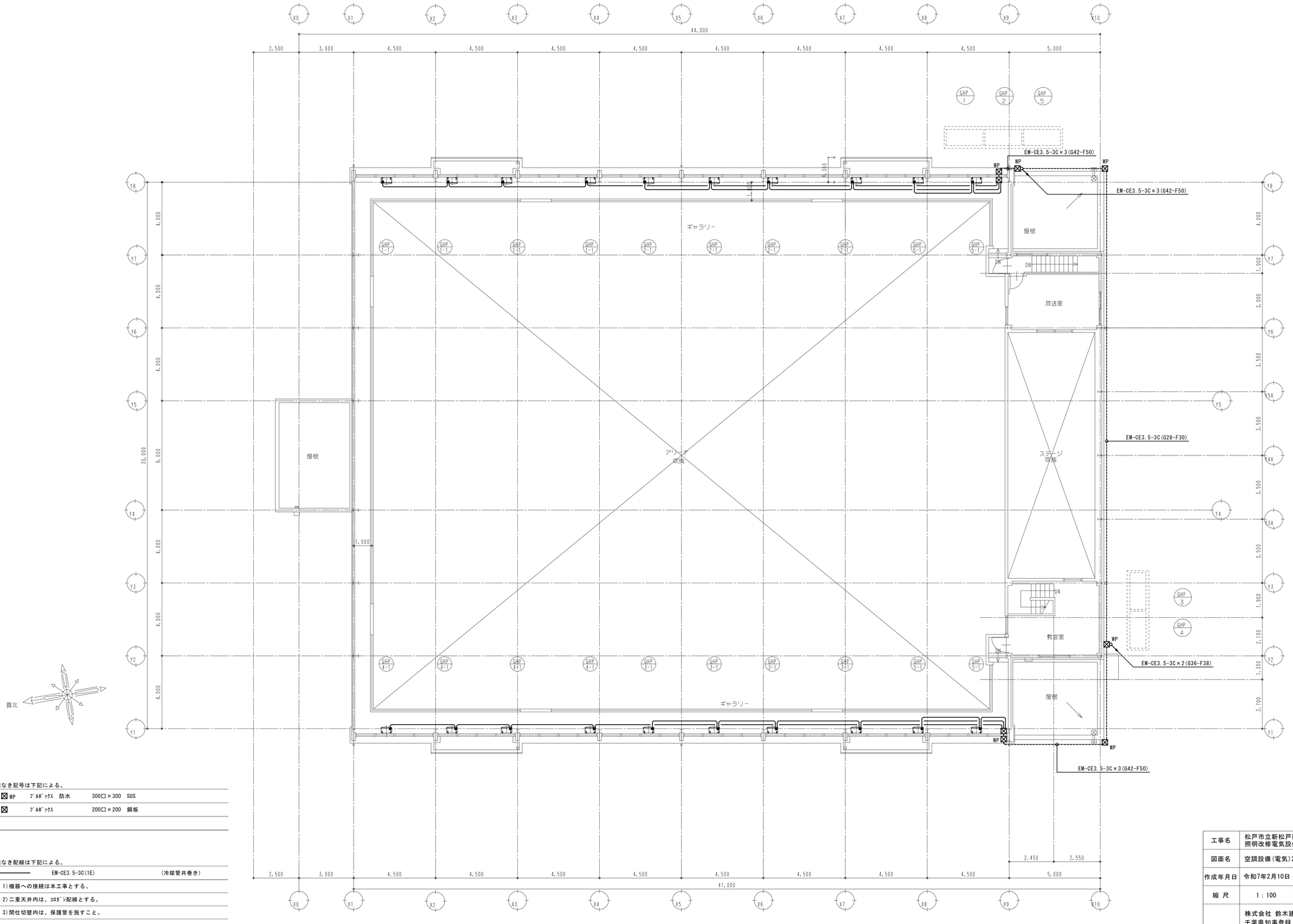
	電灯分電盤		(新設)
2E	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付		露出ﾎﾞｯｸｽ共 防球ｶﾞｰﾄﾞ付
MA	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-A)	
	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-C)	
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SUS	300□×300	防水
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板	200□×200	

2. 特記なき配線は下記による。

---------- 露出配管・配線

※注記：1) 機器への接続は本工事とする。
2) 二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3) 間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4) ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。(参考寸法 W80×H40×t2)

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-11
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

☒ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300	SUS
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200	鋼板

2. 特記なき配線は下記による。

———	EM-CE3.5-3C(1E)	(冷媒管共巻き)

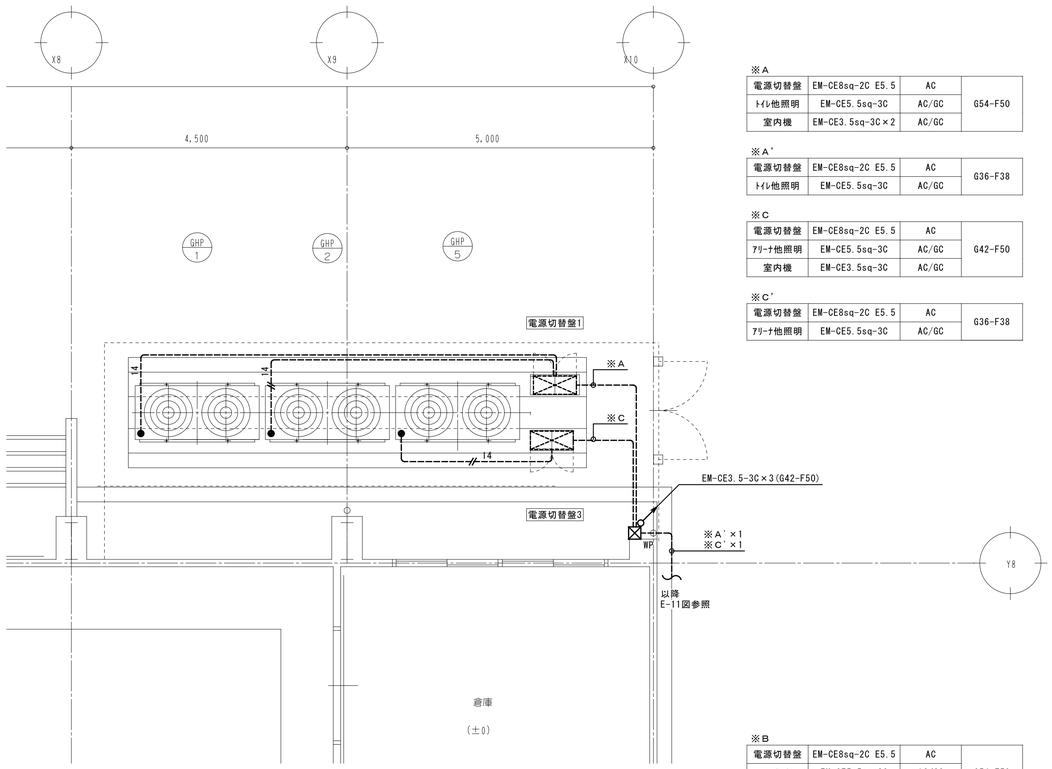
※注記：1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

2階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-12
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ﾄｲﾚ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※A'

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G36-F38
ﾄｲﾚ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

※C

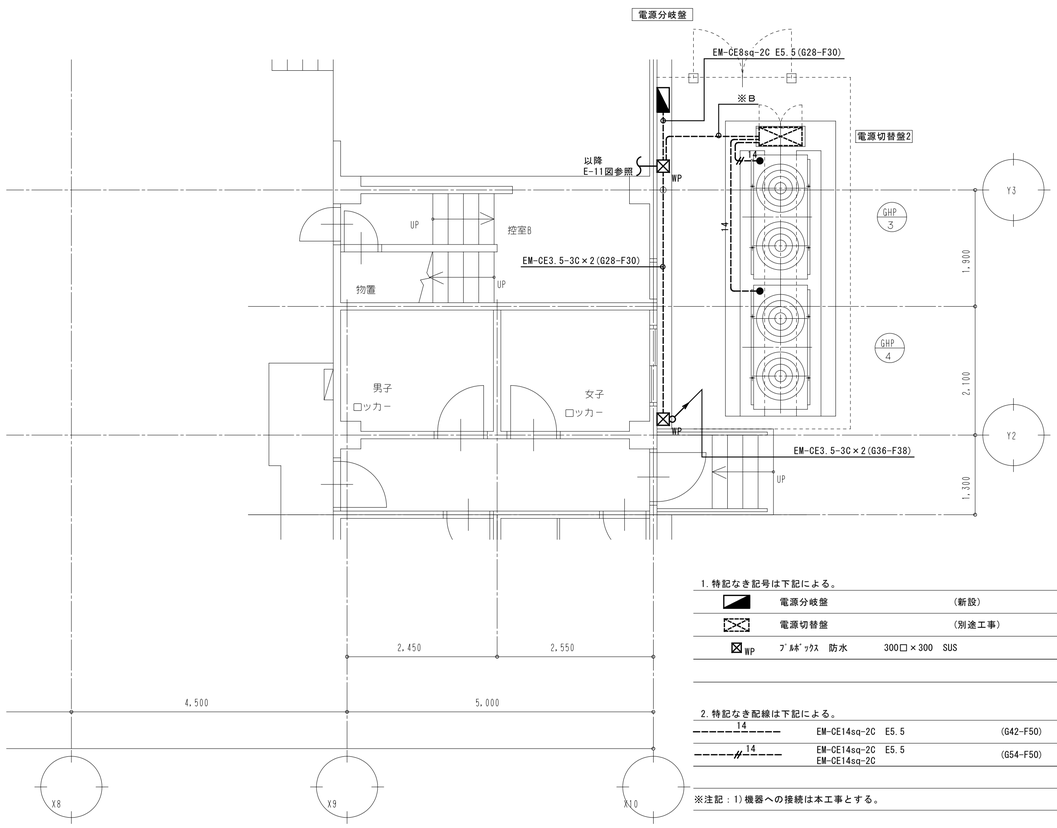
電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G42-F50
ｱﾘｰﾅ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C	AC/GC	

※C'

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G36-F38
ｱﾘｰﾅ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	



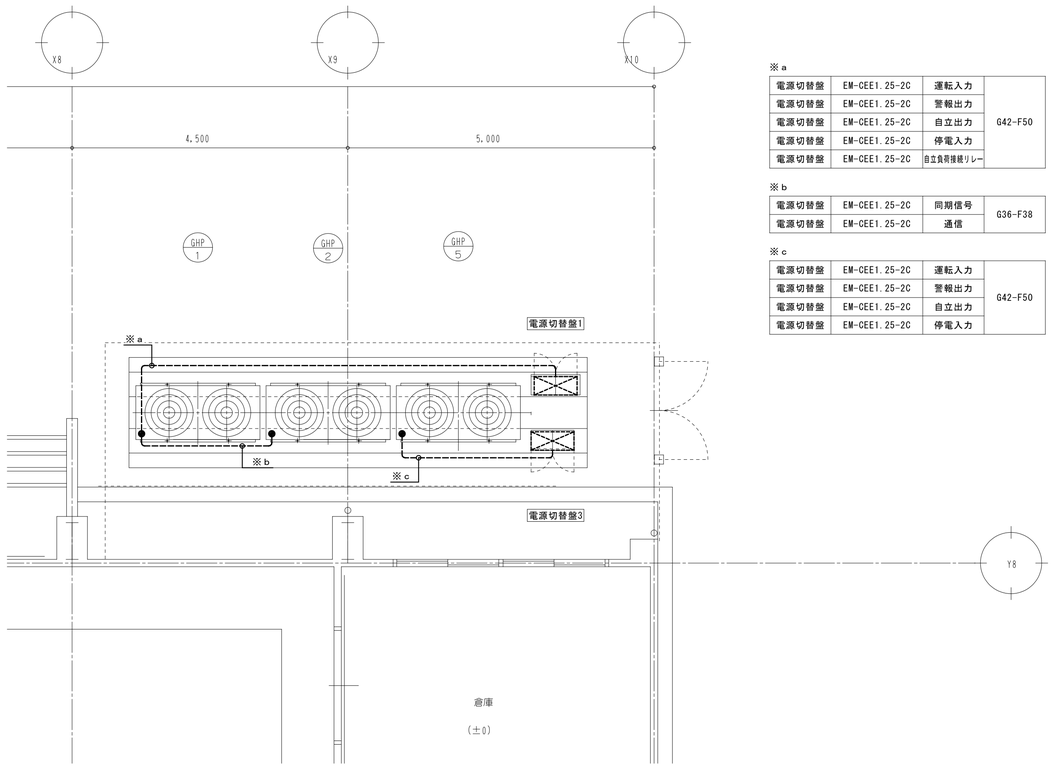
1. 特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤	(新設)
	電源切替盤	(別途工事)
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300 SUS

2. 特記なき配線は下記による。

14	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
14	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。



※a

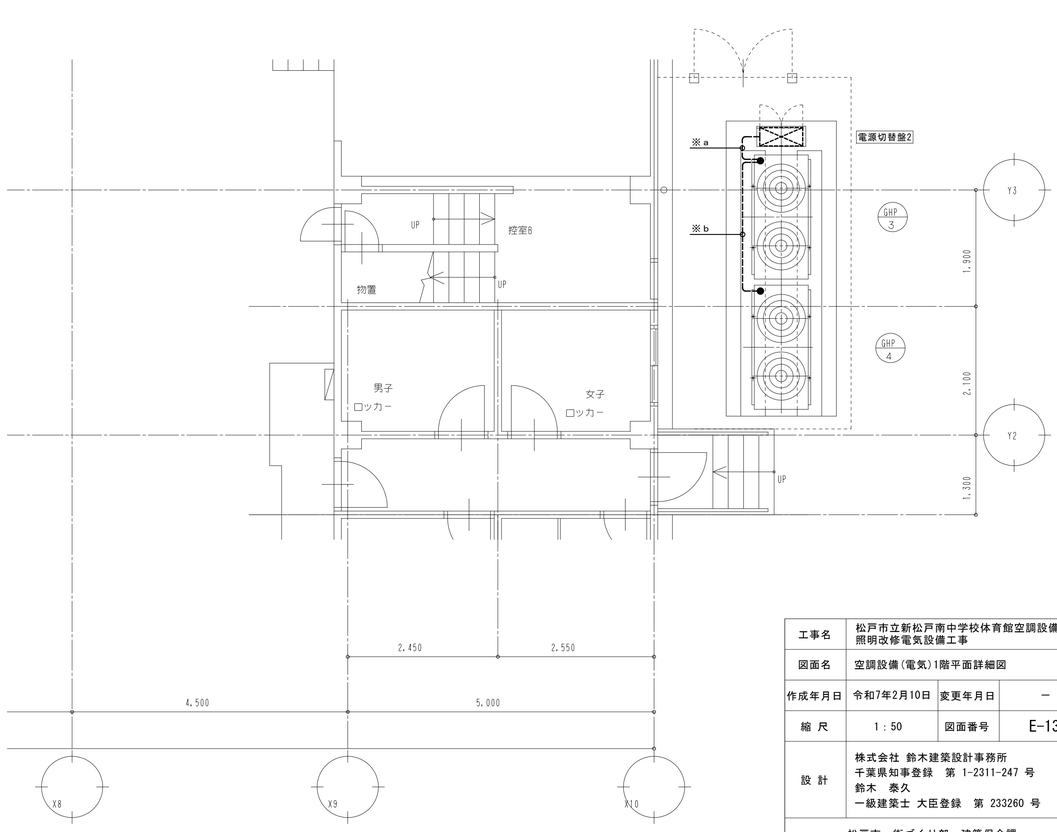
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	



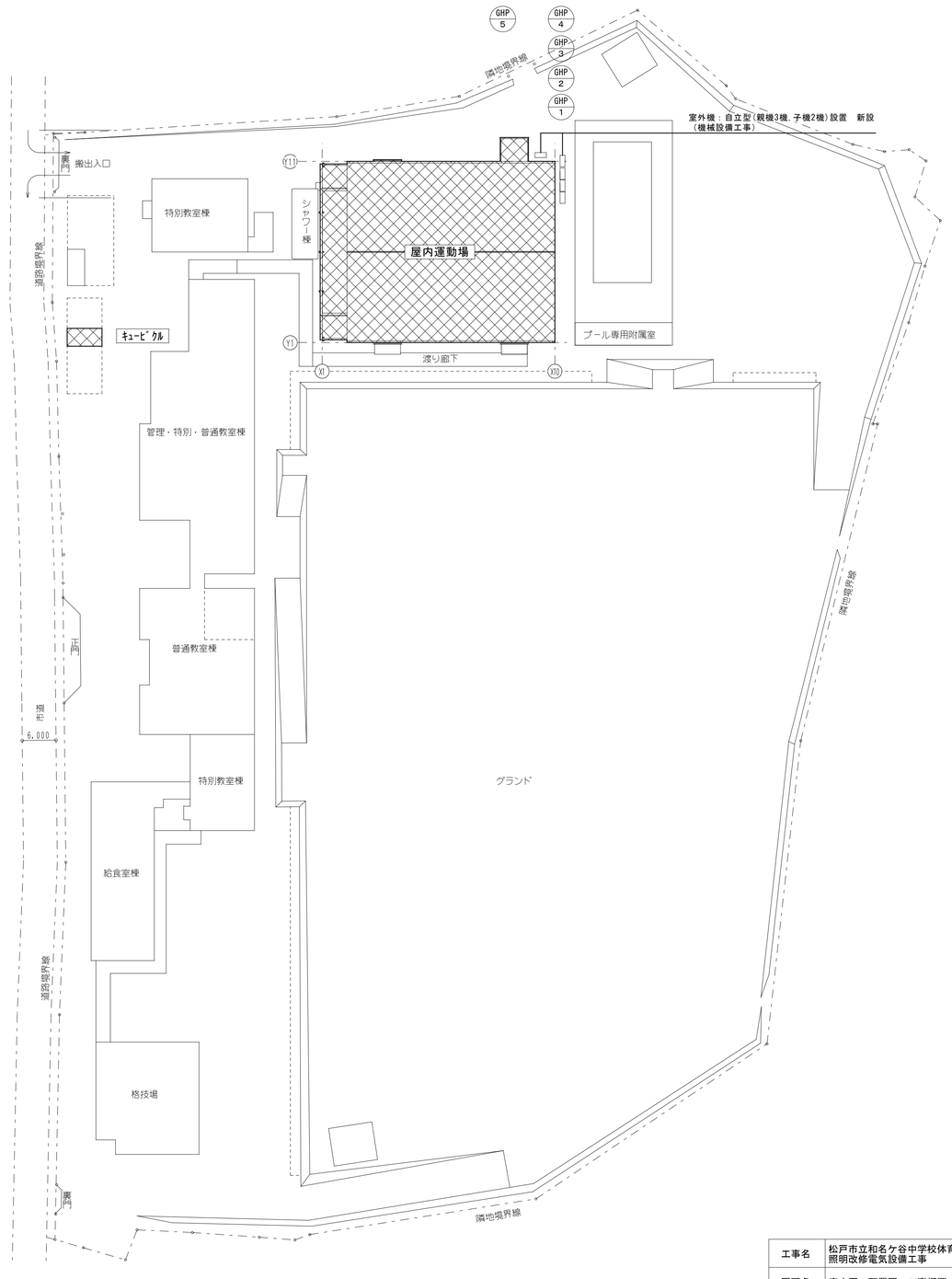
工事名	松戸市立新松戸南中学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：50	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

図　面　リ　ス　ト	
番　　号	図　面　名　称
Ｅ　－００	表紙・図面リスト
Ｅ　－０１	案内図・配置図・工事概要
Ｅ　－０２	特記仕様書
Ｅ　－０３	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図
Ｅ　－０４	空調自立運転システム系統図
Ｅ　－０５	電灯分電盤結線図（改修前）
Ｅ　－０６	電灯分電盤結線図（改修後）
Ｅ　－０７	電灯設備１階平面図（改修前）
Ｅ　－０８	電灯設備１階平面図（改修後）
Ｅ　－０９	電灯設備２階平面図（改修前）
Ｅ　－１０	電灯設備２階平面図（改修後）
Ｅ　－１１	空調設備（電気）１階平面図
Ｅ　－１２	空調設備（電気）２階平面図
Ｅ　－１３	空調設備（電気）１階平面詳細図

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	表紙・図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

案内図　S=1:2500



：今回工事範囲を示す。

配置図　S=1:500

工事概要

松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

：今回工事範囲を示す。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 ： 3000, 500	図面番号	E-01
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕　様　書

第１　工事概要

1. 工事場所　松戸市和名ケ谷1,338番地の1
2. 敷地面積　25,875㎡
3. 主要用途　中学校
4. 建物概要

建　物　名　称	構　造	階　数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
和名ケ谷中学校体育館	S造	地上2階	1,200	6,255	7項

5. 工事項目（● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。）

建物別及び屋外	工　事　種　別				
工　事　種　目	体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6. 部分引渡し　○　無　○　有（工期令和　年　月　日）
指定部分　：

第２　工事仕様

1. 共通仕様（松戸市）

・工事発注に関する現場説明書（質疑に対する回答書を含む）、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（電気工事編）（令和7年版）」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表（電気設備工事編）による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2. 特記仕様

特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物（自家用電気工作物）　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1. 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3) 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2. 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1) 建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2) 建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3) 建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4) 建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具（防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。）	
●	LED照明（一般屋内用に限る。）	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア（OW形）	
○	高圧スイッチギア（PW形）	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器（特定機器）	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御（監視制御装置）	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	● ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速　(Vo=　m/s) 地表面速度区分　（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表（　　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（○ 有償　○ 無償）（小メーターを付ける）
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（○ 有償　○ 無償）
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種　○　B種） ○ 外部足場等（○　　種　○　　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領（最新版）」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○　なし　●　あり（　盤鍵　　） 特別管理産業廃棄物　●　なし　○　あり（PCB使用機器：　　） PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1. 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2. 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項（「資材（材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」）に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼンスチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1) 被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2) 保険金額　請負代金金額 3) 保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	● 工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金（消費税込）が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム（CORINS）に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1) 工事受注時　契約締結後10日以内 2) 登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3) 工事完成時　工事完成後10日以内
	● 工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1) 不法・違反無線局（不法パーソナル無線）を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1) 積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2) さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5) 建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6) 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　） 中間検査の範囲 （　　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　　） ○ 施工条件の明示
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する）とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1) 対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降「使用機器」と称する）については、営繕工事写真撮影要領２．（３）に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2) デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．（３）撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項　目	特　記　事　項
	● デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3) 小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4) 小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書（令和7年版）に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器（アクセスポイント、サーバラック等）がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装（調合ペイント2回塗り）を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装（調合ペイント2回塗り）を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　●　溶融亜鉛メッキ　○　製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　●　溶融亜鉛メッキ　○　製造者標準　とする。 電線管付属品は、　●　上記と同等の防食性能を有する防水形　○　標準品　とする。
	○ フロアーブレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○　砲金製　○　アルミ合金製　○　ステンレス製 〃　○　水平高低調整式（空転防止リング付） OA用インナーコンセント　○　樹脂製　○　アルミ合金製
	● フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○　樹脂製　●　アルミ合金製　○　ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にて FP板（スタイロホーム等）打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管（PF）は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○　溶融亜鉛メッキ製　●　ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。 1) 設計用水平地震力 機器の重量（kgf）に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。 設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設		○一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階（注1） 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0
中　間　階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　（※1）:水槽類には、オイルタンク等を含む。

（注1）重要機器は次による。
○　配電盤　○　発電装置（防災用）　○　交流無停電電源装置
○　直流電源装置　○　電話交換機　○　火災報知器受信機
○　中央監視制御装置
（注2）上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項　目	特　記　事　項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　●　本工事　○　別途 調査項目　●　既存資料調査 調査範囲　○　図示　○ 調査方法　○　図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項 松戸市	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 一般照明の照度測定	１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 ２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 ３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項　目	特　記　事　項
● 受変電設備	○ 電気方式	高圧　○　三相3線式　6kV 低圧　○　三相3線式　200V　○　三相　線式　V ○　単相3線式　200V/100V　○　単相　線式　V ○　OB形（5サイクル以内）　○　PF-S形
	○ 主遮断機	
	● 設備容量	変圧器総容量　250kVA　（うち本工事に係るもの　50kVA）
	○ 進相コンデンサ	○　高圧　20kVar　○　低圧　自動力率制御（　○　あり　○　なし）
	○ 配電盤	○　屋内形　○　屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1) 変圧器は　○　油入形　○　モールド形　変圧器とする。 2) 高圧交流負荷開閉器（LBS）はストライカ式とする。 3) 変圧器のB種接地線には、漏電警報器（ELR）を設置する。 4) DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　●　単相3線式　200V/100V　○　直流2線式　100V 分岐　●　単相2線式　100V　○　直流2線式　100V ●　単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○　外部固定式　○　内部固定式　○　回転形又は上下動形　○　アップ形
	○ 非常照明器具	○　電池内蔵形　○　電池別置形
	● 配線器具	○　タンプラスイッチは　○　ワイド形　○　大角形 ●　壁付コンセントは（2口は複式で可）　○　ワイド形　●　大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数　：　監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○　三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○　三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○　本工事　○　別途工事
○ 横内配電線路	○ 電気方式	○　高圧　三相3線式　6kV ○　低圧　○　三相3線式　200V　○　三相　線式　V ○　単相3線式　200V/100V　○　単相　線式　V ○　単相　線式　V
	○ 電線方式	○　地中線式　○　架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上（1巻程度）ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○　厚鋼電線管（防食テープ1/2重ね2回巻き、4層）　○　波付硬質ポリエチレン管 ○　防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○　耐塩形（ケーブル端末処理材とも）　○　重耐塩形
	○ 外灯接地	○　1基毎単独　○　共用（ケーブル1芯使用）
	○ 区分開閉器等	1) 架空引込　高圧気中負荷開閉器（PAS）、（SOG+DGR）付収納箱（ステンレス製） 2) 地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器（UGS）（SOG+DGR）付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート（高圧は管理者名入り）を設ける。 埋設標　○　鉄製　○　コンクリート製 標識シート　○　（GL-300　○　2倍折り）
○ 横内通信線路	○ 配線方式	○　地中線式　○　架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上（1巻程度）ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○　厚鋼電線管（防食テープ1/2重ね2回巻き、4層）　○　波付硬質ポリエチレン管 ○　防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○　鉄製　○　コンクリート製 標識シート　○　（GL-300　○　2倍折り）
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板（W=30）、L=900、14φは平板（W=40）、L=1200としても差し支えない。（ただし、雷保護用は除く。）

	接地の種類	記　号	接地抵抗値	接　地　極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	B種接地	E_B	150/1Ω以下 ※	EB(14φ)　×　3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ)　×　1　(L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　　） ○ EB(14φ)　×　3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{LI}	100Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	交換装置用	E_I	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	通信用（10Ω）	E_{BL}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連－2組
○	通信用（100Ω）	E_{DL}	100Ω以下	EB(10φ)　×　1　(L=1000mm)
○	測定用	E_S	－	EB(10φ)　×　1　(L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表　図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分		
			建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形（分電盤、端子盤、プルボックス） 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ（工場加工）		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
配管配線	機器付属の制御盤（接地共）	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間（接地共）	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線（ ）	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気（接地共）	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線（ ）	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー（ダクト、チャンバー接続フランジを含む）		●	○	○

章	項　目	特　記　事　項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

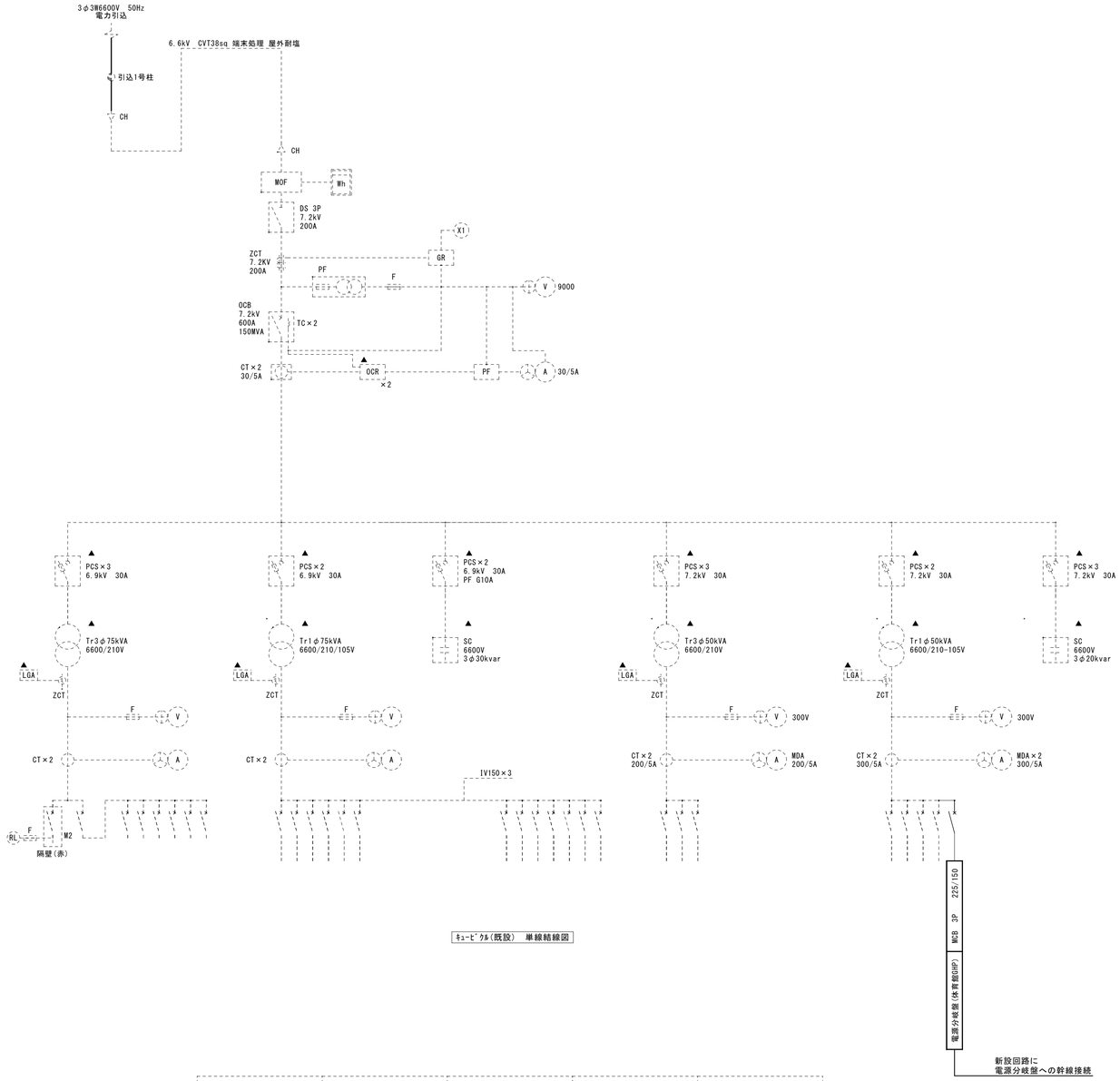
	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンプラスイッチ	〃	1,300
	〃　（多機能トイレ）	〃	1,100
	コンセント（一般）	〃	300
	〃　（和室）	〃	150
	〃　（台上）	台上～中心	150
	〃　（車椅子用）	床上～中心	900
	〃　（車庫）	〃	800～1,300
	ブラケット（一般）	〃	2,100
	〃　（踊場）	〃	2,500
	〃　（鏡上）	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤（廊下・室内）	床上～下端	300
	中間端子盤（EPS・電気室）	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	（天井高）×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　（一般）	床上～中心	300
	〃　（和室）	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	（天井高）×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	（天井高）×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900(400)
	復帰ボタン（多機能トイレ）	〃	1,300
	廊下表示灯（多機能トイレ）	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　（多機能トイレ）	〃	1,100
	壁付位置ボックス（壁付インターホンを除く）		
	〃　（一般）	床上～中心	300
	〃　（和室）	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット（一般）	〃	300
	テレビアウトレット（和室）	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	（天井高）×0.9
	表示灯	〃	（天井高）×0.8

備考
1) （天井高）×0.9及び（天井高）×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

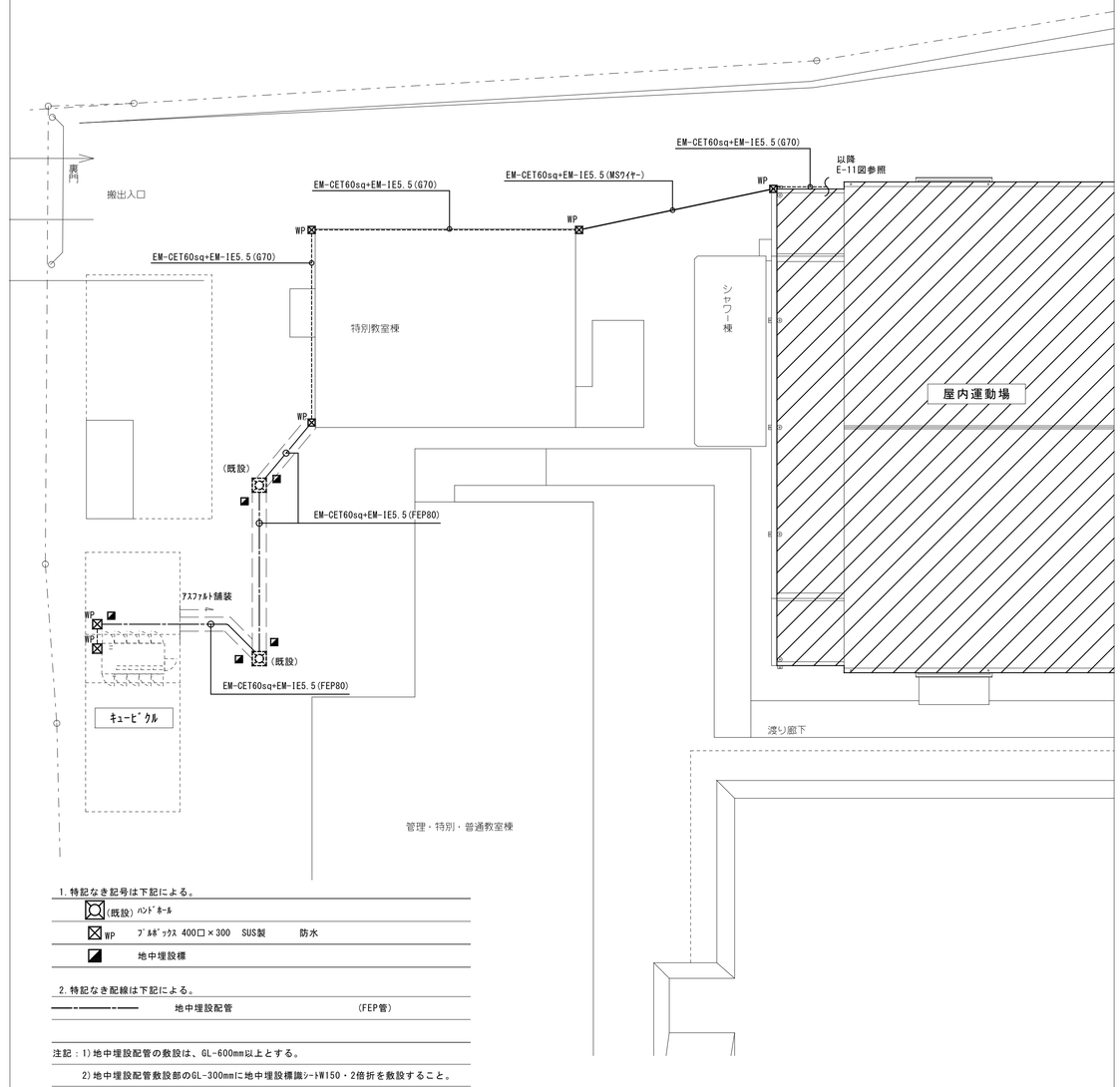
注意
1) 呼出しボタン（身障者用）の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事
図面名	特記仕様書
作成年月日	令和7年2月10日　変更年月日
縮　尺	No-scale　図面番号　E-02
設　計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号
	松戸市 街づくり部 建築保全課



キュービクル(既設) 単線結線図



1. 特記なき記号は下記による。

(既設) ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ 400□×300 SUS製 防水
	地中埋設標

2. 特記なき配線は下記による。

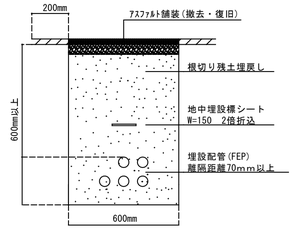
——-———-——	地中埋設配管 (FEP管)

注記：1) 地中埋設配管の敷設は、GL-600mm以上とする。

2) 地中埋設配管敷設部のGL-300mmに地中埋設標識ｼｰﾄW150・2倍折を敷設すること。

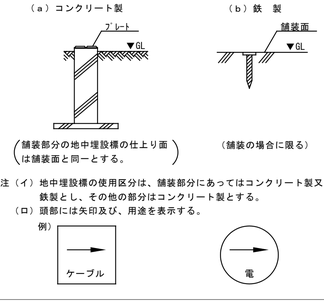
3) 既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙに新設配管用の貫通を見込むこと。

構内掘削参考図



※根切り土中の良質土で埋戻し及び突き固めた後、管を布設する

地中埋設標

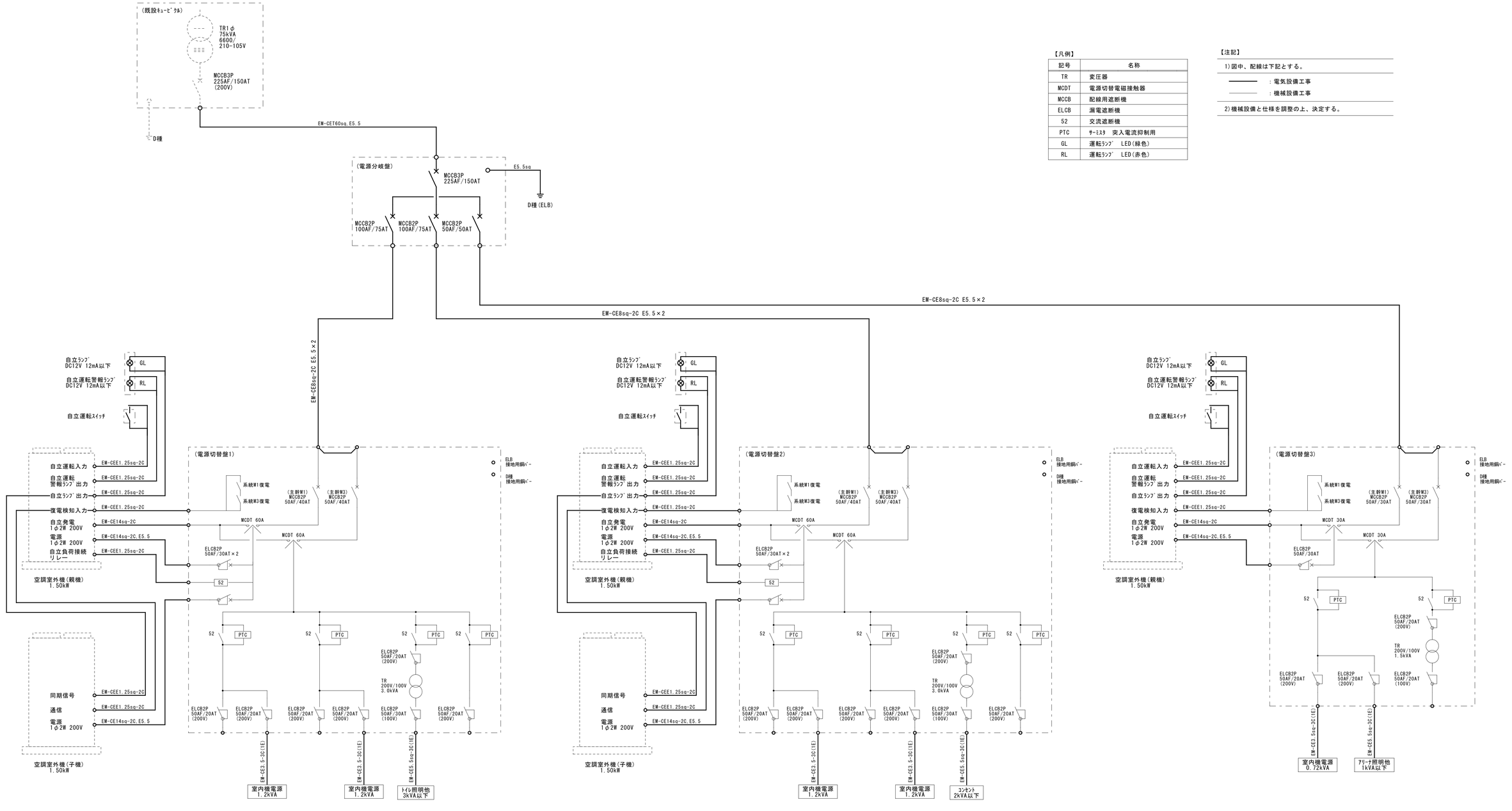


注 (イ) 地中埋設標の使用区分は、舗装部分にあってはコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする。

(ロ) 頭部には矢印及び、用途を表示する。

例)

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1 : 3000,500	図面番号	E-03
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士大臣登録第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記号	名称
TR	変圧器
MCDT	電源切替電磁接触器
MCCB	配線用遮断機
ELCB	漏電遮断機
52	交流遮断機
PTC	ｻｰﾐｽﾀ　突入電流抑制用
GL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(緑色)
RL	運転ﾗﾝﾌﾟ　LED(赤色)

【注記】

1)図中、配線は下記とする。

——— ：電気設備工事

——— ：機械設備工事

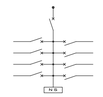
2)機械設備と仕様を調整の上、決定する。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

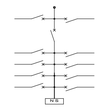
盤名称 (形 状) 幹線番号	主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路 番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	 ｺﾝｾﾝﾄ	 その他	備考	負荷名称
電灯分電盤 1φ3W 埋込型	CV60ˇ-3C		イ	○			16				誘導灯
既設改修前	ELB3P 225/150 中性線欠相 保護付										
			①	○			1820			R1	ｱﾘｰﾅ照明
			②	○			1820			R2	ｱﾘｰﾅ照明
			③	○			1820			R3	ｱﾘｰﾅ照明
			④	○			1820			R4	ｱﾘｰﾅ照明
			⑤	○			1820			R5	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○			1820			R6	ｱﾘｰﾅ照明
			⑦	○			1820			R7	ｱﾘｰﾅ照明
			⑧	○			2014			R8	ｽﾃｰｼﾞ照明
			⑨	○							予備
			⑩	○							予備
			①	○			900			R9	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			②	○			900			R10	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			③	○			900			R11	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			④	○			454				教官室・ﾛｯｶｰ室他
			⑤	○							予備
			⑥	○							予備
			⑦	○							予備
			⑧	○				712			1Fｱﾘｰﾅ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑨	○				1500			2Fｷﾞｬﾗﾘｰ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩	○				1500			2Fｷﾞｬﾗﾘｰ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑪	○				400			1Fｱﾘｰﾅ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑫	○				600			1Fｽﾃｰｼﾞ他 ｺﾝｾﾝﾄ
			⑬	○				300			2F放送室 ｺﾝｾﾝﾄ
			⑭	○				560			2F教官室 ｺﾝｾﾝﾄ
			⑮	○			744				控室､放送室他照明
			⑯	○							照明用調光器
			⑰	○							ｽｸﾘｰﾝ
			⑱	○					50		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
撤去範囲											

主回路

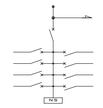
A



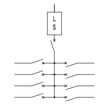
B



C



D



E

F

(注記)

1. 回路番号種別
   - イ ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ① ･･･ 1Φ2W 200V
   - ① ･･･ 1Φ2W 100V
2. ▲ は20Aﾘﾓｺﾝﾘﾚｰを示す。
3. 回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図(改修前)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

機器仕様・凡例	
MCCB	配線用遮断器(小型ﾌﾞﾚｰｶ)
ELCB	漏電遮断器　30mA　0.1sec
TS	ﾀｲﾑｽｲｯﾁ　年間式ｽｹｼﾞｭｰﾙ
	電子式・24時間停電補償
Wh	電力量計：検定付、ﾊﾟﾙｽ発信付
AS	自動点滅器
T/U	ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ
27	不足電圧継電器
MC	電磁接触器(外部信号にてON-OFF)
RT	ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
RR	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ
IV	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ(ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用連続調光)
SPD	雷ｻｰｼﾞ保護ﾃﾞﾊﾞｲｽ
T1	日没点灯~21:00消灯
T2	日没点灯~23:00消灯
T3	ﾌｧﾝ用

回路番号種別（新設）

- [1] ･･･1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
- ◎ ･･･1Φ2W 200V
- ① ･･･1Φ2W 100V
- ◇1 ･･･1Φ2W 200V（AC/GC電灯分電盤）
- ◇2 ･･･1Φ2W 100V（AC/GC電灯分電盤）

注記

1)分岐ﾌﾞﾚｰｶｰはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶｰ使用とする。

2)回路名称は調査し、適切な回路名称を記載する。

電源分岐盤（新設）

盤名称	電源分岐盤
(形 状)	新設
幹線番号	
主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	MCCB3P 225/150
電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	1φ3W
	SUS製壁掛形(露出)

回路番号	MCB 2P	MCB 3P	ELB 2P	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
◎1	100/75					3000		電源切替盤1
◎2	100/75					3000		電源切替盤2
◎3	50/50					1500		電源切替盤3

EM-CET60sq

AC/GC電灯分電盤（新設）

盤名称	AC/GC電灯分電盤
(形 状)	新設
幹線番号	
主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	
電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	1φ2W
	鋼板製壁掛形(露出)

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
◇1	○			336			▲ R10,11,12	ｱﾘｰﾅ　照明
◇2	○					100		調光ｽｲｯﾁ電源
◇3	○					100		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
1	○			926			※既設電灯分電盤①を接続する	教官室・ﾛｯｶｰ室他
2	○							予備

EM-CE5.5sq-3C(1E)　SW

EM-CE5.5sq-2C

両切ｽｲｯﾁ2P15A×1
伝送ﾕﾆｯﾄ×1
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×1
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×3
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

電灯分電盤 1φ3W 埋込型 既設改修後 ※内部改修

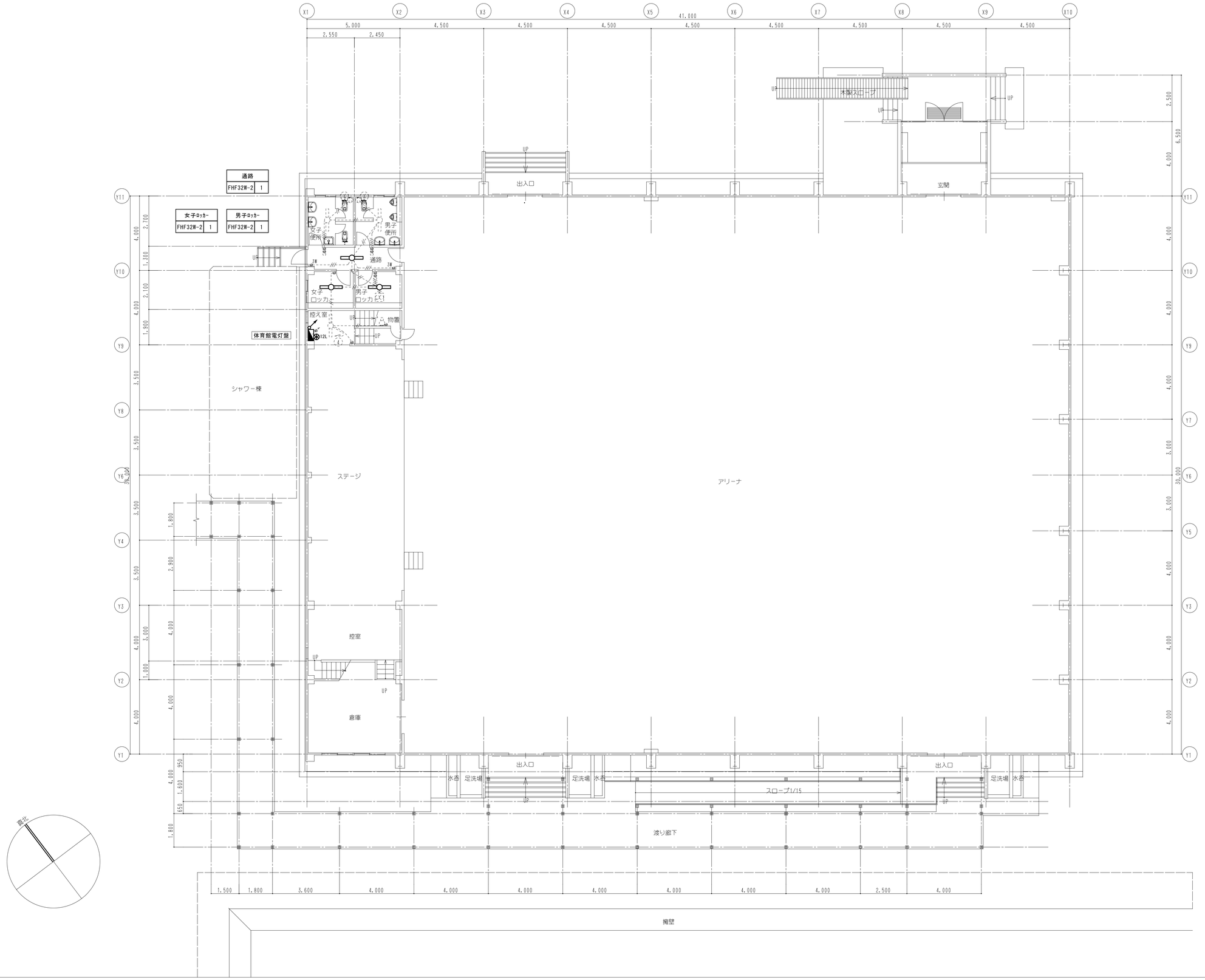
盤名称	電灯分電盤
(形 状)	1φ3W
幹線番号	埋込型
	既設改修後
	※内部改修
主回路 B 幹線ｻｲｽﾞ 主開閉器	MCCB2P 225/150
電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	CV60`-3C

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
A	○			16				誘導灯
1	○			1820			R1	ｱﾘｰﾅ照明
2	○			1820			R2	ｱﾘｰﾅ照明
3	○			1820			R3	ｱﾘｰﾅ照明
4	○			1820			R4	ｱﾘｰﾅ照明
5	○			1820			R5	ｱﾘｰﾅ照明
6	○			1820			R6	ｱﾘｰﾅ照明
7	○			1820			R7	ｱﾘｰﾅ照明
8	○			2014			R8	ｽﾃｰｼﾞ照明
9	○							予備
10	○							予備
1	○			86			R9	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
2	○				712			1Fｱﾘｰﾅ ｺﾝｾﾝﾄ
3	○				1500			2Fｷﾞｬﾗﾘｰ ｺﾝｾﾝﾄ
4	○				1500			2Fｷﾞｬﾗﾘｰ ｺﾝｾﾝﾄ
5	○				400			1Fｱﾘｰﾅ ｺﾝｾﾝﾄ
6	○				600			1Fｽﾃｰｼﾞ他 ｺﾝｾﾝﾄ
7	○				300			2F放送室 ｺﾝｾﾝﾄ
8	○				560			2F教官室 ｺﾝｾﾝﾄ
9	○			744				控室.放送室他照明
10	○							照明用調光器
11	○							ｽｸﾘｰﾝ
12	○					50		ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
13	○							予備
14	○							予備

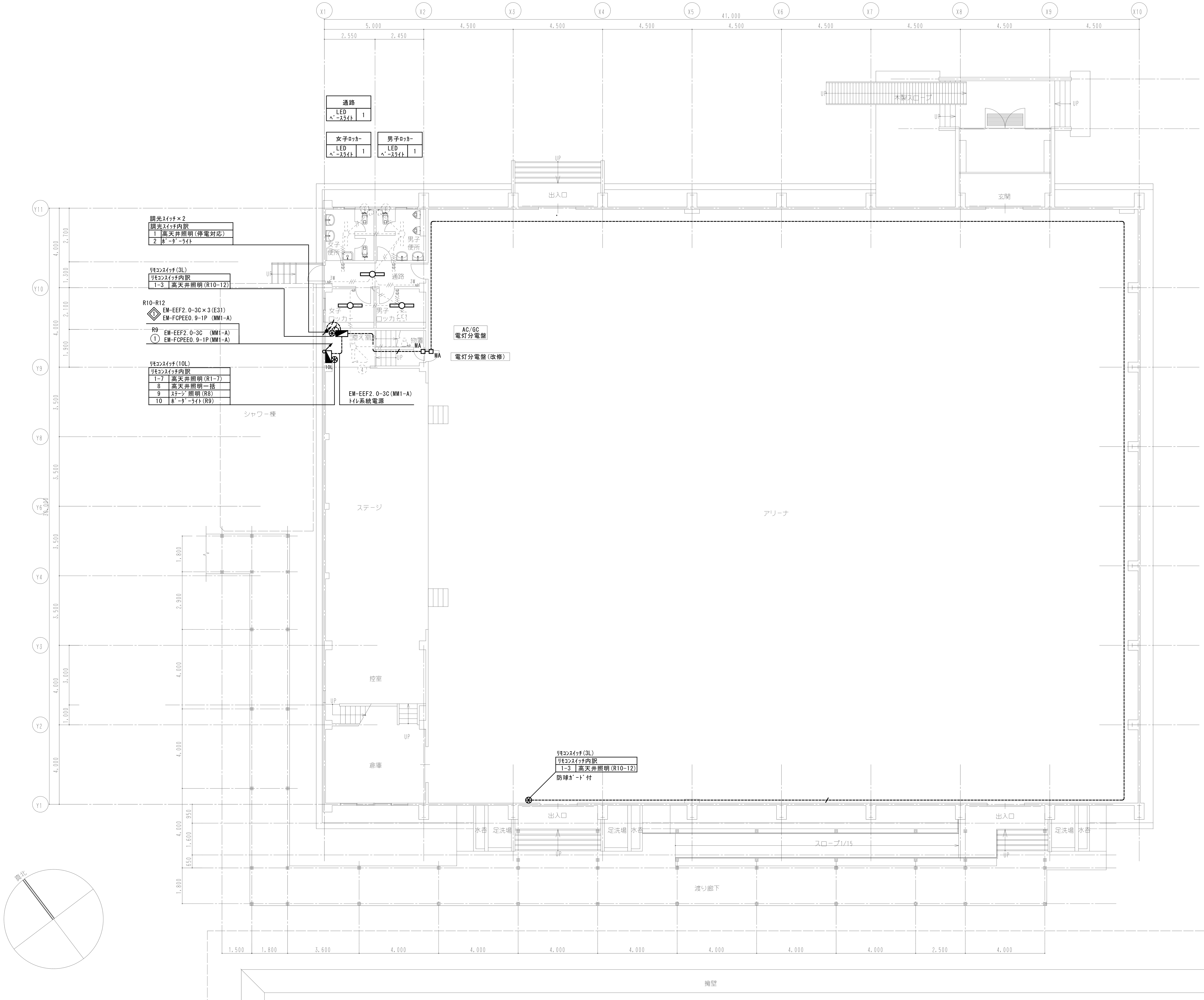
ﾘﾓｺﾝ制御用T/U ×3
ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ ×9
ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ×1

新設範囲

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯分電盤結線図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第　1-2311-247　号 鈴木　泰久 一級建築士大臣登録第　233260　号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



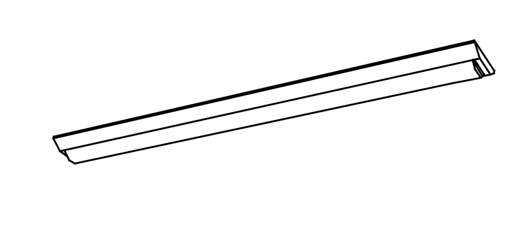
工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-07
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



照明器具姿図

(LEDベースライト記号)	LEDベースライト 直付形 25.0W 4,000lm

突入電流 4.5A以下



LSS9−4−37

1.特記なき記号は下記による。

記号	名称	備考
(電灯分電盤記号)	電灯分電盤	(新設)
(LEDベースライト記号)	LEDベースライト	(新設)
□ MA	ジャンクションボックス	(MM1-A)
(調光スイッチ記号)	調光スイッチ	露出ボックス共
(リモコンスイッチ記号)	リモコンスイッチ	露出ボックス共

2.特記なき配線は下記による。

線種	配線	備考
----------------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(MM1-A)
--------/--------	EM-FCPEE0.9-1P	(MM1-A)
- - - - - - - -	既設配管配線	

※注記

1)機器への接続は本工事とする。

2)二重天井内は、コロガシ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)撤去・新設に伴う高所作業は床養生(コンパネ・養生シート)をし、ローリングタワーを使用する。

5)既設電灯分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1P配線する。

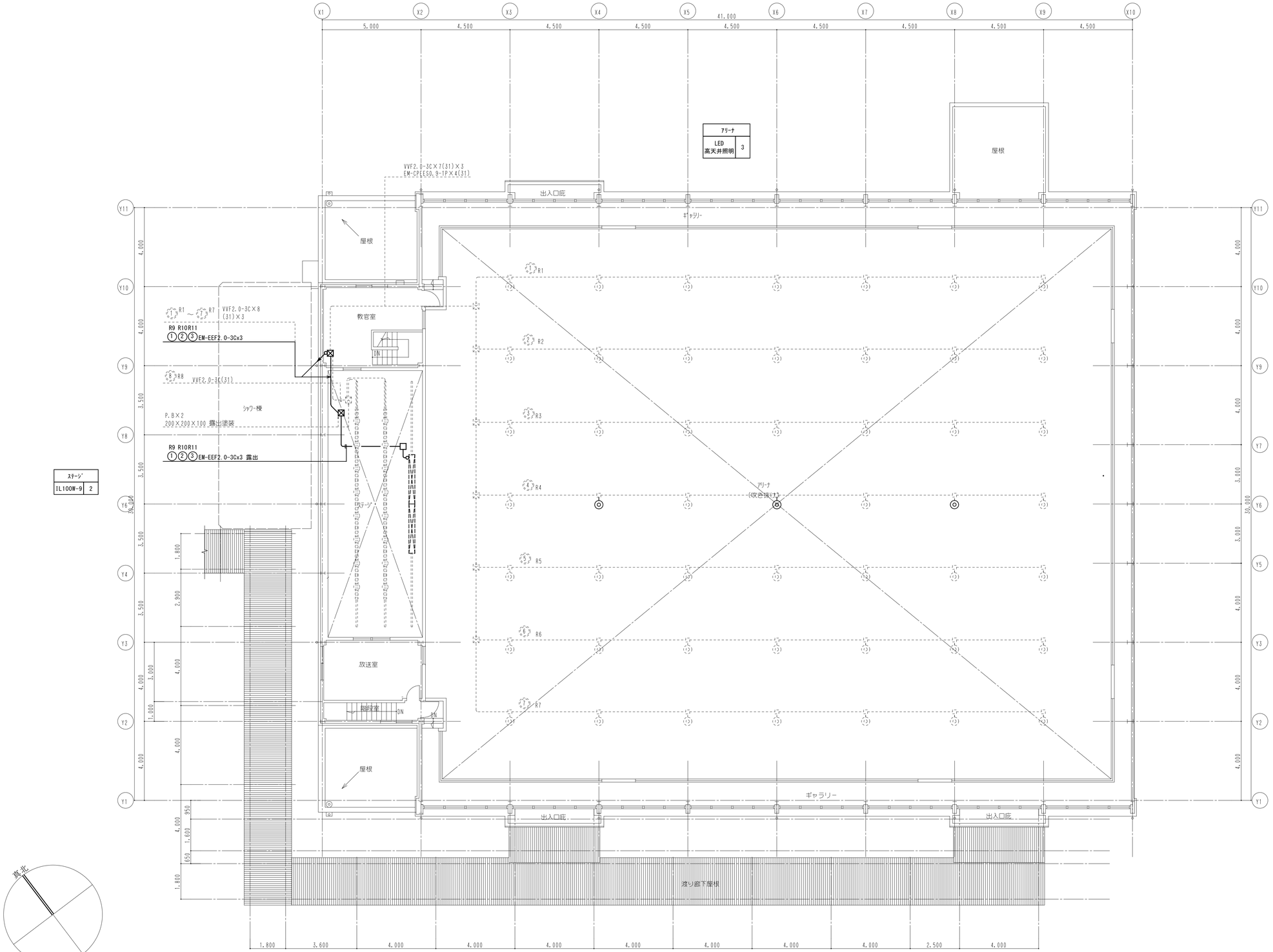
6)リモコンスイッチへの配線はAC/GC電灯分電盤から配線する。

7)男子・女子便所以外の照明スイッチに「停電時使用禁止」を表記する。

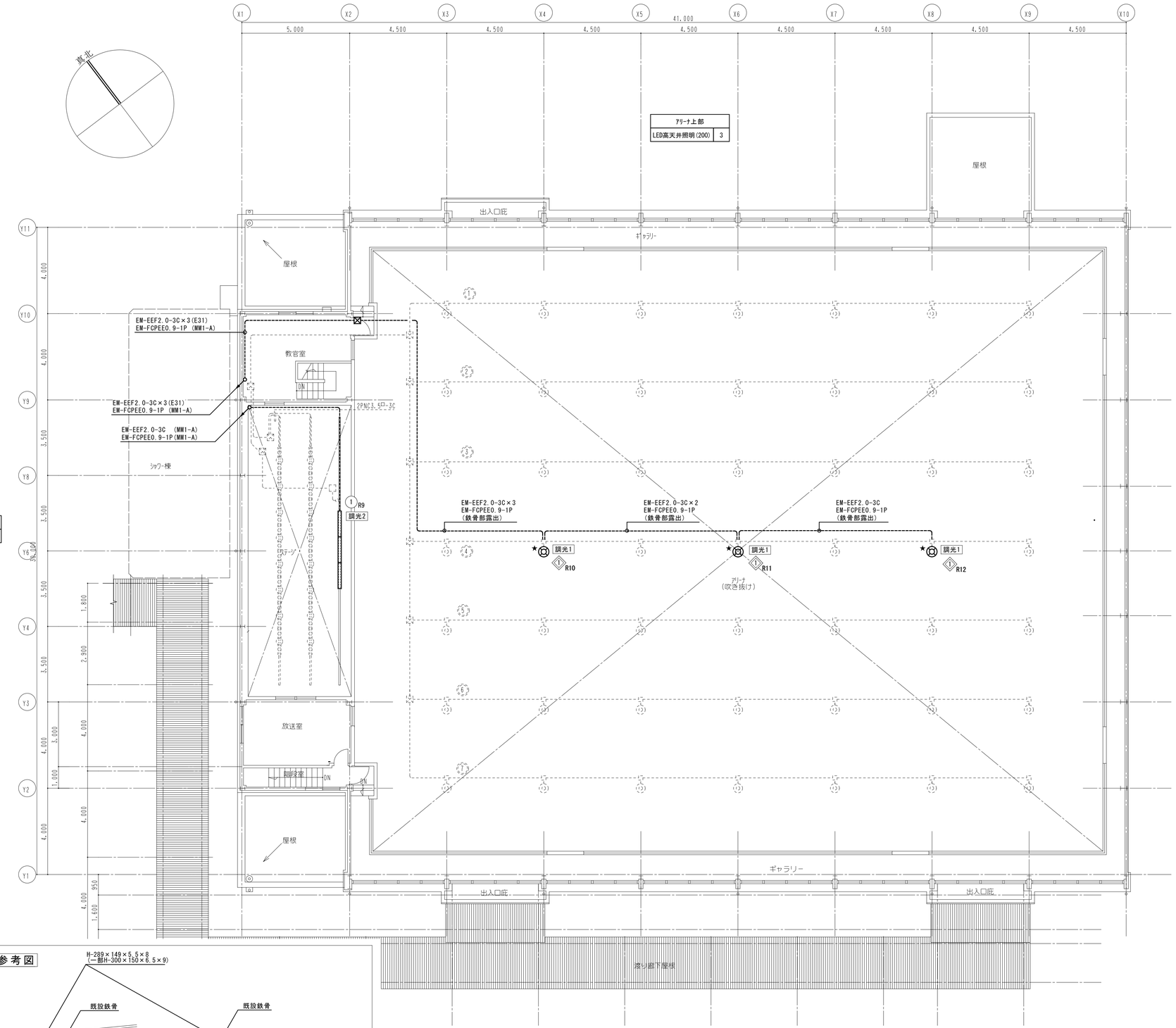
8)リモコンスイッチ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、アクリルプレートにて「停電時点灯可能」と表示すること。(参考寸法:W80×W40×t2)

9)トイレの自動水洗はAC/GC回路と接続すること。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1階平面図(改修後)		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	−
縮 尺	1:100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



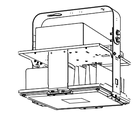
工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-09
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



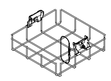
照明器具姿図

★	LED高天井照明　直付形　112.0W　21,300lm　調光

突入電流　19.5A以下

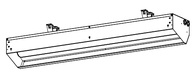


ＬＳＲ２Ｗ－２００　ＬＲ９



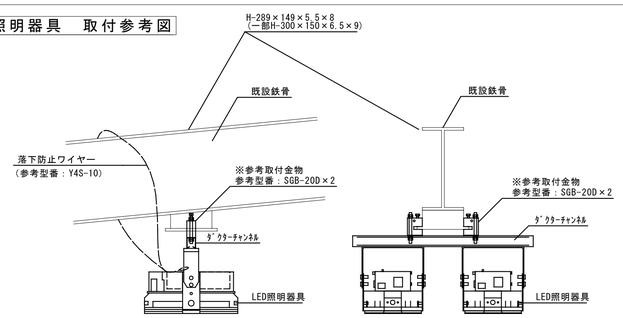
下面ガード参考型番：ＮＹＫ００１１６

▭	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　直付形　43.1W　6,900lm　調光



NNQ34000K LR9

高天井用照明器具　取付参考図



1. 特記なき記号は下記による。

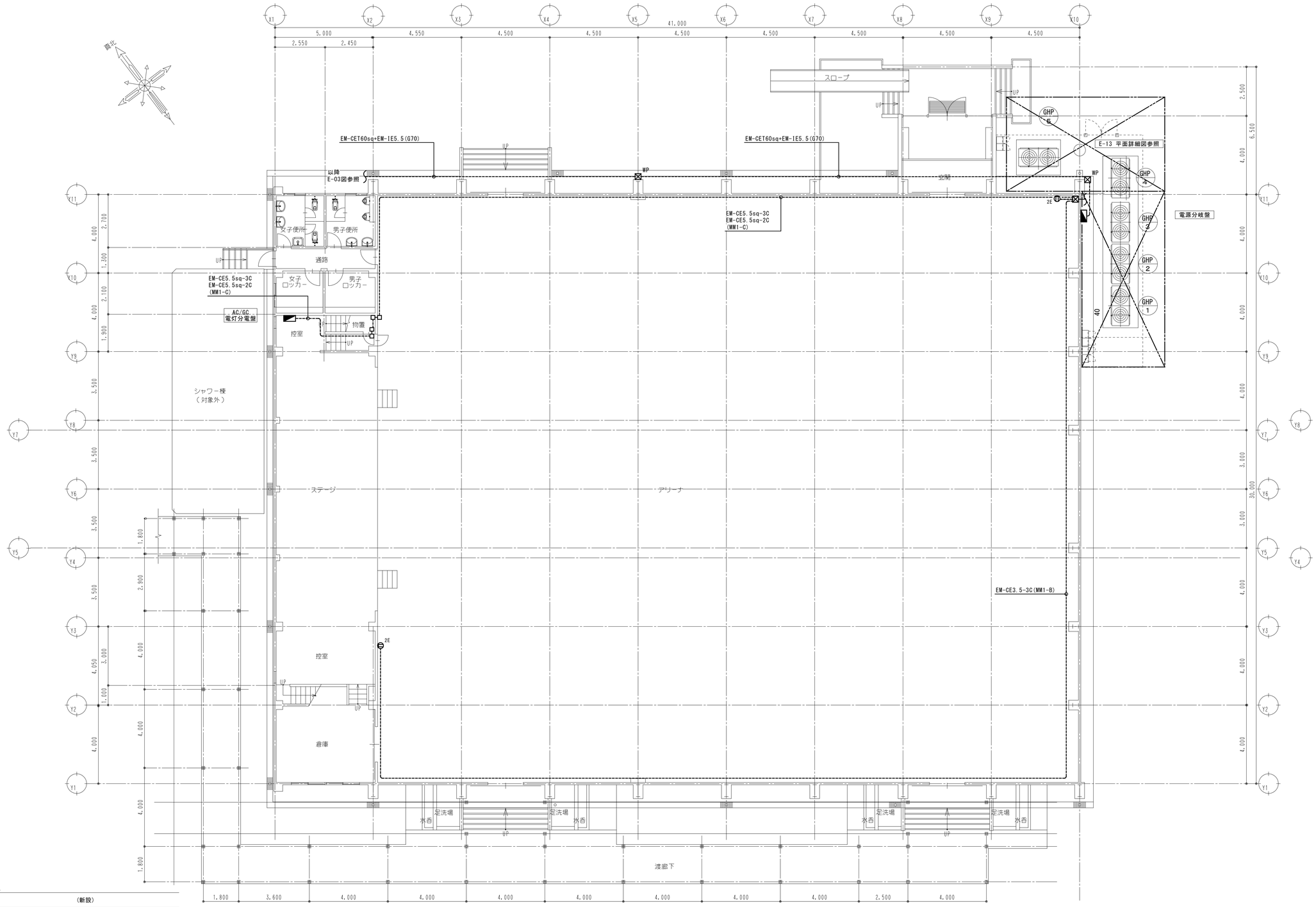
★	LED高天井照明	(新設)	停電時点灯
▭	LEDﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ	(新設)	
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用	
☒ (既設)	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	※既設再利用	

2. 特記なき配線は下記による。

----------	EM-EEF2.0-3C(1E)	(既設配管内)
--------/--------	EM-FCPEE0.9-1P	(鉄骨部露出配線)
- - - - - - - - - -	既設配管配線	

※注記：1)機器への接続は本工事とする。
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。
3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。
4)電源線と信号線が接触しないように配線する。

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮　尺	1：100	図面番号	E-10
設　計	株式会社　鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

◢	電灯分電盤		(新設)
ⓓ 2E	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 接地極付		露出ﾎﾞｯｸｽ共 防球ｶﾞｰﾄﾞ付
□	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	(MM1-C)	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板	200□×200	

2. 特記なき配線は下記による。

----------	露出配管・配線

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

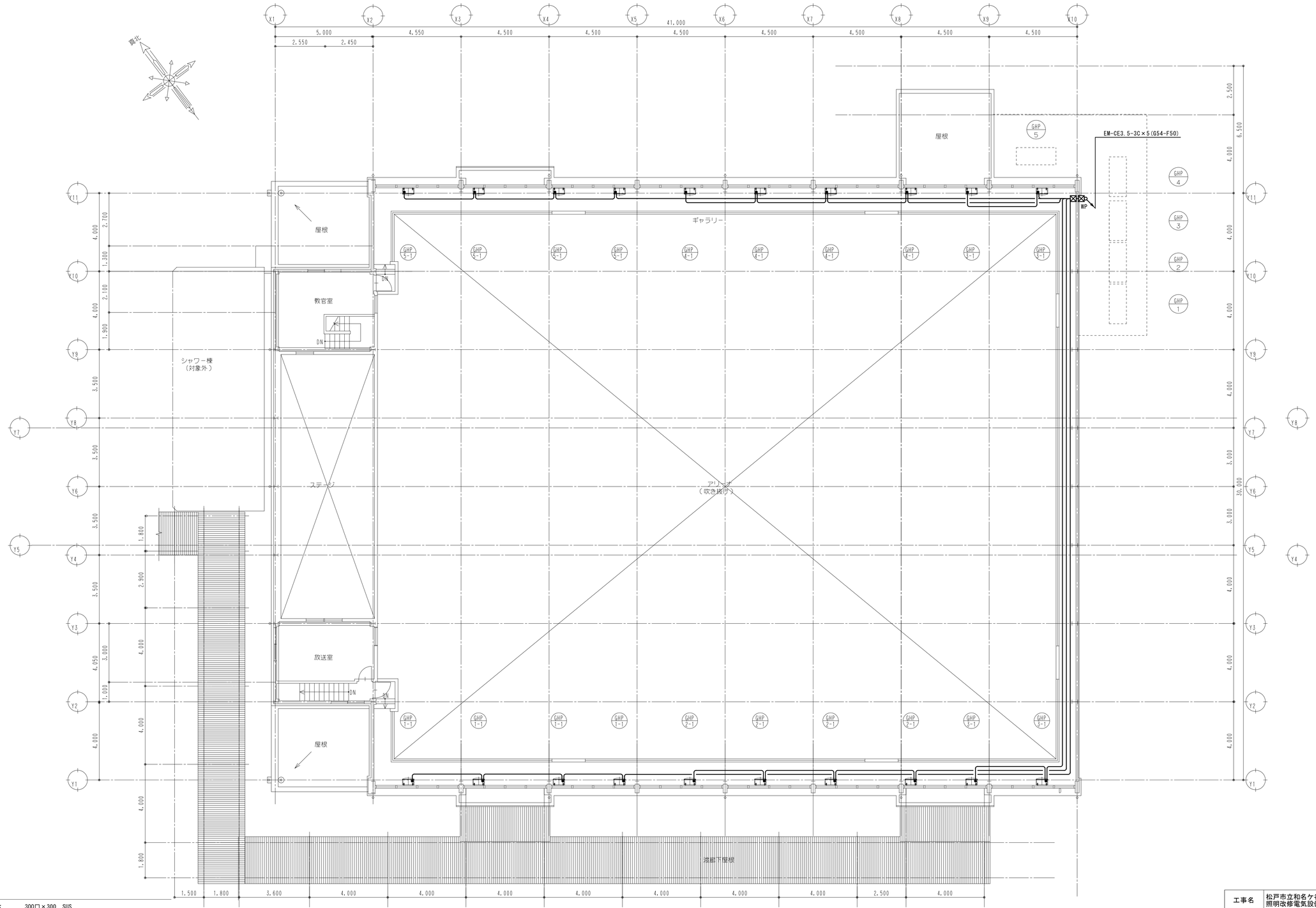
2)二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3)間仕切壁内は、保護管を施すこと。

4)ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ上部壁面にｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて「停電時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ(1,000W)まで」と表示すること。（参考寸法 W80×H40×t2）

１階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-11
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			



1. 特記なき記号は下記による。

☒ WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ　防水	300□×300　SUS
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	200□×200　鋼板

2. 特記なき配線は下記による。

———	EM-CE3.5-3C(1E)	（冷媒管共巻き）

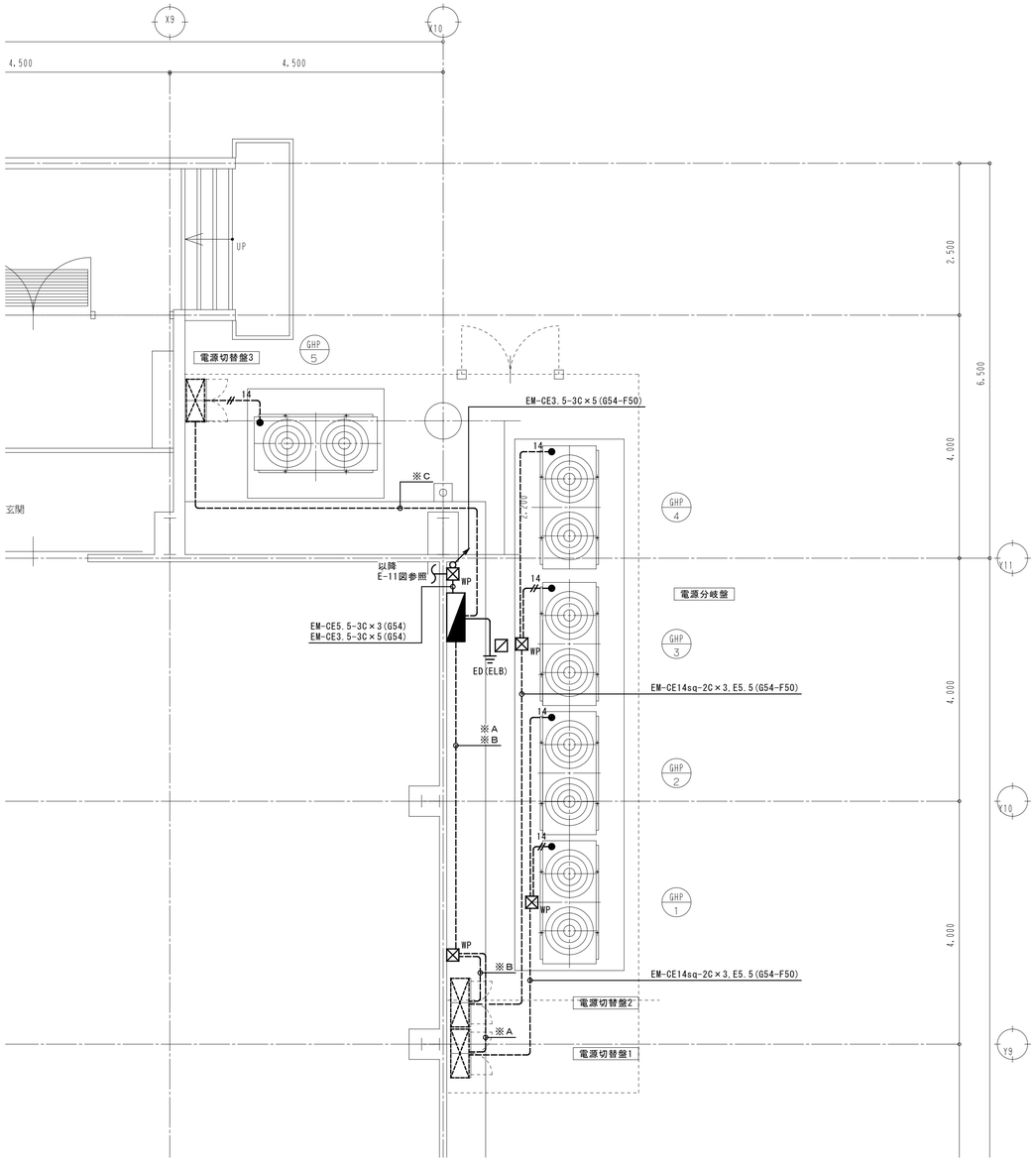
※注記：1）機器への接続は本工事とする。

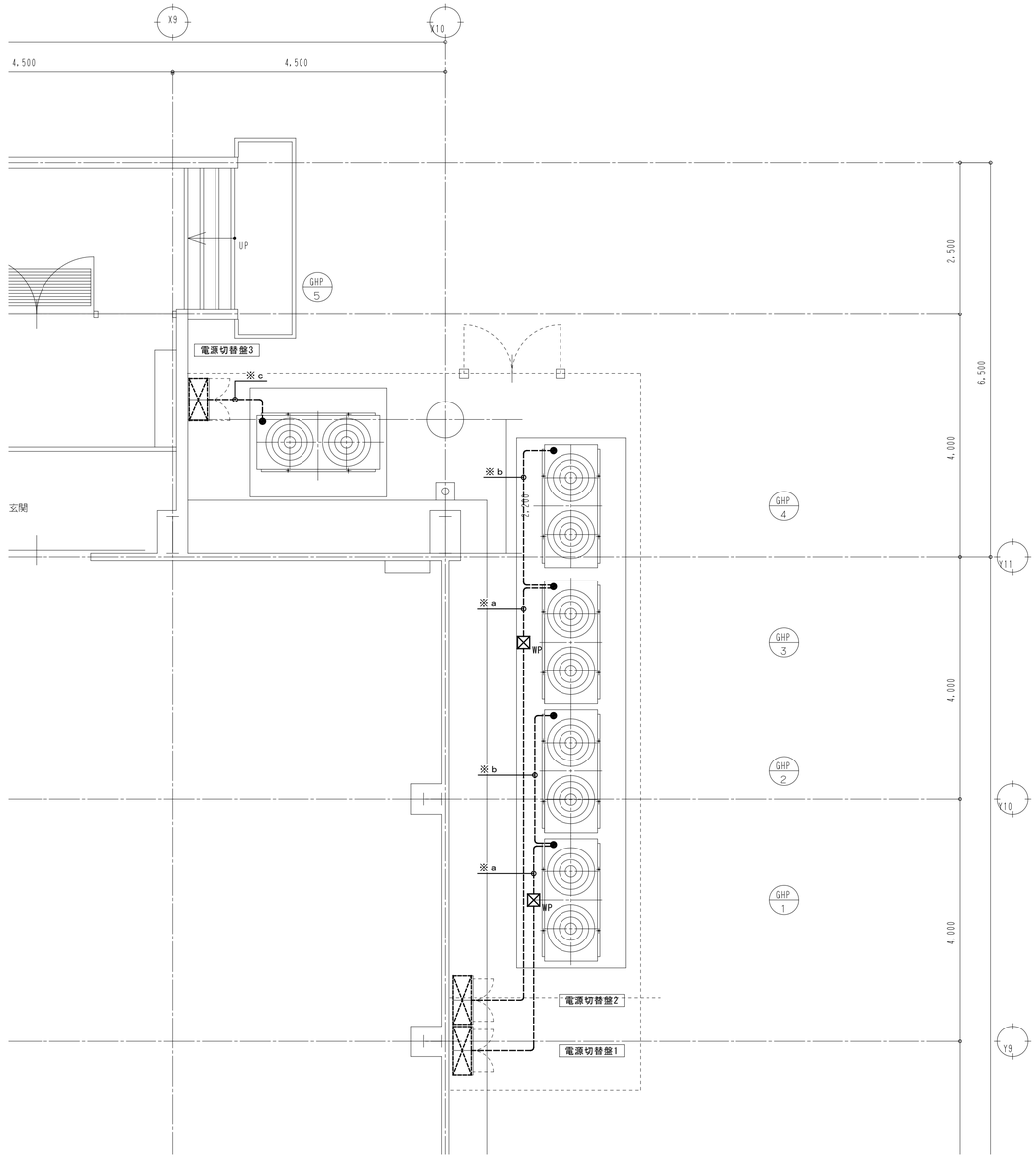
2）二重天井内は、ｺﾛｶﾞｼ配線とする。

3）間仕切壁内は、保護管を施すこと。

2階平面図　S=1/100

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備（電気）2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：100	図面番号	E-12
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録　第 1-2311-247 号 鈴木　泰久 一級建築士 大臣登録　第 233260 号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			





※A

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ﾄｲﾚ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※B

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G54-F50
ｺﾝｾﾝﾄ	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C×2	AC/GC	

※C

電源切替盤	EM-CE8sq-2C E5.5	AC	G42-F50
ｱﾘｰﾅ他照明	EM-CE5.5sq-3C	AC/GC	
室内機	EM-CE3.5sq-3C	AC/GC	

1.特記なき記号は下記による。

	電源分岐盤	(新設)
	電源切替盤	(別途工事)
WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 防水	300□×300 SUS
	接地極	打棒式
	接地極埋設標	

2.特記なき配線は下記による。

14	EM-CE14sq-2C E5.5	(G42-F50)
14	EM-CE14sq-2C E5.5 EM-CE14sq-2C	(G54-F50)

※注記：1)機器への接続は本工事とする。

※a

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G42-F50
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立負荷接続リレー	

※b

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	同期信号	G28-F30
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	通信	

※c

電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	運転入力	G36-F38
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	警報出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	自立出力	
電源切替盤	EM-CEE1.25-2C	停電入力	

工事名	松戸市立和名ケ谷中学校体育館空調設備設置 照明改修電気設備工事		
図面名	空調設備(電気)1階平面詳細図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	－
縮 尺	1：50	図面番号	E-13
設 計	株式会社 鈴木建築設計事務所 千葉県知事登録 第 1-2311-247 号 鈴木 泰久 一級建築士 大臣登録 第 233260 号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立第一中学校ほか５校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市岩瀬５８７番地ほか５か所

３．工　期　令和　年　月　日 から 令和 8年 3月 １９日 まで

４．CADデータの貸与　　■有　□無

※1.基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」を指す。
※2.基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」を指す。
※3.基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」を指す。
※4.基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事着工前に提出	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ） ※契約額が500万円以上（契約後10日以内に登録） 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事適正化指導要綱	
	■電気保安技術者通知書 （資格者証の写し） 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳･下請業者選定通知書･施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事適正化指導要綱	代表者
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 １．組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 ２．工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事中に提出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	■月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者ﾏﾆﾌｪｽﾄの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 １出来高検査願 ２出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完成後に提出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4	代表者
	■１工事記録写真	写真帳	1	機1.2.4	
	■２完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 ＰＤＦ，ＣＡＤデータ	ＣＤもしくはＤＶＤ	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	ＣＤもしくはＤＶＤ	2 1	※松戸市建築事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	
	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■１予備品等引渡通知書（リスト共） □２キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 ■１建築物等の利用に関する説明書 ■２保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） ■３機器性能試験成績書 ■４官公署届出書類	原則、 ＣＤもしくはＤＶＤ	 2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□５総合試運転報告書		1	電1.7.3	
	□６総合試運転調整報告書		1	機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》電気設備工事編（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立第一中学校ほか５校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市岩瀬５８７番地ほか５か所

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　８年　３月　１９日　まで

標　仕：公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版
改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版

No	検査・立会い項目	基準等	備　考
1	検査		
	■１　品質管理検査(必要に応じて)	標　仕１編1.3.4	
		改標仕１編1.3.4	
	■２　機材の検査(承諾済は除く)	標　仕１編1.4.4	
		改標仕１編1.4.5	
	■３　一工程の施工の確認及び報告による検査	標　仕１編1.5.2	
		改標仕１編1.6.3	
	■４　監督職員の指示による検査	標　仕１編1.5.3	
		改標仕１編1.6.4	
2	立会い		
	■１　監督職員の指示による立会い	標　仕１編1.5.6	
		改標仕１編1.6.7	
	■２　照明器具の取付け	標　仕２編2.18.1	
	■３　電線・ケーブル相互の接続及び端末処理	標　仕２編2.18.1等	
	■４　同上接続部の絶縁処理	標　仕２編2.18.1等	
	□５　接地線の構造体への接続	標　仕２編2.18.1等	
	■６　金属管、合成樹脂管、ケーブルラック、金属製可とう電線管等のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□７　壁埋込盤類キャビネットの取付け	標　仕２編2.18.1等	
	■８　主要機器及び盤類の設置	標　仕２編2.18.1等	
	■９　防火区画貫通部の耐火処理及び外壁貫通部の防水処理	標　仕２編2.18.1等	
	■10　接地極の埋設	標　仕２編2.18.1等	
	□11　電柱の建柱位置及び建柱	標　仕２編2.18.1等	
	■12　地中電線路のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□13　現場打マンホール、ハンドホールの配筋等	標　仕２編2.18.1等	
	□14　総合調整	標　仕２編2.18.1等	
	■15　電線・ケーブルのふ設	標　仕３編2.3.1 等	
	■16　電線・ケーブルの機器への接続	標　仕３編2.3.1 等	
	□17　基礎の位置、地業、配筋等	標　仕３編2.3.1 等	
	□18　基礎ボルトの位置及び取付け	標　仕３編2.3.1 等	
	□19　UTPケーブルの成端	標　仕６編2.28.1等	
	□20　収納架の固定	標　仕６編2.28.1等	
	■21　照明器具、主要機器及び盤類の取外し	改標仕２編2.19.1	
	■22　分電盤、制御盤等の改造	改標仕２編2.19.1	
	□23　重量物の解体、搬入、搬出組立て	改標仕２編2.19.1等	
	■24　事前確認及び停復電操作	改標仕３編2.4.1 等	
	■25　既設電線・ケーブルの切断	改標仕３編2.4.1 等	